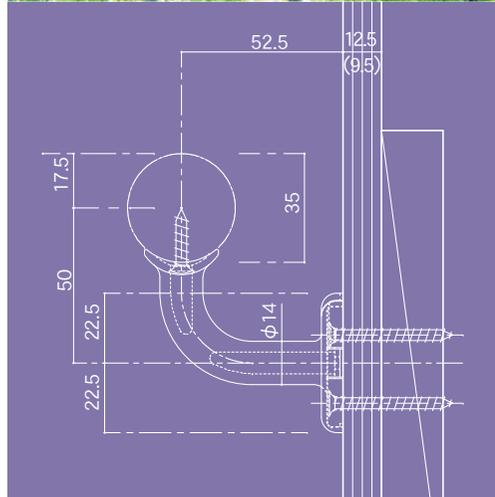
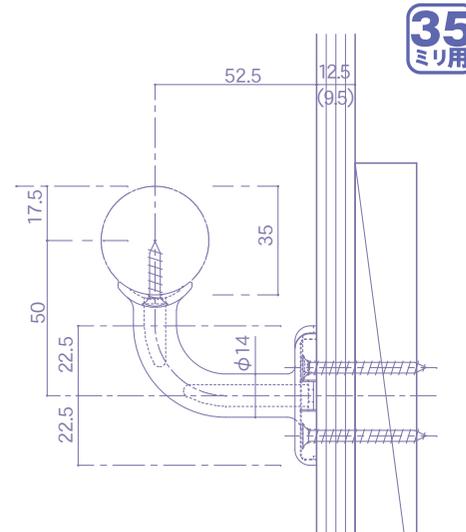
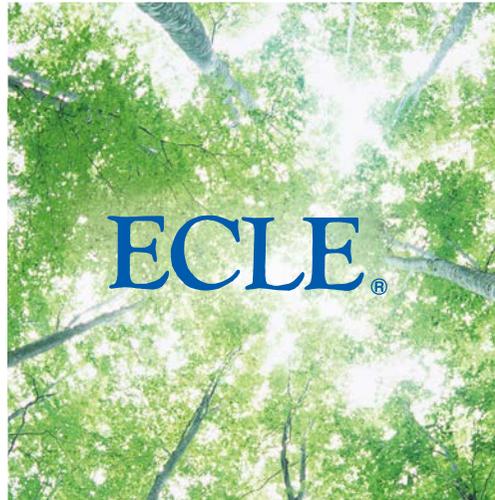


ECLE 木製システム手すりシリーズ 納まり図集



「快適で豊かな住宅環境」をめざして

Mazroc
www.mazroc.co.jp/

ブラケット横型



ブラケット縦型



エンドブラケット

エンド部分



スリムブラケット



特殊ブラケット



出隅・入隅ブラケット



コーナーブラケット



ジョイント



クロス



標準下地納まり図

P44~46

手すりの使い方

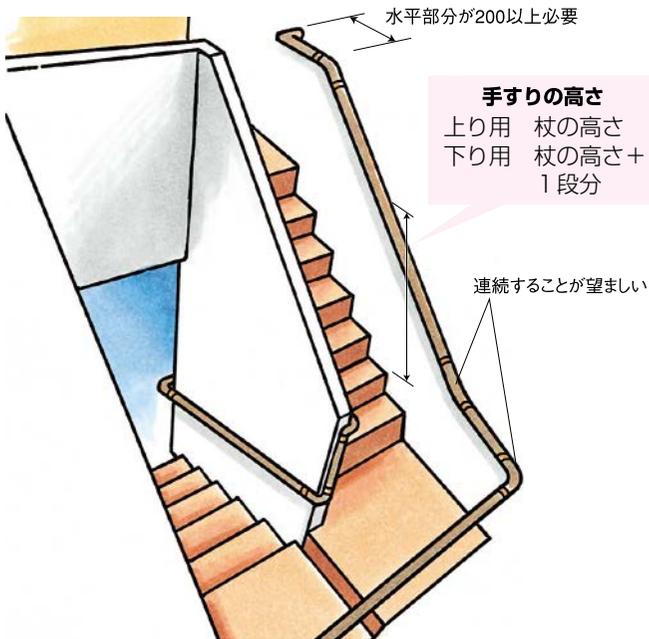
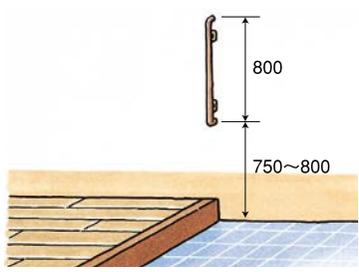
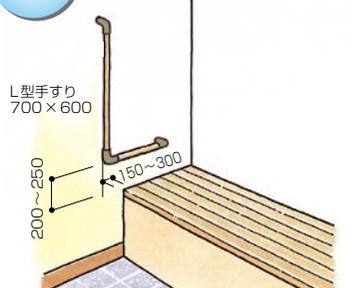
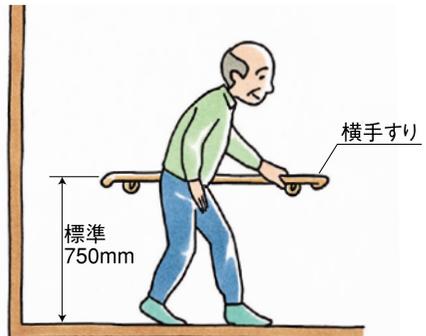
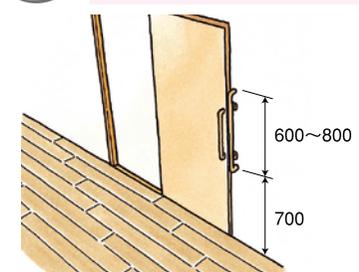
手すりの使い方は、大きくは「摺る」「握る」に分けられ、高齢者が利用する場合は、立ち座りの「握る」と歩行の「支える」といった使い方が多くみられます。また、太さや形状も高齢者の身体状況や使用場所に合わせて適切に選ぶことが大切です。

	動作の補助とは	移動の補助とは
目的	1. 玄関先での立ち座りの補助 2. 便器への立ち座りの補助 3. 扉の開閉のバランス補助 など	1. 階段の昇りや降りの昇降移動 2. 廊下を歩く等の水平移動 3. 部屋内部や屋外の移動 など
	 <p>● 便所、洗面所、扉の横などに使います。</p>	 <p>● 廊下、階段、屋外などに使います。</p>
使い方	「握る」  <p>● たとえばこんな場所 トイレ、玄関、扉の横など</p>	「摺る」  <p>● たとえばこんな場所 廊下、階段、屋外スロープなど</p>
	強く握って移動するため 直径28～32mm	手を滑らせて移動するため 直径32～36mm
形状	円柱型 デンプル型  (特にデンプル加工付のものがよい)	円柱型 

手すりの望ましいつけ方

高齢者が利用する手すりは、身体状況にあわせて設置することで初めて効果があらわれます。効果的な設置場所や目安になる基本寸法を知っておくことが必要です。(身体状況によっては基本寸法では効果的でない場合があります。その場合は専門家に相談してください。)

(単位:mm)

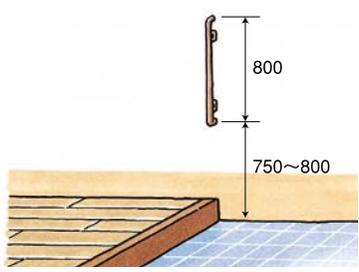
階段 ● 手すりは上り用と下り用で高さが異なるため両側につけることが望ましい。 ● 片側のみの場合は降りるときの利き手側とします。	
玄関 ● 手すりを握る高さは床から1200前後の高さが一般的です。	
洗面所 ※ 図のL型手すりはLタイプ(左用)です。	
玄関	
扉の横 ● 手すりを握る高さは床から1200前後の高さが一般的です。	

トイレ
 ※ 図のL型手すりはLタイプ(左用)です。

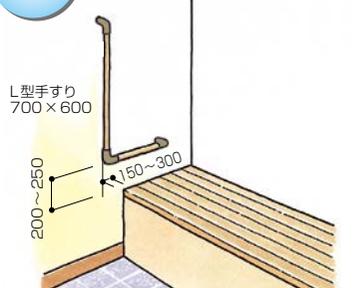


※ 立ち上がりのため、前傾姿勢が必要な場合は400程度まで可

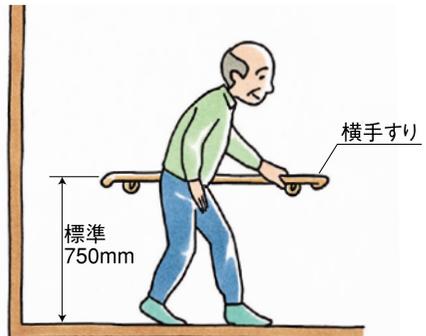
玄関
 ● 手すりを握る高さは床から1200前後の高さが一般的です。



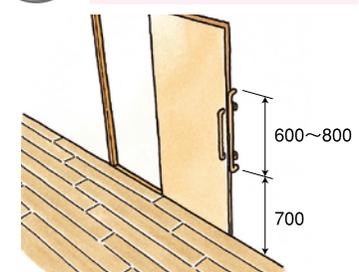
洗面所
 ※ 図のL型手すりはLタイプ(左用)です。



玄関

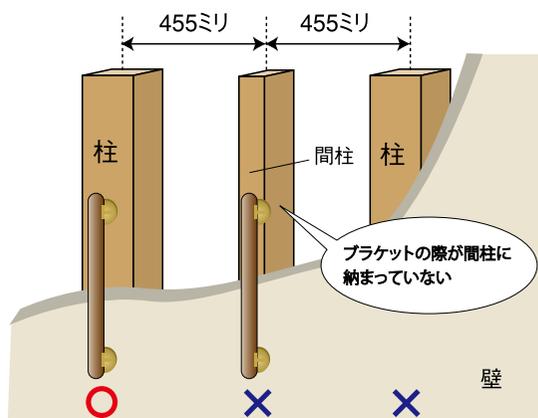


扉の横
 ● 手すりを握る高さは床から1200前後の高さが一般的です。



木造壁の場合は壁の内側の柱を探します。
必ず壁の内側の柱にすべての木ねじが止まる様に取付けます。

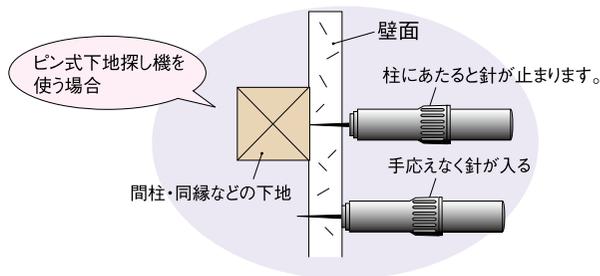
一般的な木造住宅の構造と取付け例



※柱と間柱の間隔は303ミリの場合もあります。

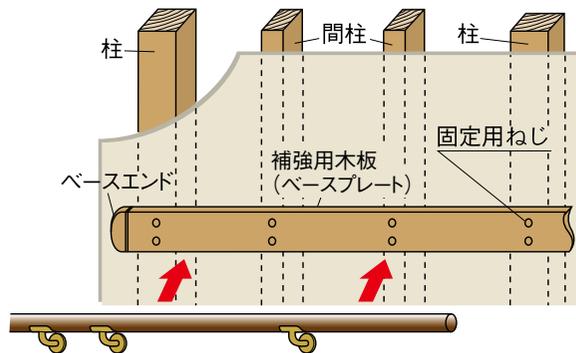
柱を探すには？

- 壁の両端には柱がありますので、そこを基準に左図の様に柱が入っている事が多く、軽くたたいてかえってくる音でだいたいの位置を確認します。
- 次に市販のピン式下地探し機(又は、超音波式探知機)で正確な位置を確認して手すりブラケットの取付け位置を決めてください。

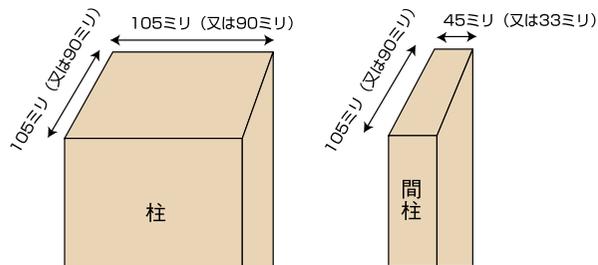


壁下地がない場合は

ECLE木製ベースプレートを構造材に固定し、
ブラケットを補強用木板(ベースプレート)に取付けます。



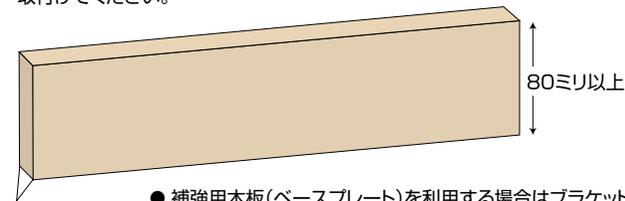
一般的な柱のサイズ



35手すり部材施工のご注意

- ブラケットの取付けピッチは900mm以内としてください。
- 直ジョイントなど接続金具からは100mm以内に必ず取付けてください。(但し、アッシュ・タモφ35集成材使用時)
- ブラケット取付け位置には必ずねじ径の8割程度の下穴をねじの長さ分あけてねじ止めしてください。特にドライバーなどで手回しで止める場合はなるべく柄(握り部)の太いドライバーをご使用ください。
※例えばφ3.5×20mmのねじの場合、
下穴φ2.8で深さ20mmあけてください。
- 壁の下地は、必ず木にねじが20mm以上食い込むようにしてください。
※ プラスターボード2枚張りなどは、別途50mm以上のねじが必要です。
- 常時水のかかる所や、湿気の多い所での使用は避けてください。

- 壁の上から補強用木板(ベースプレート)を壁内側の柱に木ねじが止まる様に取付けてください。

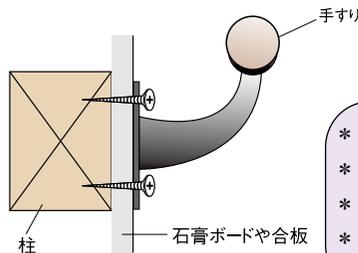


- 補強用木板(ベースプレート)を利用する場合はブラケットの止めねじの長さ50ミリ以上のものを別途用意してください。

- エクレ35木製手すりシリーズのベースプレートを構造材に固定し、ブラケットをベースプレートに取付けます。
取付けピッチ 100mm巾、120mm巾 910mmピッチ以内
80mm巾 455mmピッチ以内
- ベースプレートの端部は柱に届くようにしてください。
- ベースプレートを構造材に固定する場合は、長さ50mm以上のローレットビスを使用してください。

壁面への取付け

木造壁(石膏ボード又は合板貼)



壁の内側の柱に木ねじを止めて固定します

- * タイル下地はコンクリートと木造壁の両方がありますので注意してください。
- * 石膏ボード、合板への直接ねじ止めは危険ですので必ず壁の内側の柱に止めてください。
- * ユニタビスの壁・土壁・石貼の壁には取付けできません。
- * 左の他にも壁の構造がありますので、わからない場合は大工さんなど専門の人に相談してください。

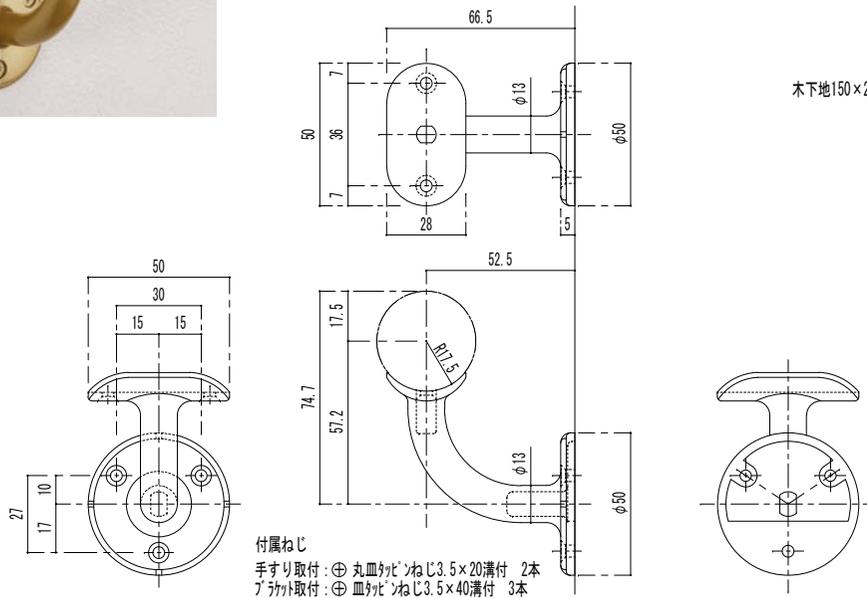


1134136 **EL-11**
35 Eブラケット横型
4976415911766

1136390 **EL-11G**
35 Eブラケット横型
4976415913258

1150835 **EL-11S**
35 Eブラケット横型
4976415551511

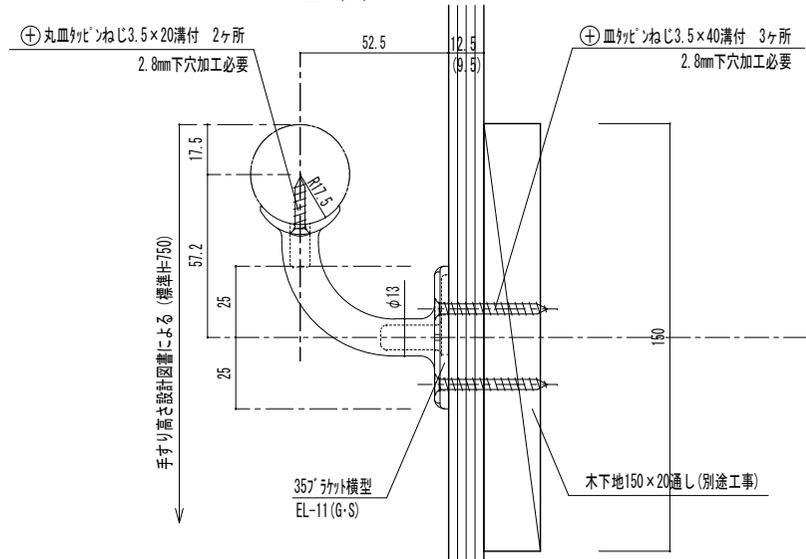
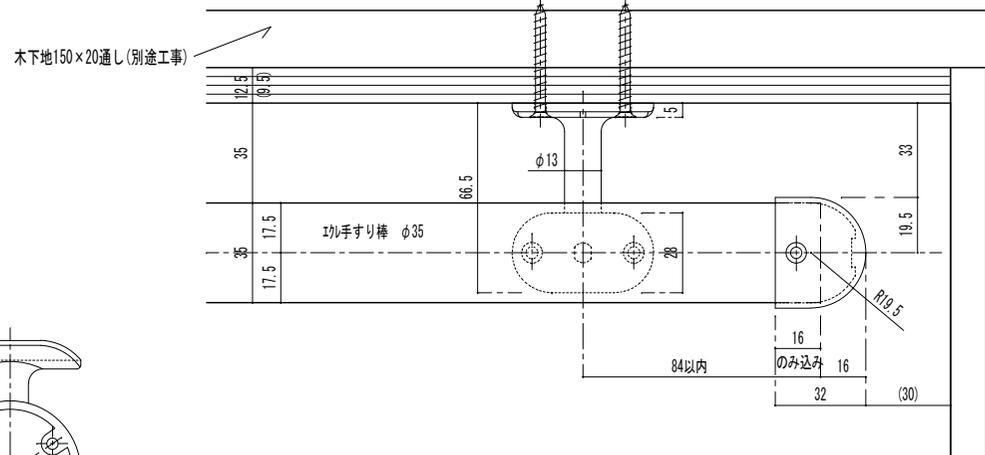
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



付属ねじ
手すり取付: ⊕丸皿ねじφ3.5×20溝付 2本
ブラケット取付: ⊕皿ねじφ3.5×40溝付 3本

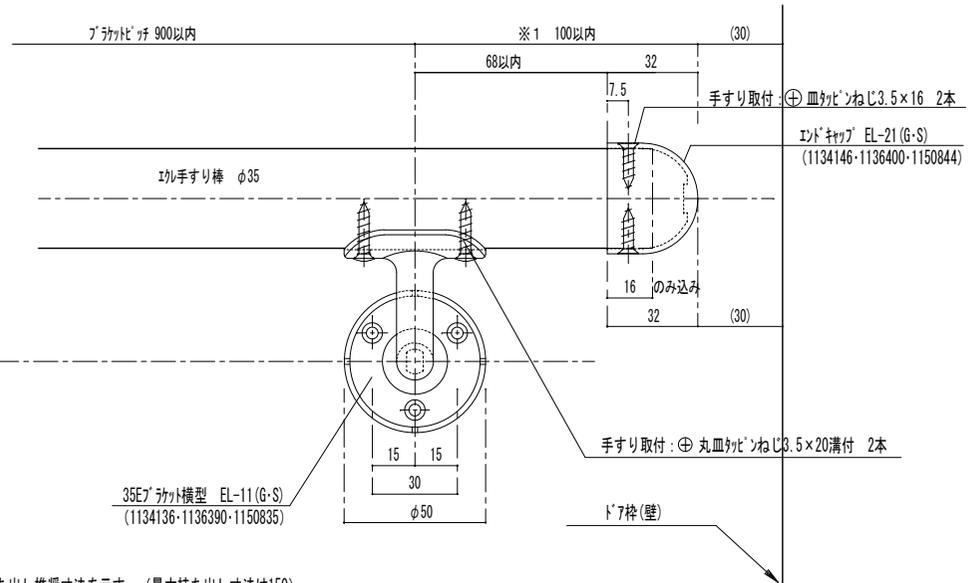
35Eブラケット横型詳細図

EL-11(G-S)



木下地納まり図

木下地+PB t12.5又はPB t9.5



※1 持ち出し推奨寸法を示す。(最大持ち出し寸法は150)
注意 ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

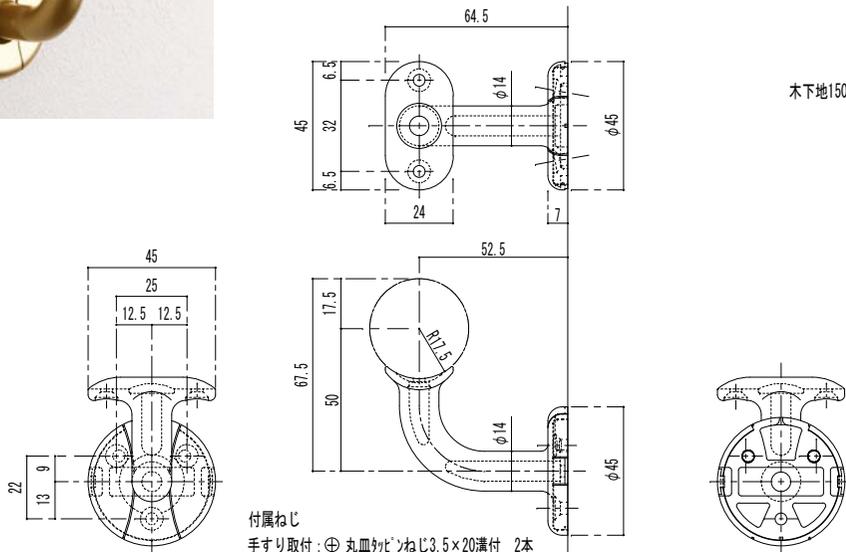


1150709 EL-605
35 横型カバー付ブラケット
4976415546234

1150710 EL-605G
35 横型カバー付ブラケット
4976415546241

1150836 EL-605S
35 横型カバー付ブラケット
4976415551528

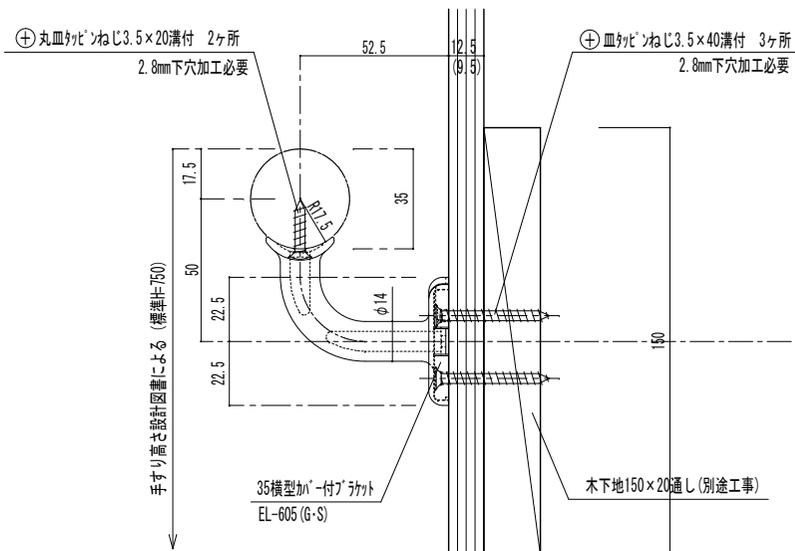
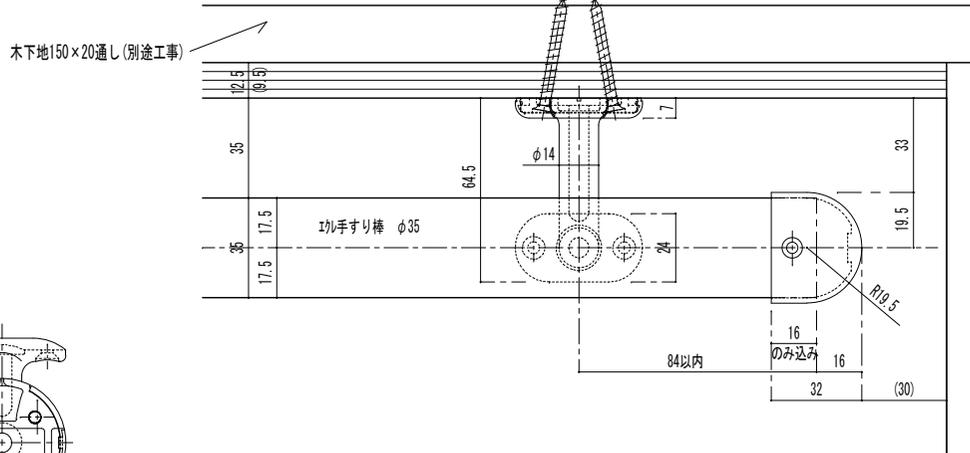
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ネジφ3.5×20溝付 2本
ブラケット取付: ⊕ 皿ネジφ3.5×40溝付 3本

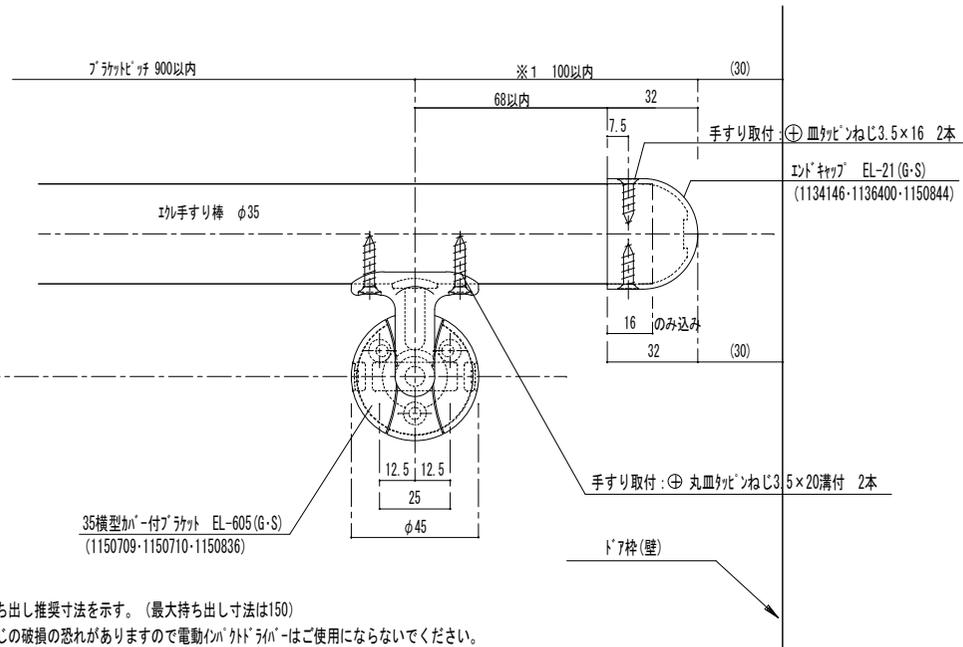
35横型カバー付ブラケット詳細図

EL-605(G・S)



木下地納まり図

木下地+PB t 12.5又はPB t 9.5

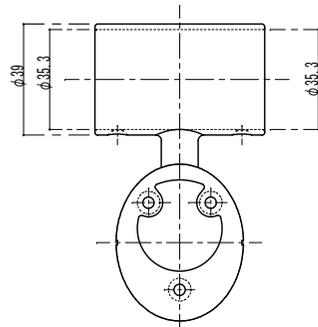


※1 持ち出し推奨寸法を示す。(最大持ち出し寸法は150)
注意 ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



付属ねじ
 手すり取付：⊕丸皿ネジ ϕ 3.5×20溝付 2本
 プラケット取付：⊕皿ネジ ϕ 3.5×40溝付 3本

35ﾌﾞﾗｯकेｯﾄ横型通し詳細図
 EL-25 (G-S)

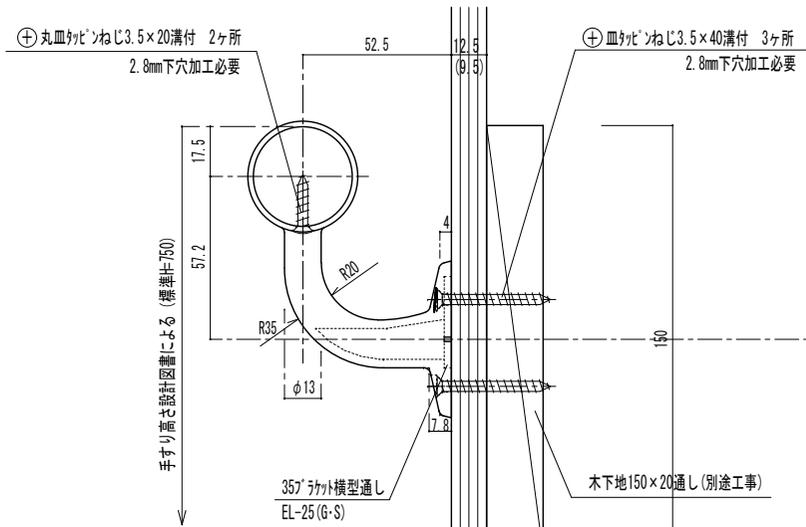
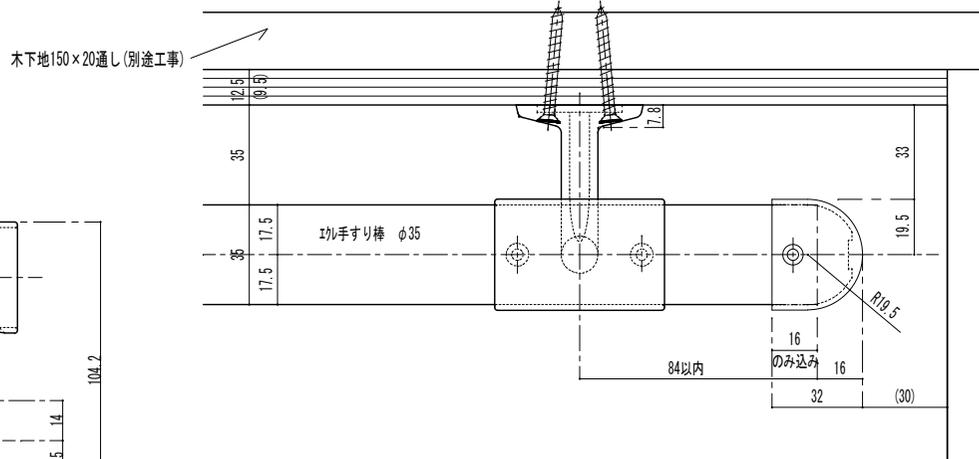
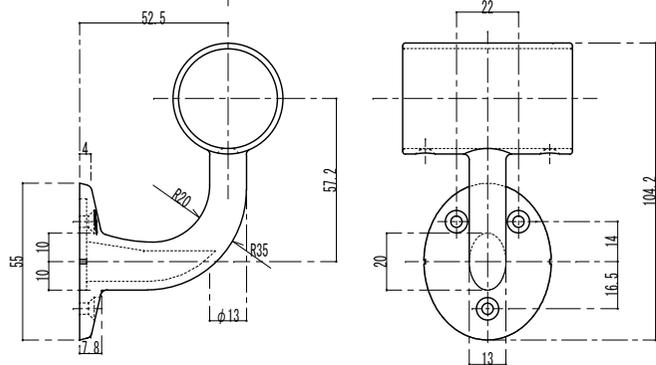
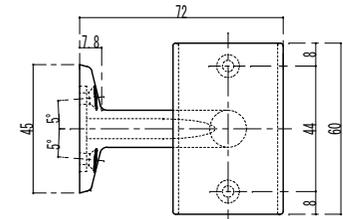


1137871 EL-25
 35 プラケット横型通し
 4976415914934

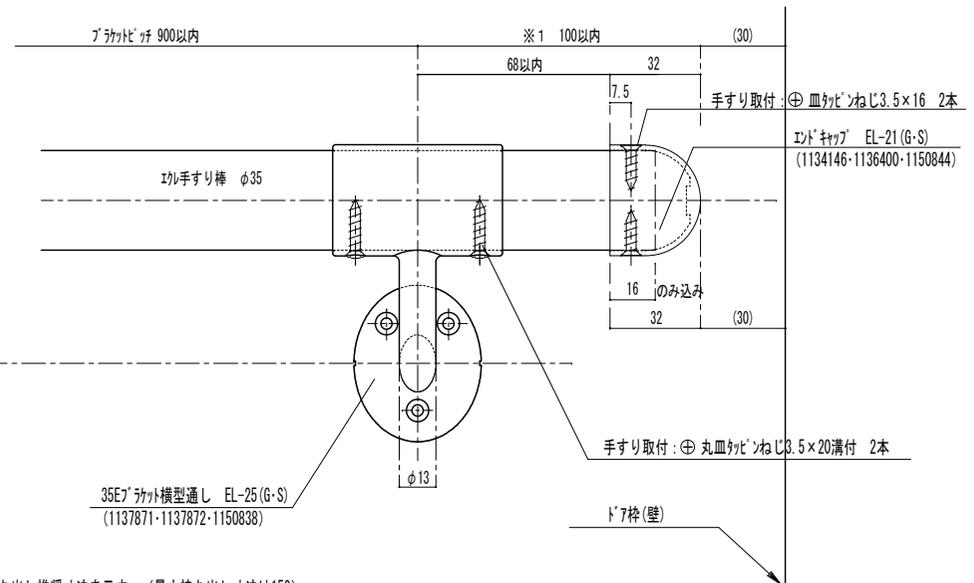
1137872 EL-25G
 35 プラケット横型通し
 4976415914941

1150838 EL-25S
 35 プラケット横型通し
 4976415551542

※ LGS=軽量鉄骨下地
 PB=石膏ボード
 RC=コンクリート



木下地納まり図
 木下地+PB t 12.5又はPB t 9.5



※1 持ち出し推奨寸法を示す。(最大持ち出し寸法は150)
 注意 ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
 金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



付属ねじ
 手すり取付：⊕丸皿ワッパねじ3.5×20溝付 2本
 プラケット取付：⊕皿ワッパねじ4×40溝付 3本

35出幅調整プラケットカバー付詳細図
 EL-614(G)

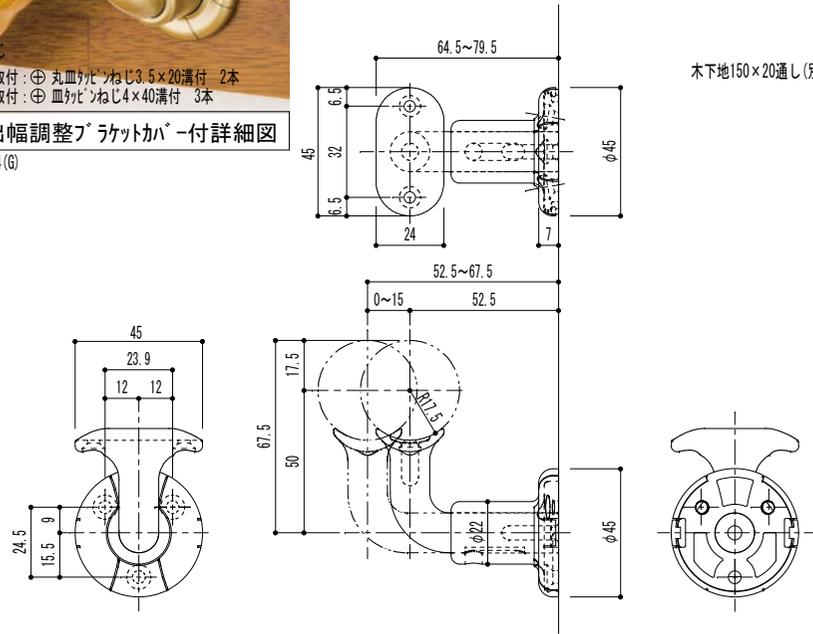


1150881 EL-614
 35出幅調整プラケットカバー付
 4976415552013

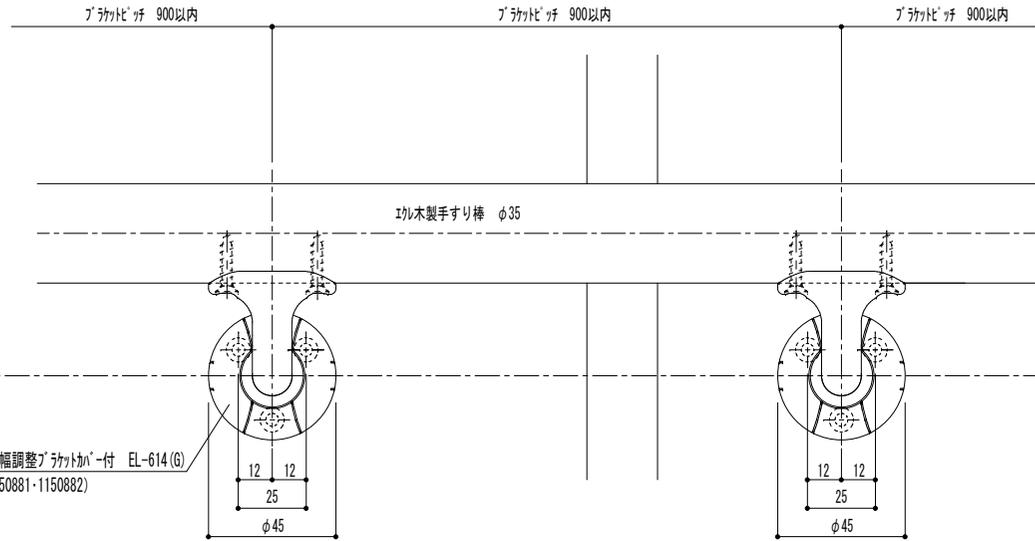
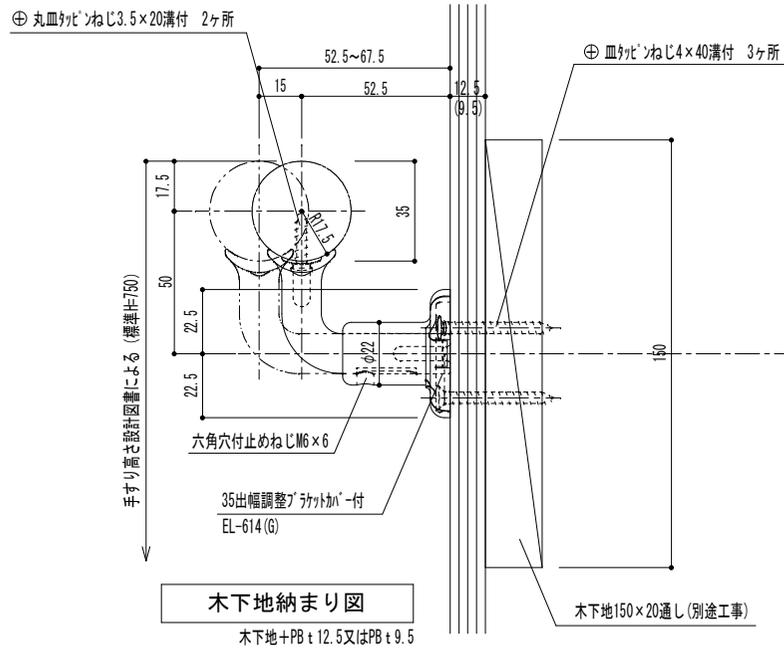
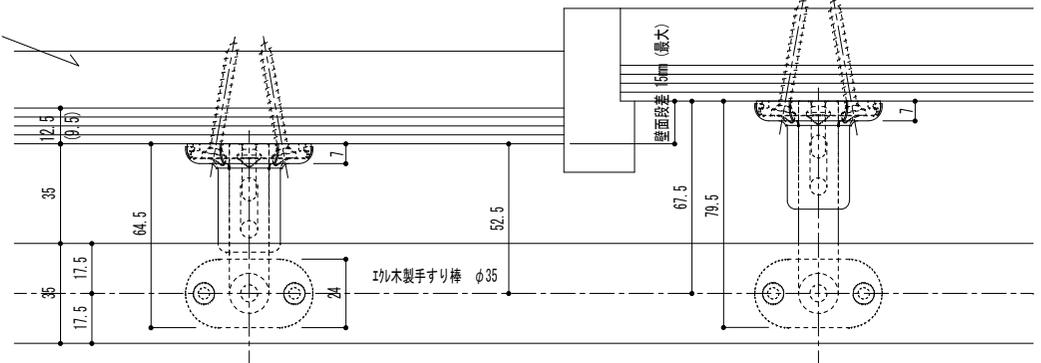


1150882 EL-614G
 35出幅調整プラケットカバー付
 4976415552020

※ LGS=軽量鉄骨下地
 PB=石膏ボード
 RC=コンクリート



木下地150×20通し(別途工事)



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
 金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴をあけてください。
 下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)
 下穴径: 3.2mm (ねじ径4mmの場合)

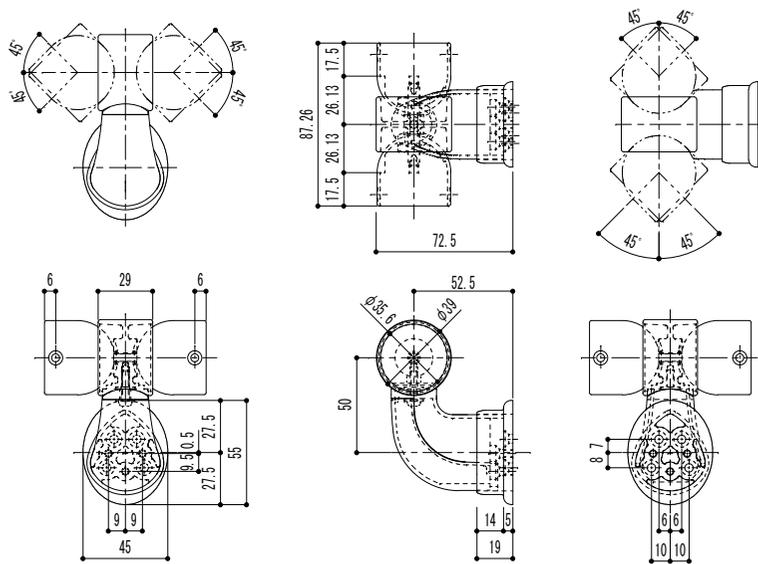


付属ねじ
 手すり取付 : ⊕ 丸皿ねじ3.5×16溝付 4本
 壁面取付 : ⊕ 皿ねじ4×60溝付 4本
 ヲカト取付 : ⊕ 皿小ねじM4×10 3本 (35用)
 ヲカト取付 : ⊕ 皿小ねじM4×14 3本 (32用)

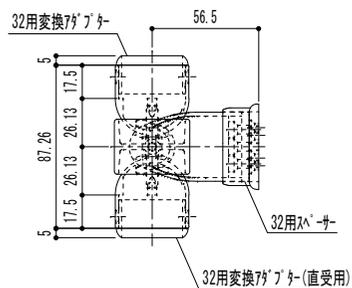
35・32直受フレキシブルラケット詳細図

EL-943(G)

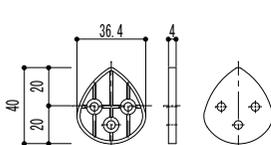
35用組立図



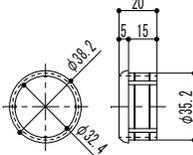
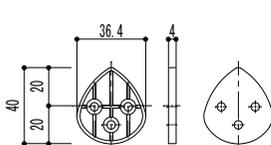
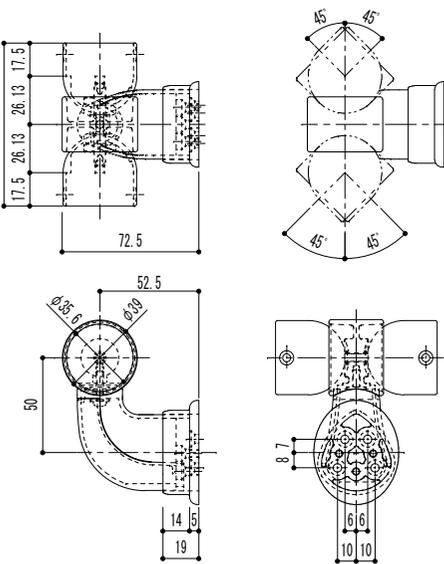
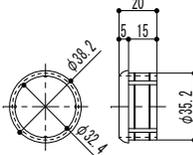
32用組立図+変換部材



32用スベ-サー(直受用)



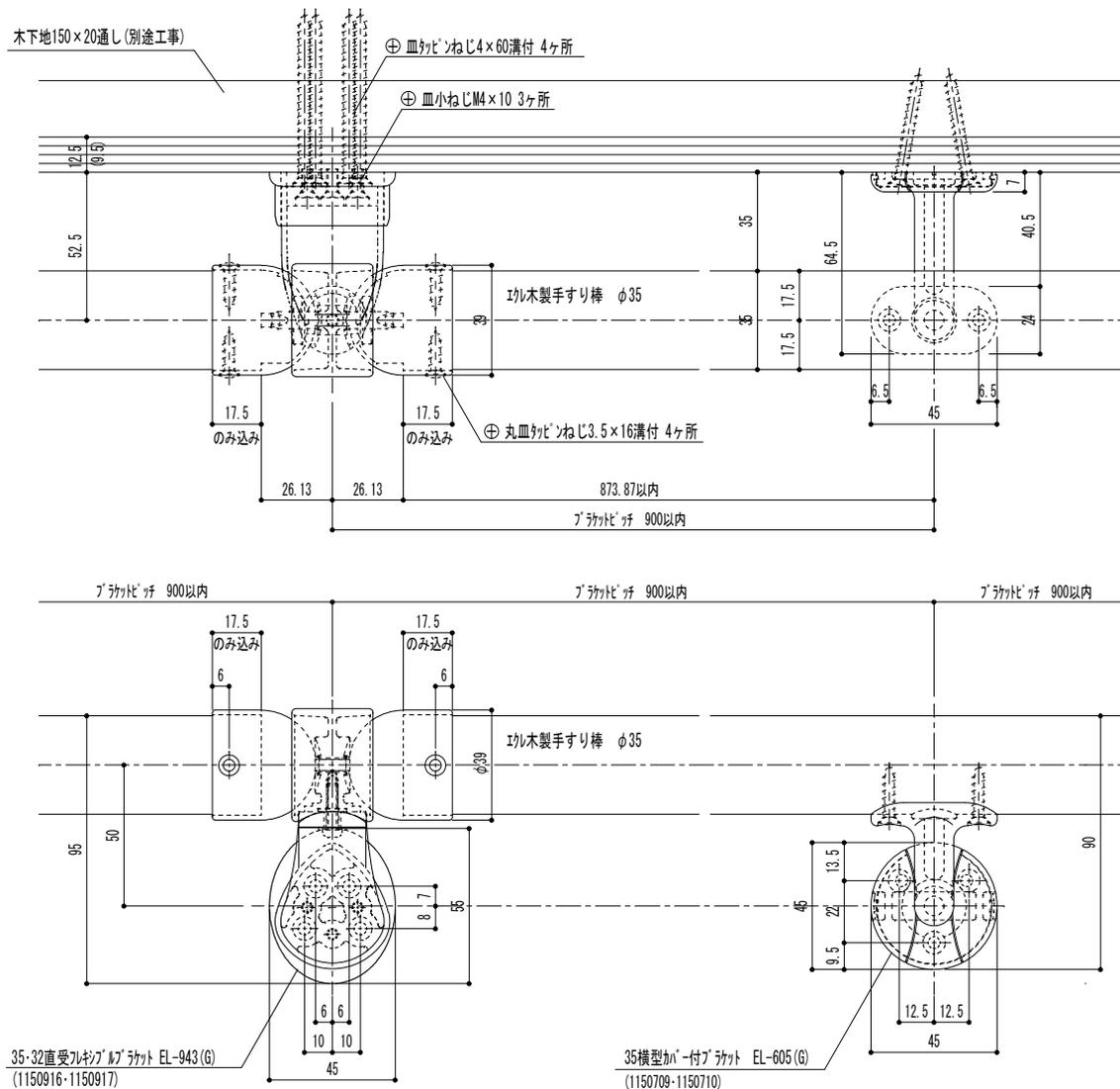
32用変換7*7*ター



1150916 **EL-943**
 35・32 直受フレキシブルブラケット
 4976415552570

1150917 **EL-943G**
 35・32 直受フレキシブルブラケット
 4976415552587

※ LGS=軽量鉄骨下地
 PB=石膏ボード
 RC=コンクリート



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動ドライバーはご使用にならないでください。
 出隅自在・入隅自在・直受フレキシブルラケットを連続して使用する際は
 手すり棒が回転しますので必ず中間にブラケットを取付けてください。
 金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴をあけてください。
 下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)
 下穴径: 3.2mm (ねじ径4mmの場合)



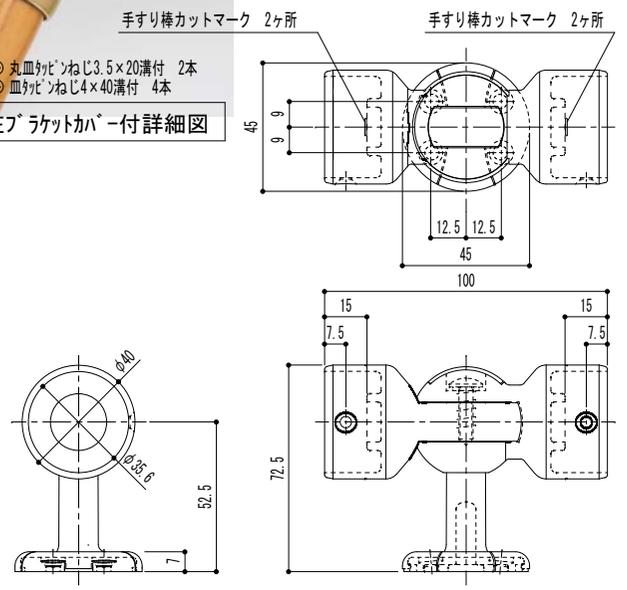
1150905 EL-620
35 自在ブラケットカバー付
4976415552495

1150906 EL-620G
35 自在ブラケットカバー付
4976415552501

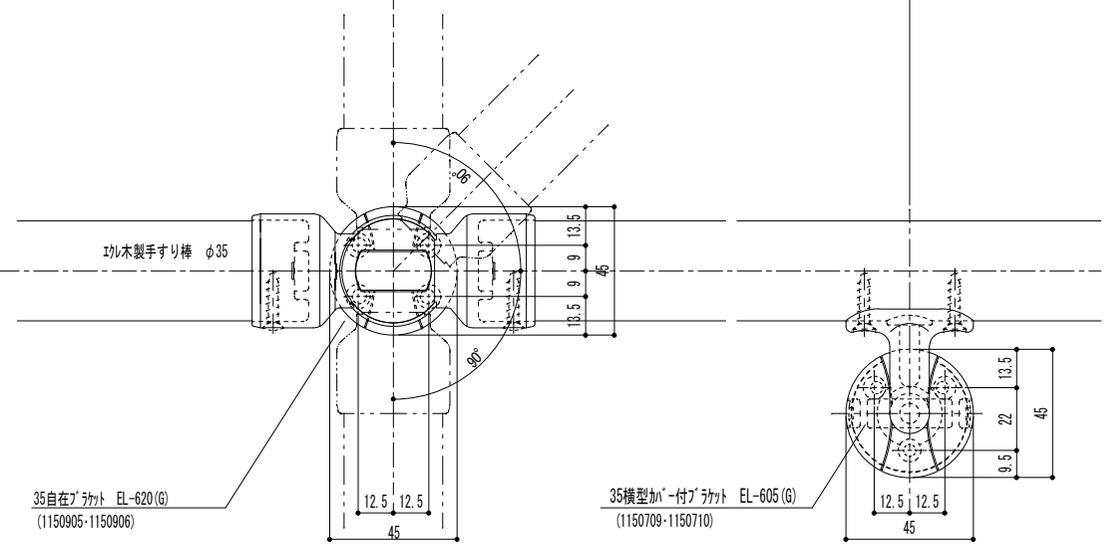
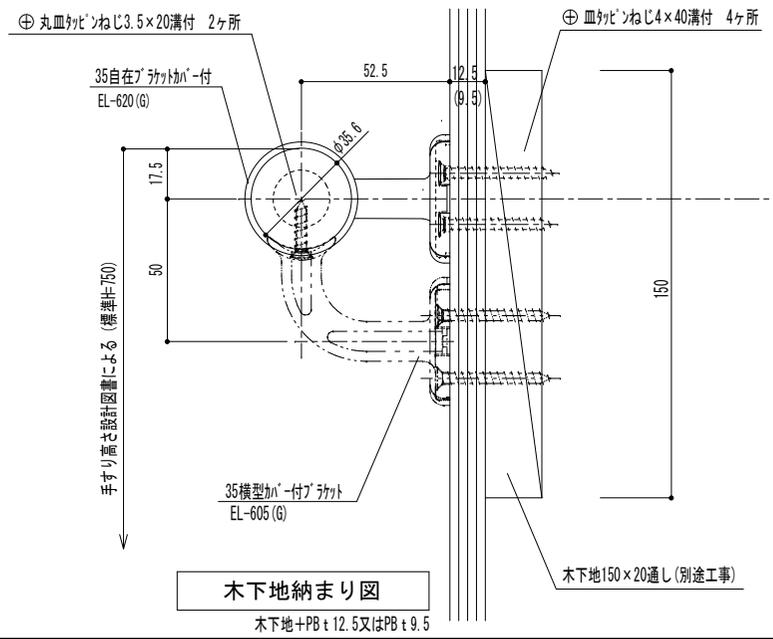
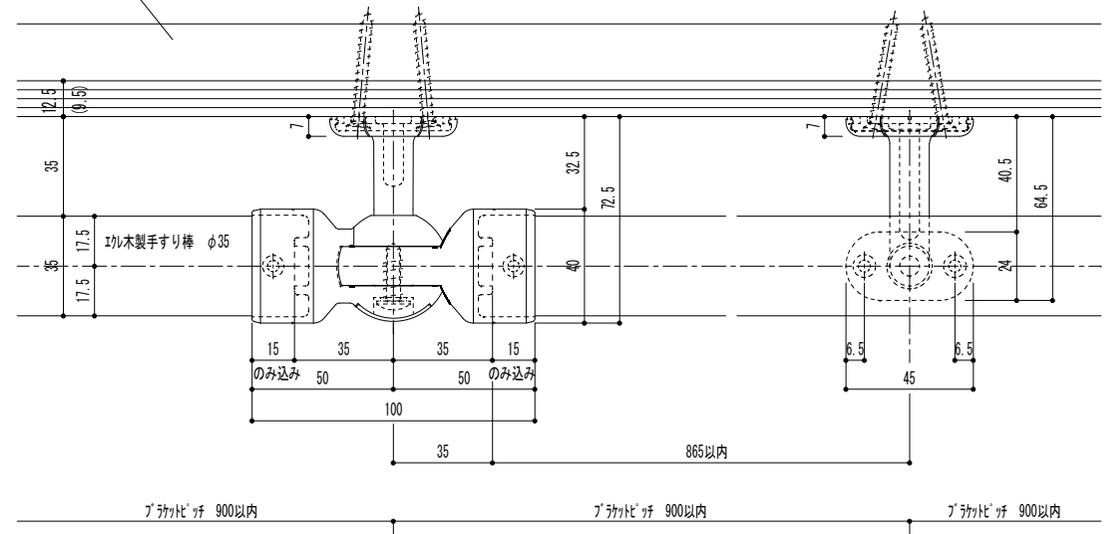
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

付属ねじ
手すり取付: ⊕丸皿ねじ3.5×20溝付 2本
ブラケット取付: ⊕皿ねじ4×40溝付 4本

35自在ブラケットカバー付詳細図
EL-620(G)



木下地150×20通し(別途工事)



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動ドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴をあけてください。
下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)
下穴径: 3.2mm (ねじ径4mmの場合)

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



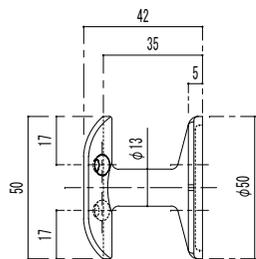
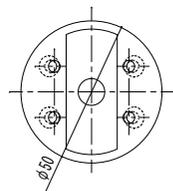
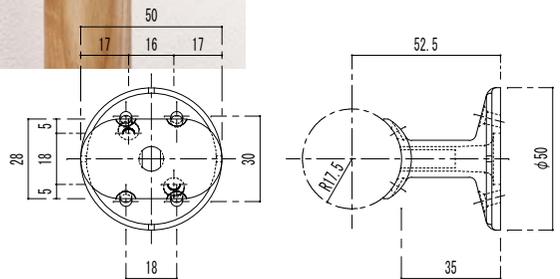
1134137 EL-12
35Eブラケット縦型
4976415911773



1136391 EL-12G
35Eブラケット縦型
4976415913265

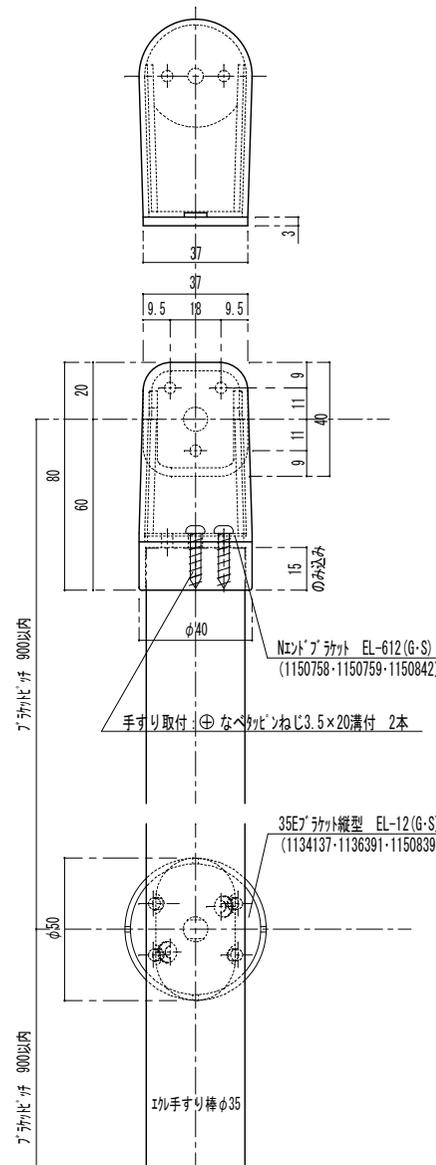
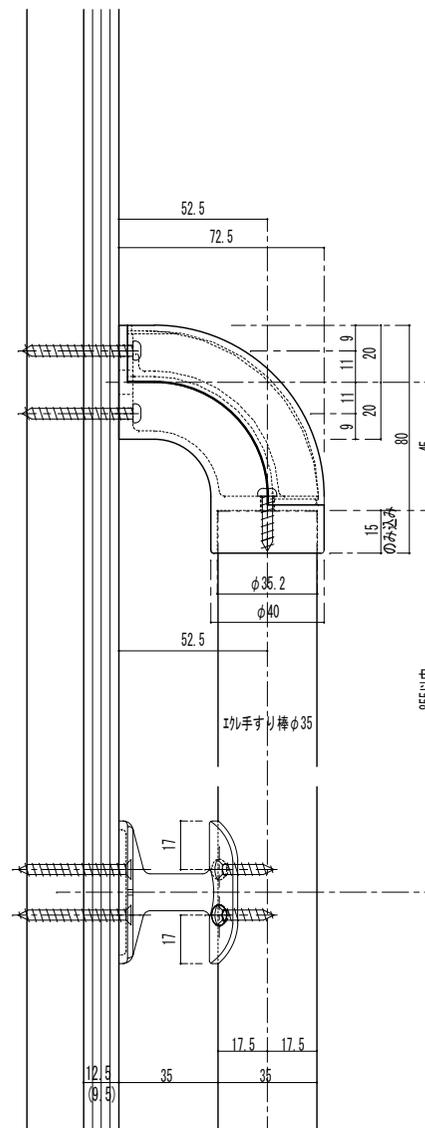
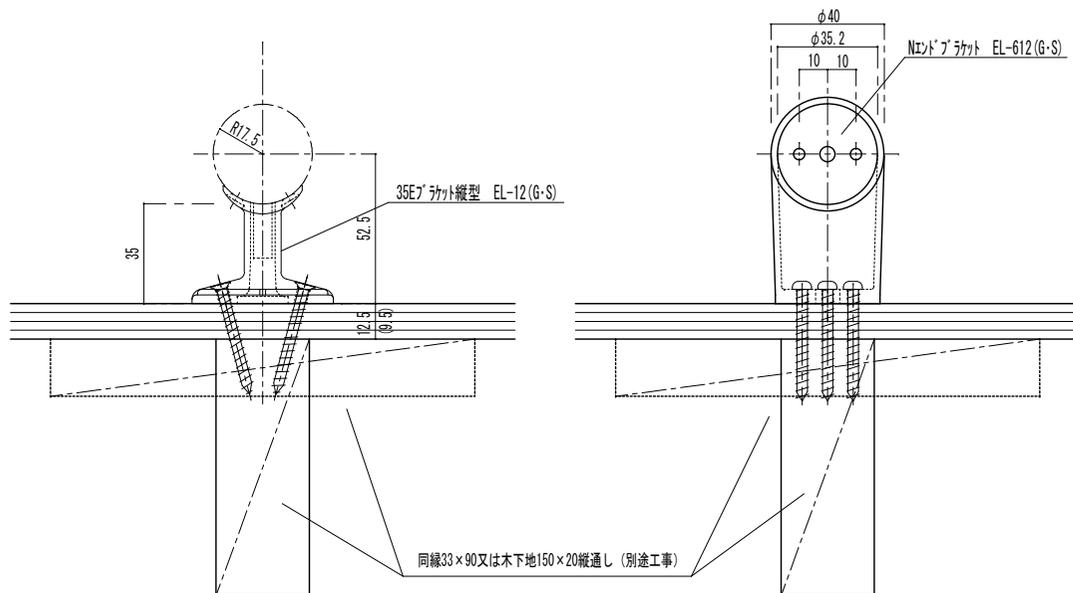


1150839 EL-12S
35Eブラケット縦型
4976415551559



付属ねじ
手すり取付: ⊕丸皿パビンねじ3.5×20溝付 2本
ブラケット取付: ⊕皿パビンねじ3.5×40溝付 4本

35Eブラケット縦型詳細図
EL-12(G-S)



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



1150711 EL-606
35 縦型カバー付ブラケット
4976415546258

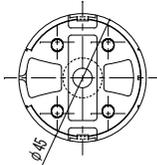
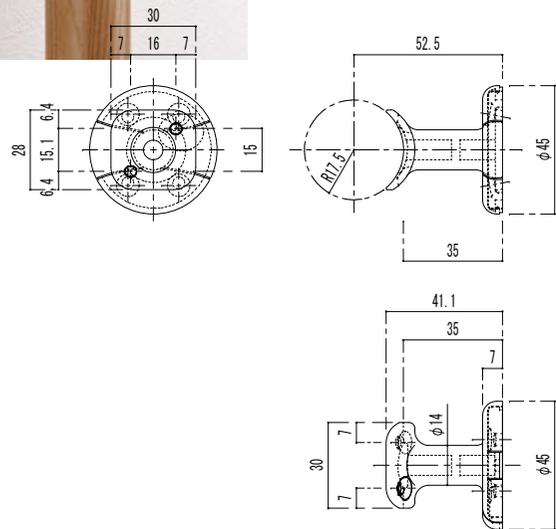


1150712 EL-606G
35 縦型カバー付ブラケット
4976415546265



1150840 EL-606S
35 縦型カバー付ブラケット
4976415551566

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

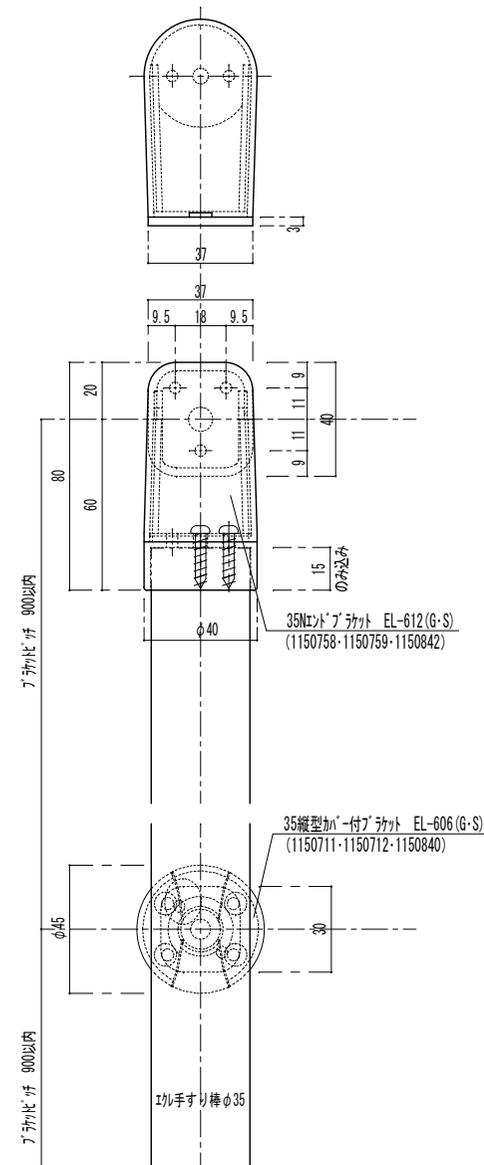
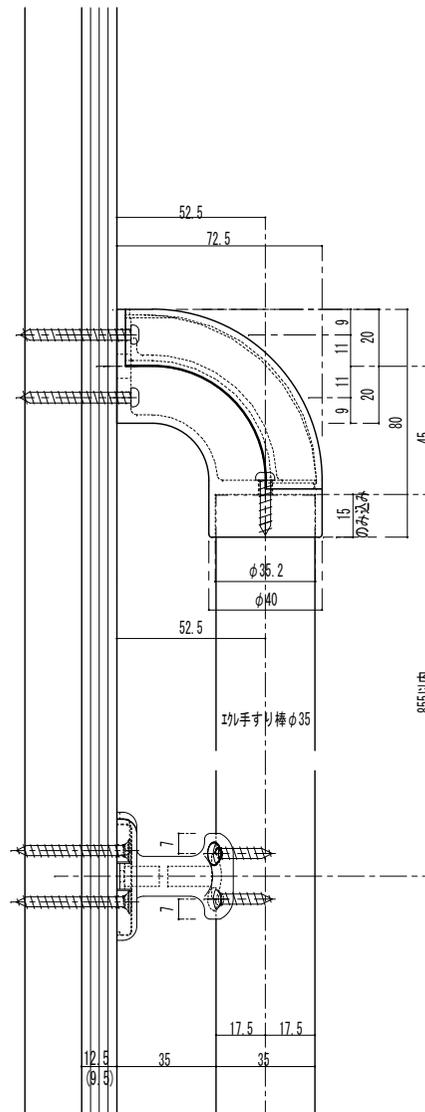
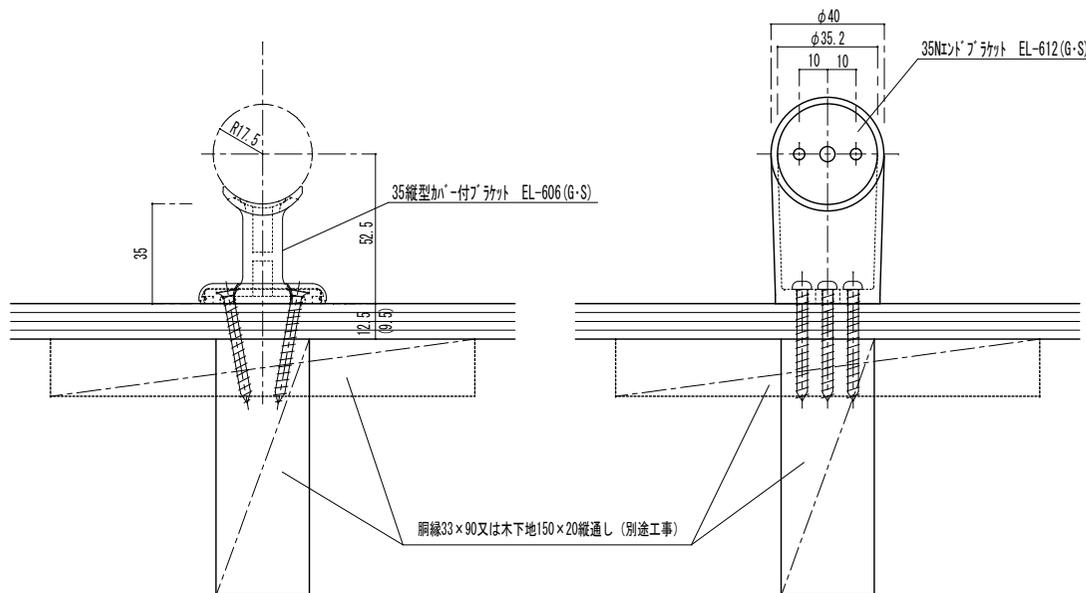


付属ねじ

手すり取付: ⊕ 丸皿キャットねじ 3.5×20溝付 2本
ブラケット取付: ⊕ 皿キャットねじ 3.5×40溝付 4本

35縦型カバー付ブラケット詳細図

EL-606 (G-S)



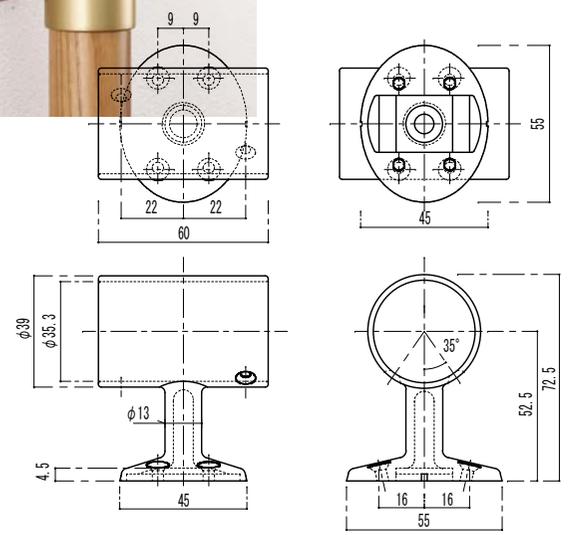
注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

 1137873 EL-26
35 プラケット縦型通し
4976415914958

 1137874 EL-26G
35 プラケット縦型通し
4976415914965

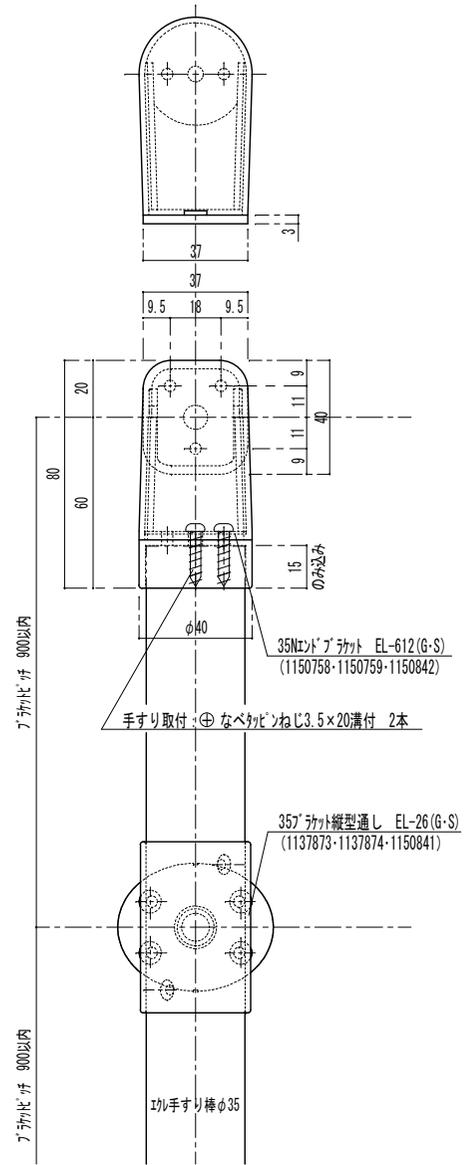
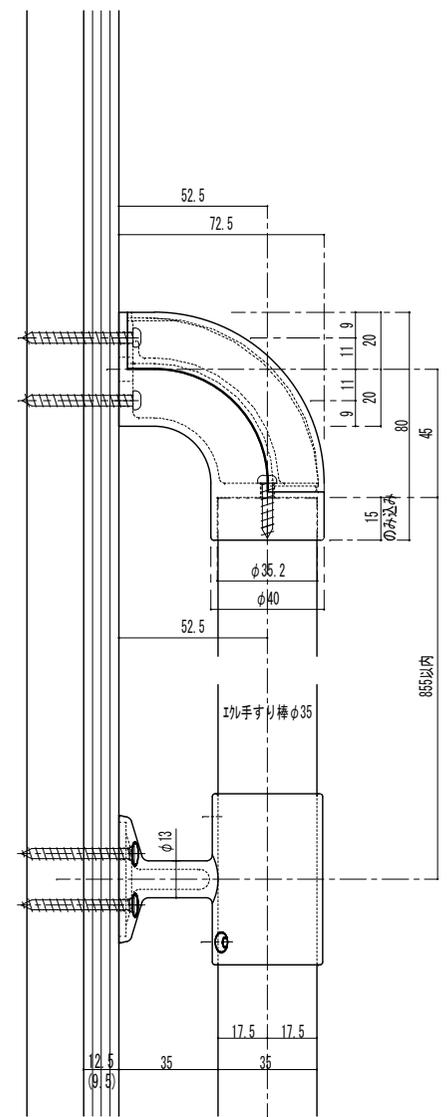
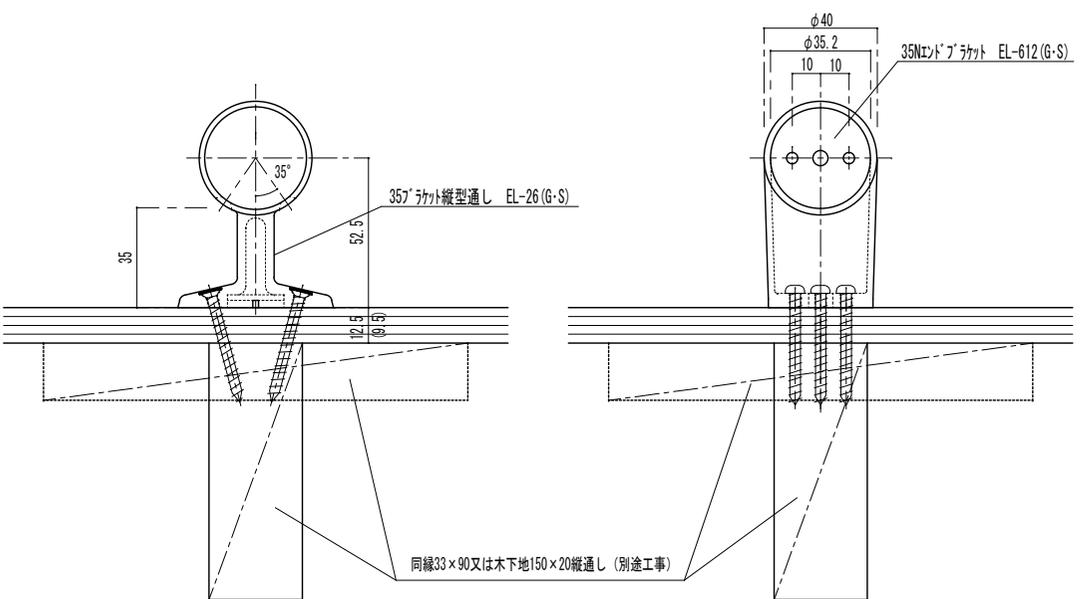
 1150841 EL-26S
35 プラケット縦型通し
4976415551573

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿カピンねじ 3.5×20溝付 2本
プラケット取付: ⊕ 皿カピンねじ 3.5×40溝付 4本

35° プラケット縦型通し詳細図
EL-26(G-S)



注意 ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



1150758 EL-612
35 Nエンドブラケット
4976415550163

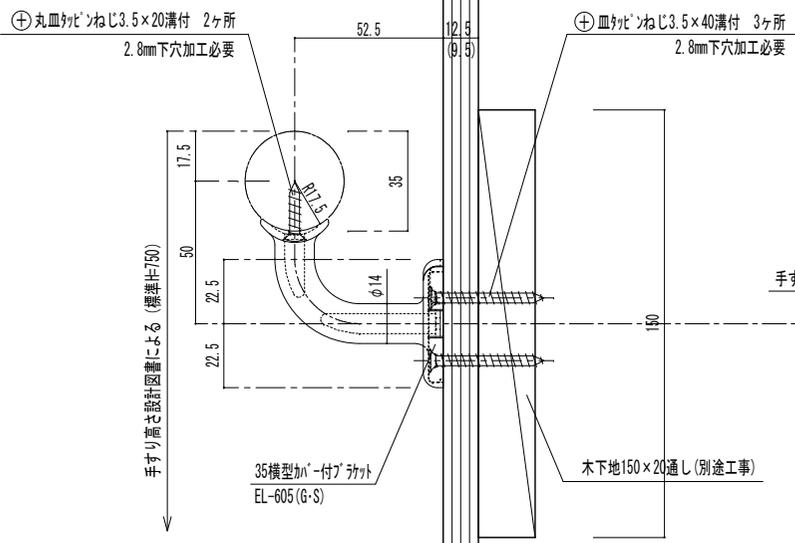
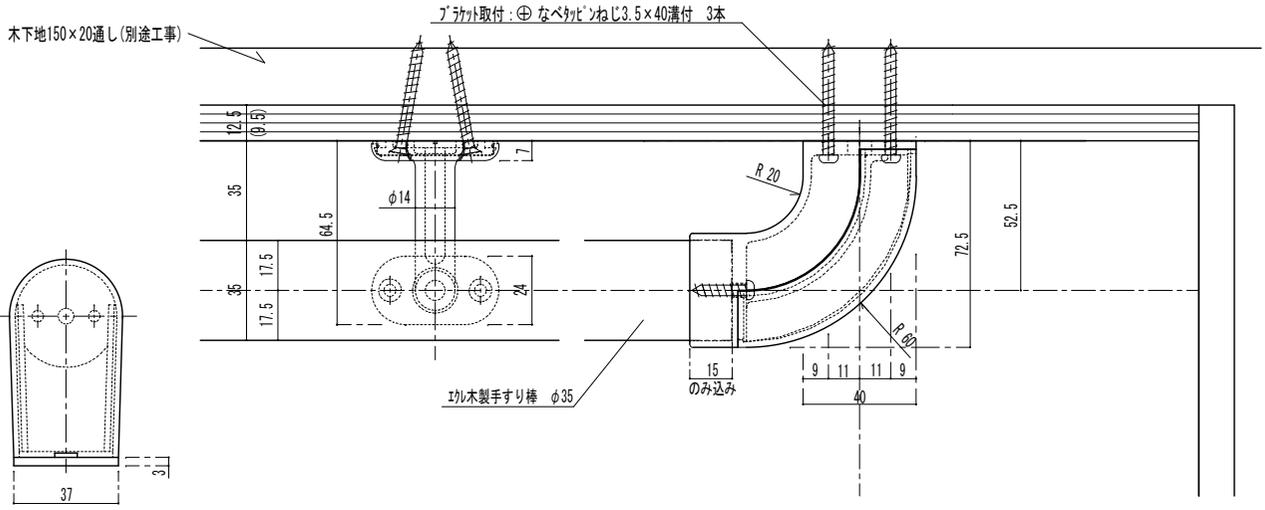
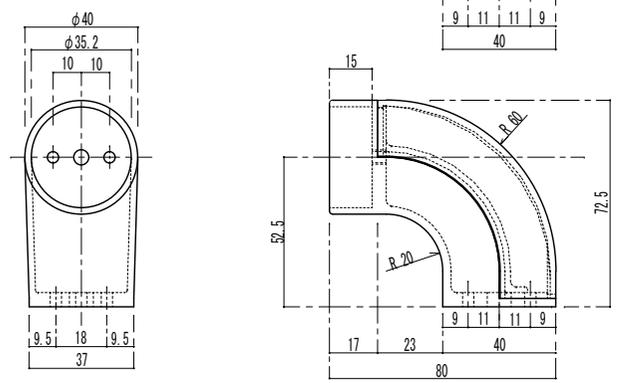
1150759 EL-612G
35 Nエンドブラケット
4976415550170

1150842 EL-612S
35 Nエンドブラケット
4976415551580

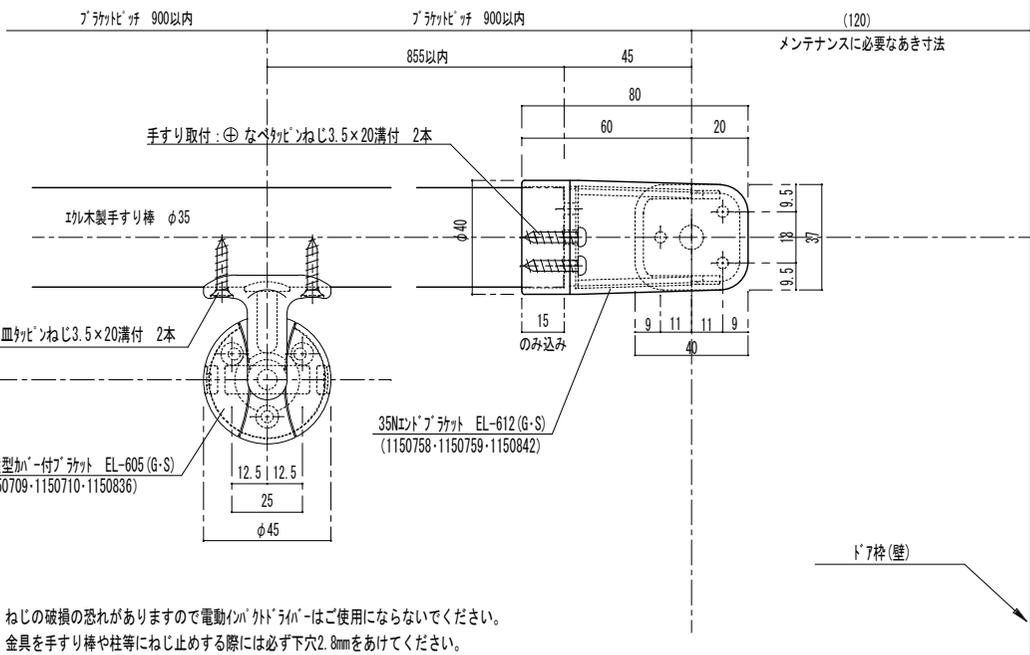
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

付属ねじ
手すり取付：⊕ なべ丸ピンねじ3.5×20溝付 2本
ブラケット取付：⊕ なべ丸ピンねじ3.5×40溝付 3本

35Nエンド'ブラケット詳細図
EL-612(G-S)



木下地納まり図
木下地+PB t12.5又はPB t9.5



注意：ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



1137875 **EL-27**
35 Eエンドブラケット
4976415914972

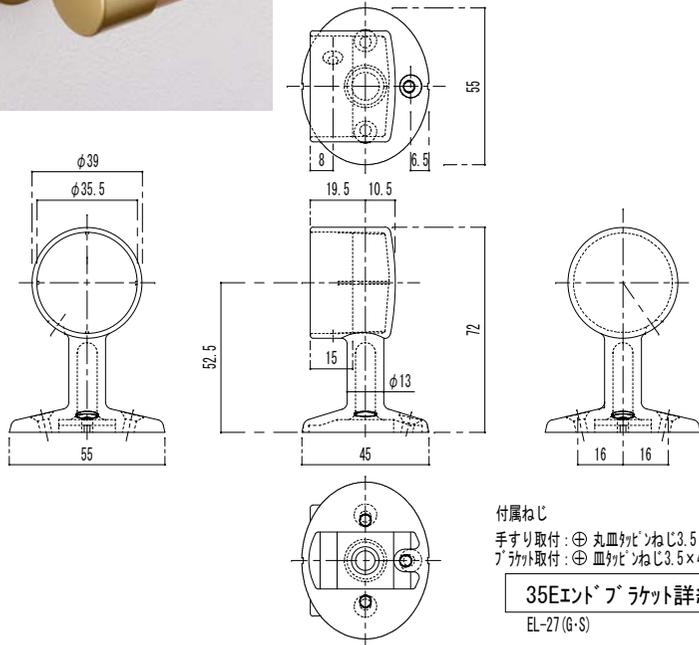


1137876 **EL-27G**
35 Eエンドブラケット
4976415914989

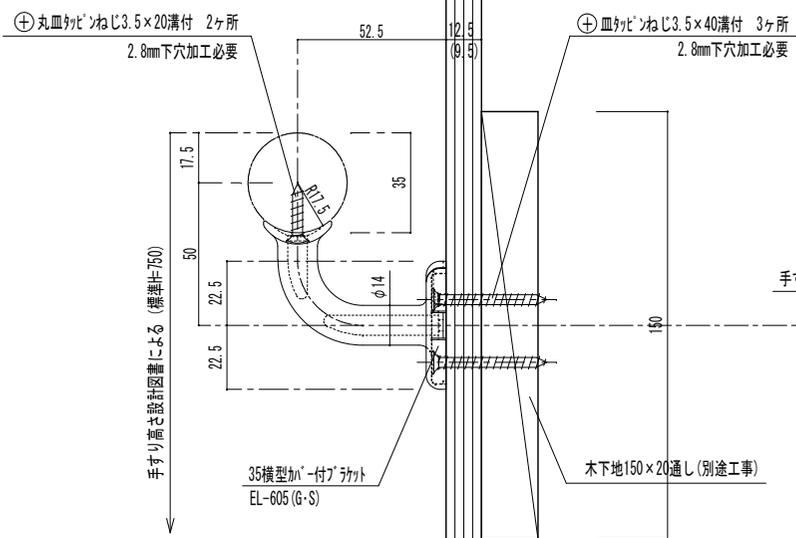
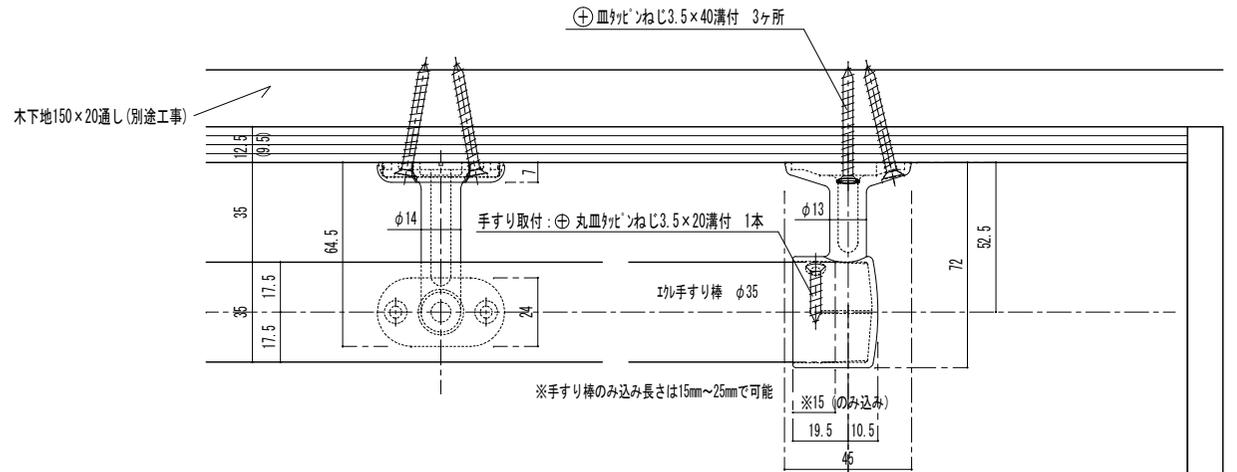


1150843 **EL-27S**
35 Eエンドブラケット
4976415551597

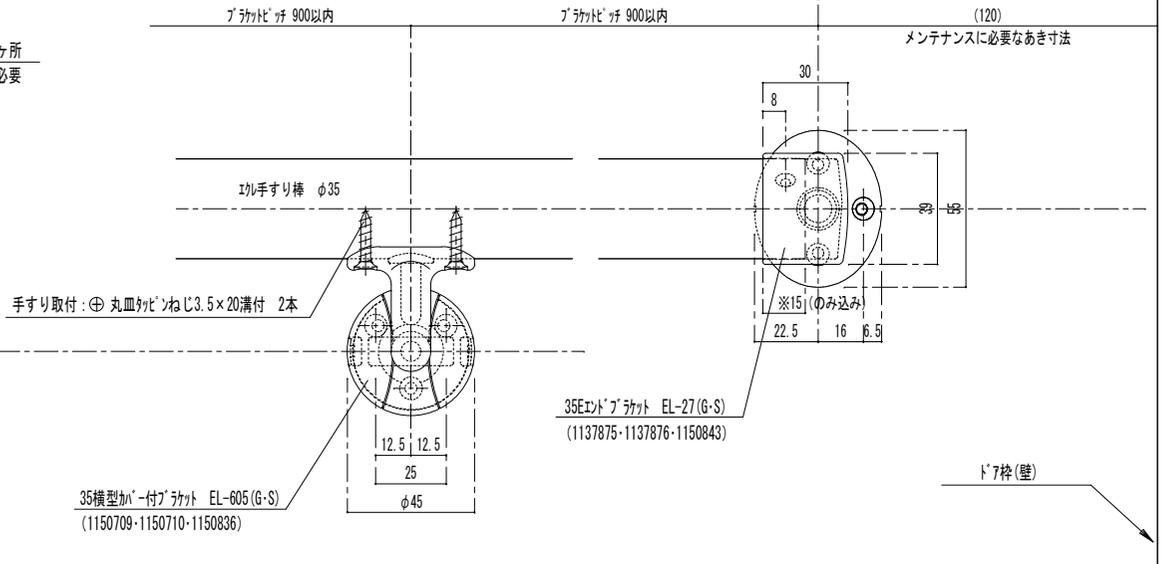
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ネジφ3.5×20溝付 1本
ブラケット取付: ⊕ 皿ネジφ3.5×40溝付 3本
35Eエンドブラケット詳細図
EL-27(G-S)



木下地納まり図
木下地+PB t 12.5又はPB t 9.5



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



1150721 EL-608
35 横受エンドブラケット 右
4976415546357

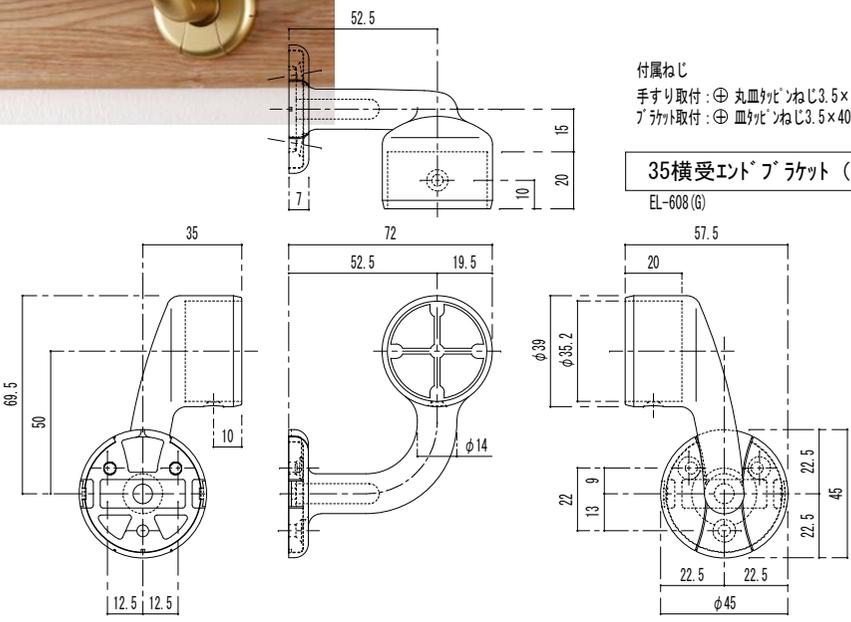
1150722 EL-608G
35 横受エンドブラケット 右
4976415546364

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ3.5×20溝付 1本
ブラケット取付: ⊕ 皿ねじ3.5×40溝付 3本

35横受エンドブラケット (右用) 詳細図

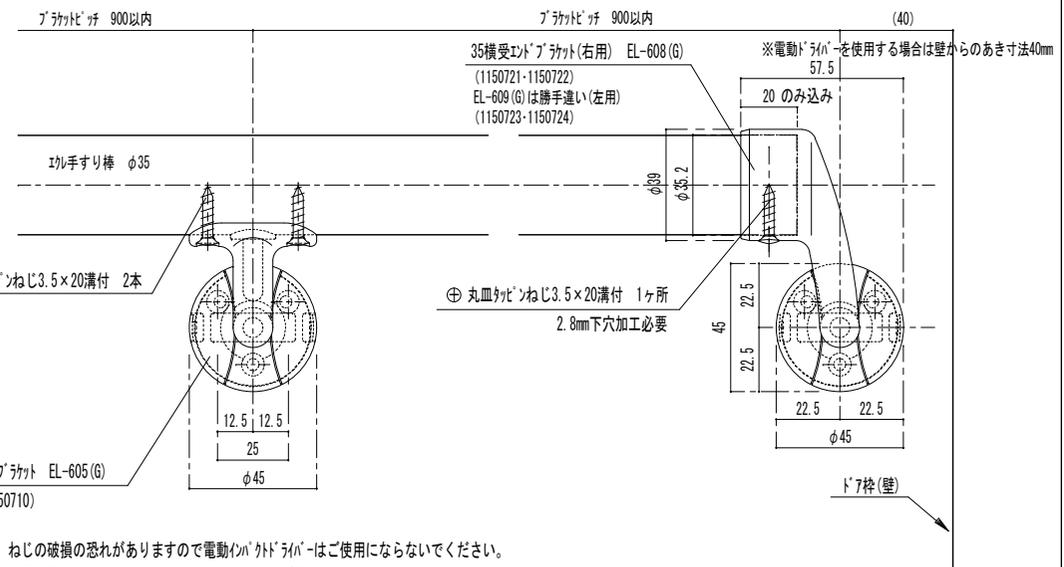
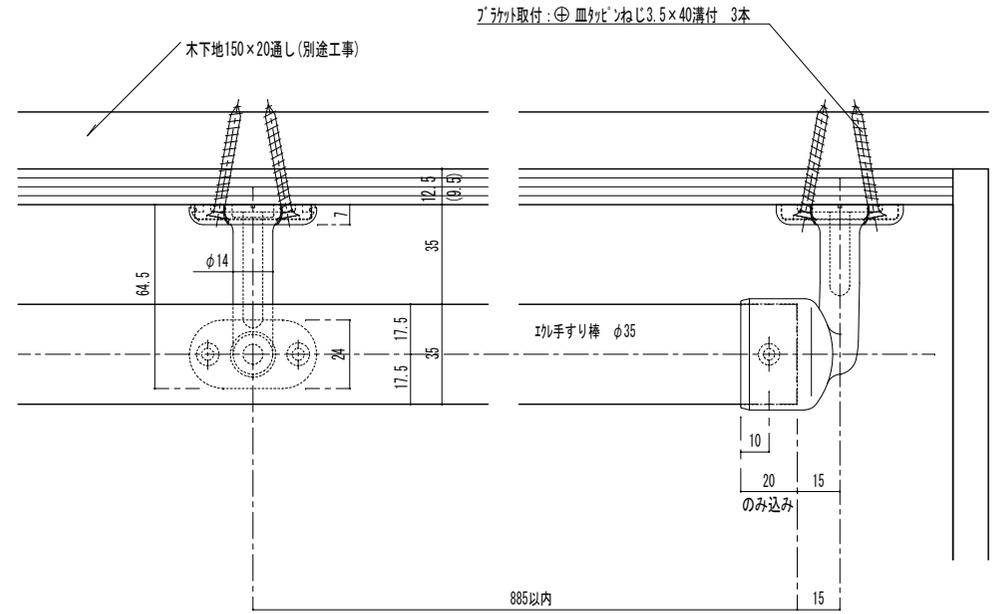
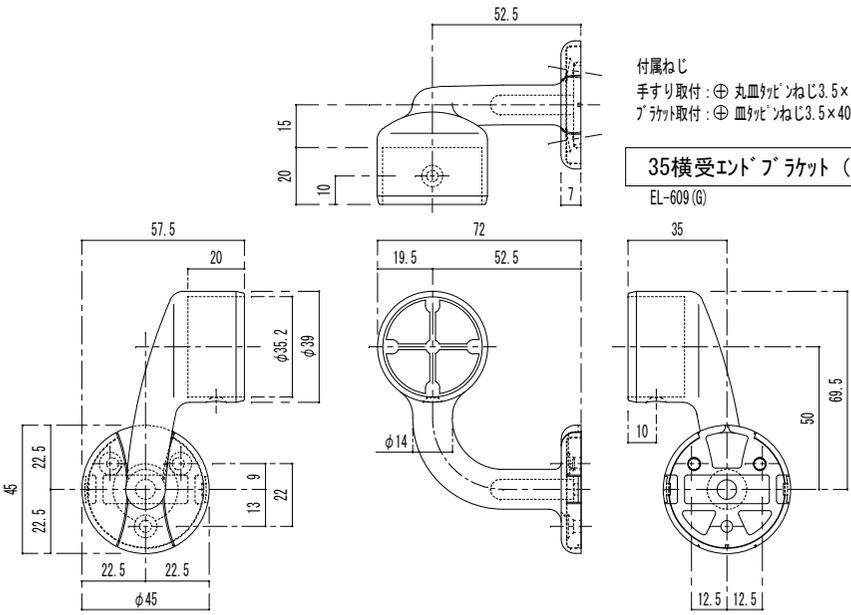
EL-608(G)



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ3.5×20溝付 1本
ブラケット取付: ⊕ 皿ねじ3.5×40溝付 3本

35横受エンドブラケット (左用) 詳細図

EL-609(G)



手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ3.5×20溝付 2本

⊕ 丸皿ねじ3.5×20溝付 1ヶ所
2.8mm下穴加工必要

35横型カバー付ブラケット EL-605(G)
(1150709・1150710)

注意 ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

1150723 EL-609
35 横受エンドブラケット 左
4976415546371

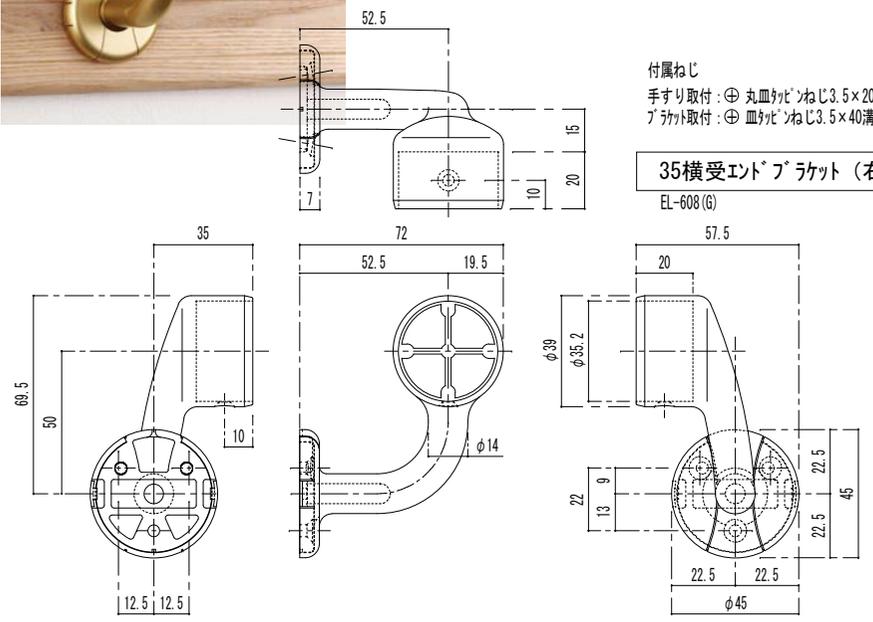
1150724 EL-609G
35 横受エンドブラケット 左
4976415546388



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ3.5×20溝付 1本
ブラケット取付: ⊕ 皿ねじ3.5×40溝付 3本

35横受エンドブラケット (右用) 詳細図

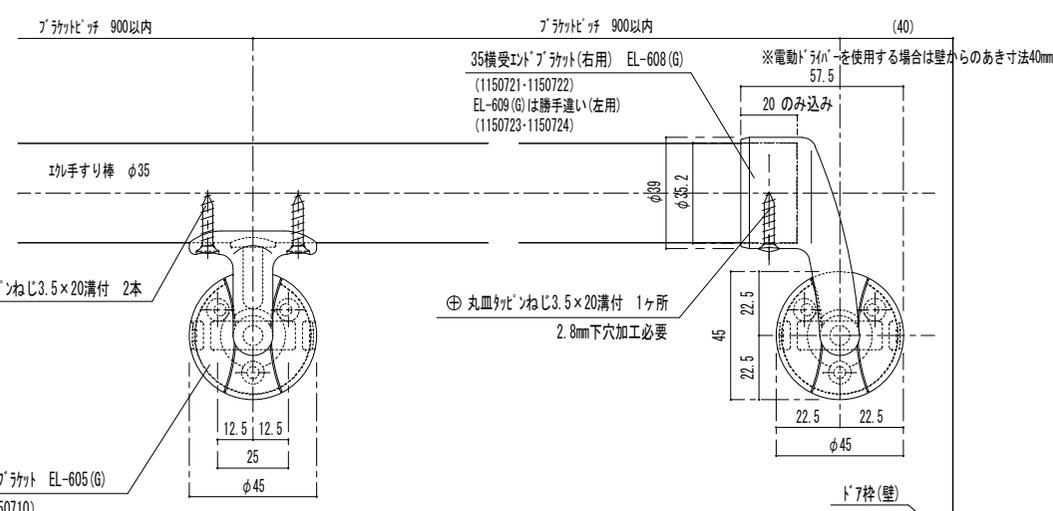
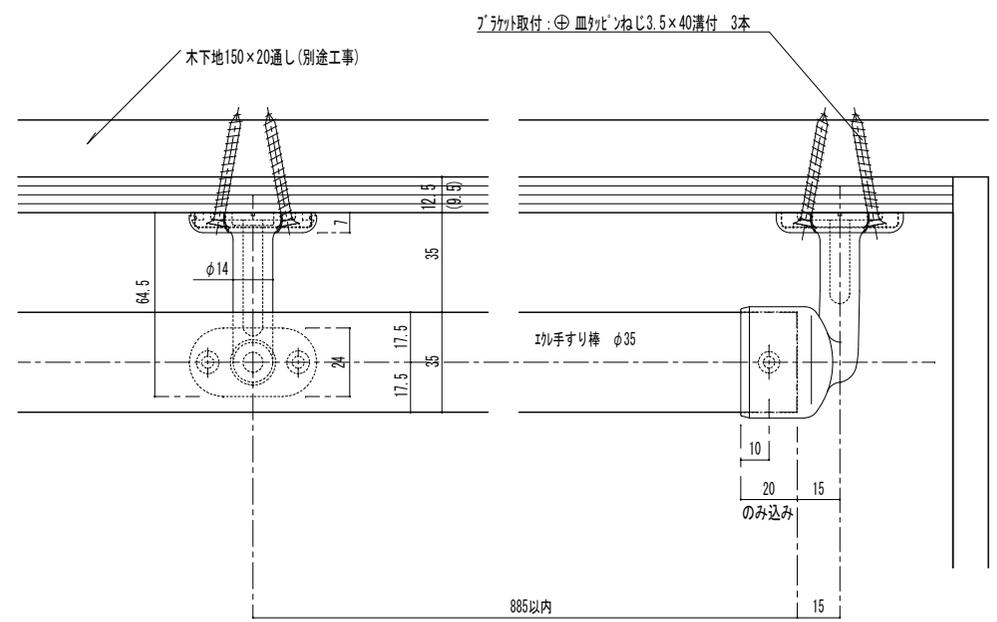
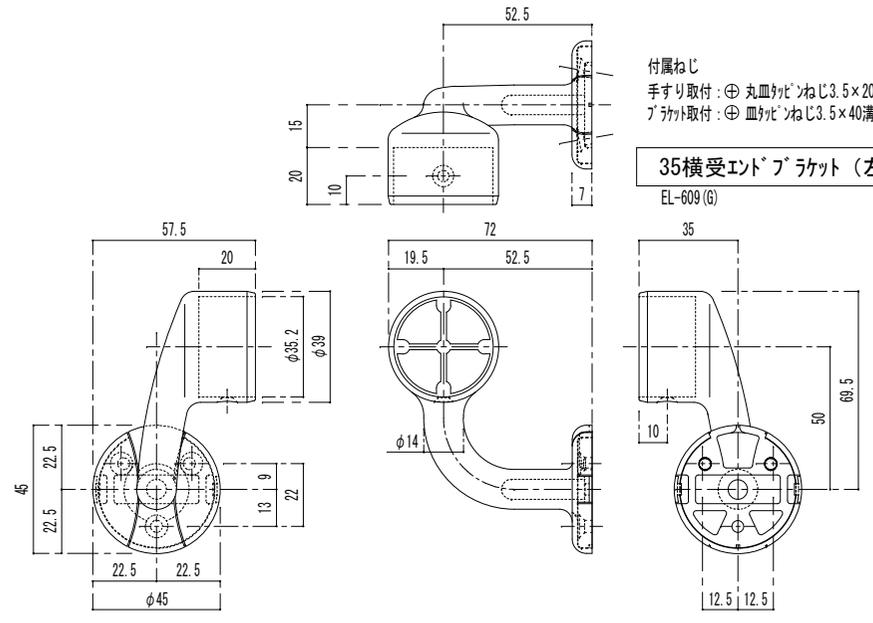
EL-608 (G)



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ3.5×20溝付 1本
ブラケット取付: ⊕ 皿ねじ3.5×40溝付 3本

35横受エンドブラケット (左用) 詳細図

EL-609 (G)



手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ3.5×20溝付 2本

⊕ 丸皿ねじ3.5×20溝付 1ヶ所
2.8mm下穴加工必要

35横型カバー付ブラケット EL-605 (G)
(1150709・1150710)

注意 ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

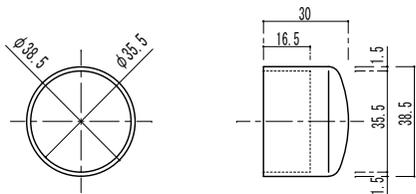


1136405 **EL-91**
35 木製エンドキャップ
4976415913401



1136406 **EL-91C**
35 木製エンドキャップ
4976415913418

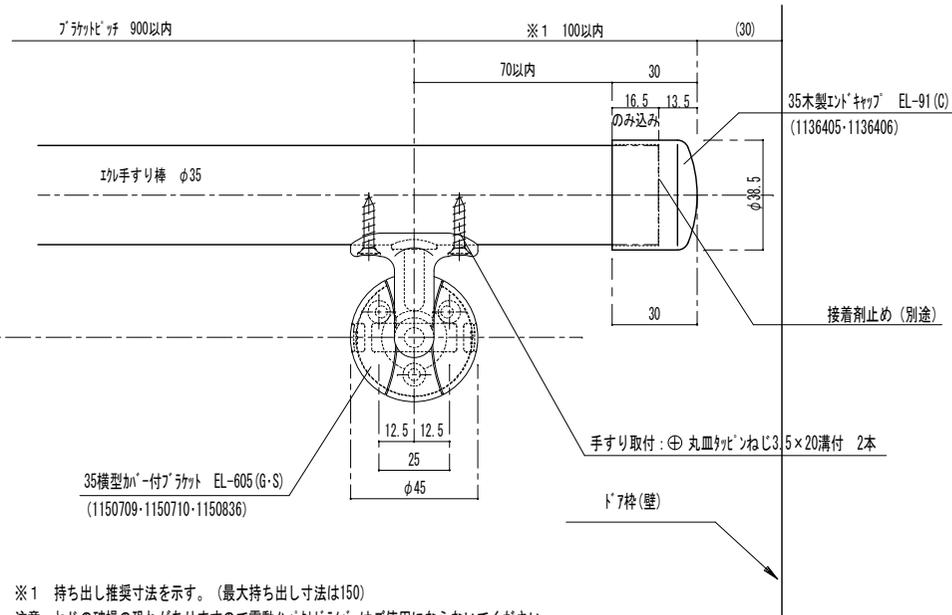
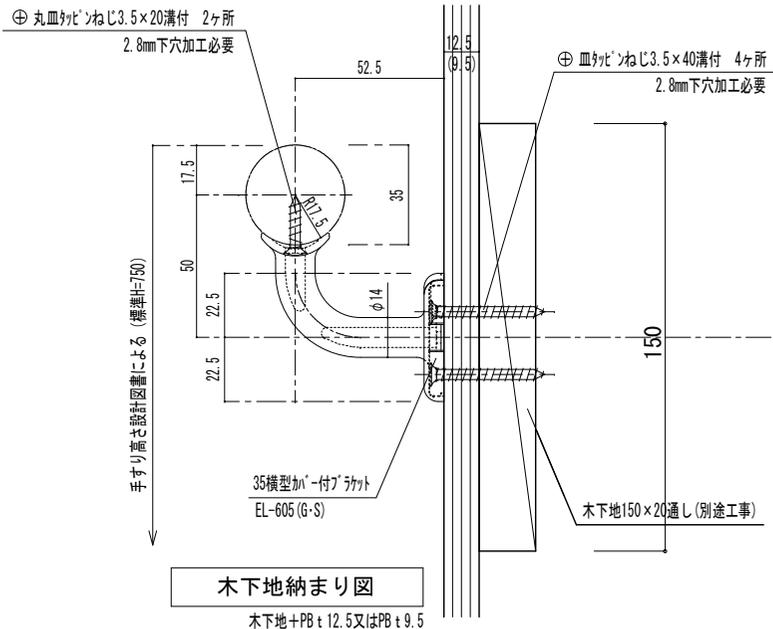
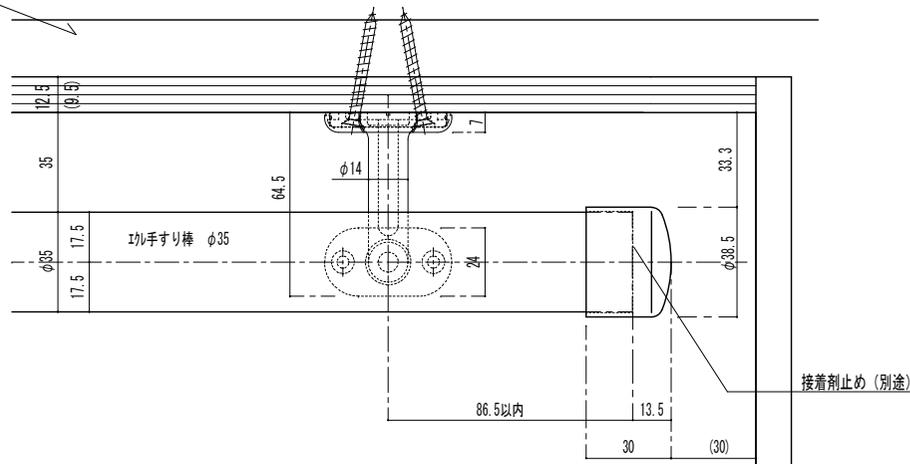
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



35木製エンドキャップ 詳細図

EL-91 (C)

木下地150×20通し(別途工事)



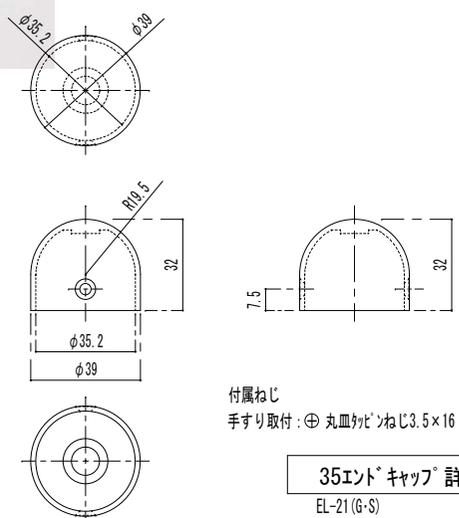
※1 持ち出し推奨寸法を示す。(最大持ち出し寸法は150)

注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

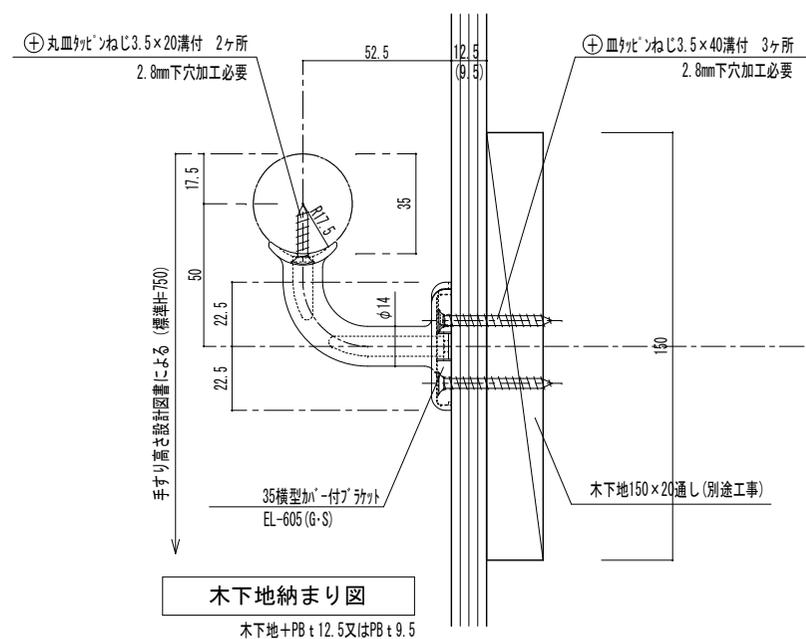
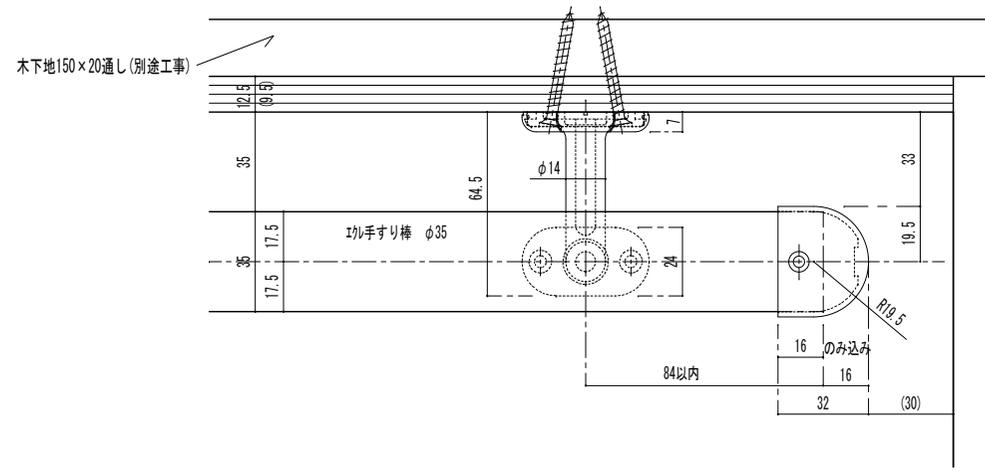


	1134146 EL-21 35 エンドキャップ 4976415911865		1136400 EL-21G 35 エンドキャップ 4976415913371		1150844 EL-21S 35 エンドキャップ 4976415551603
--	---	--	--	--	--

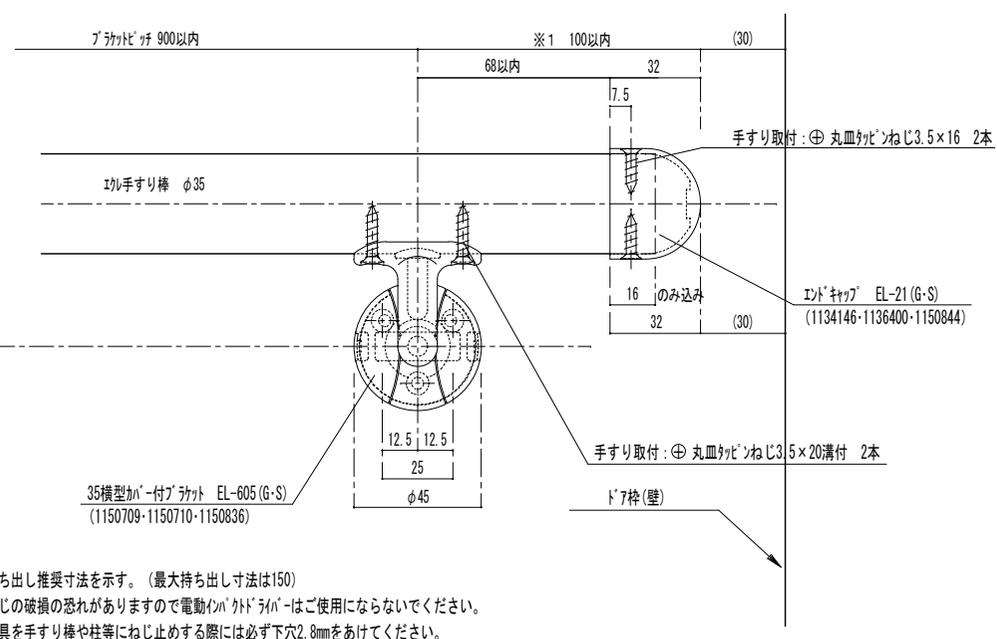
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



35エンドキャップ 詳細図
EL-21 (G-S)



木下地納まり図
木下地+PB t12.5又はPB t9.5



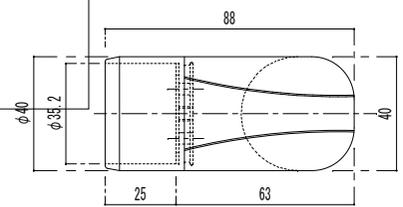
※1 持ち出し推奨寸法を示す。(最大持ち出し寸法は150)
注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



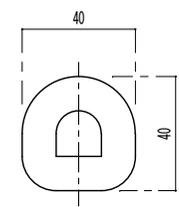
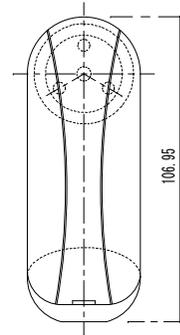
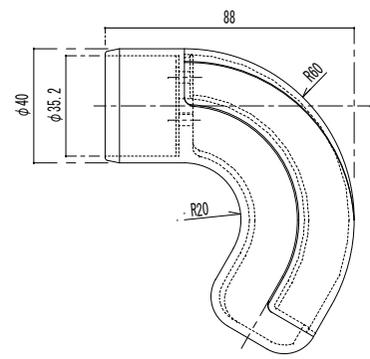
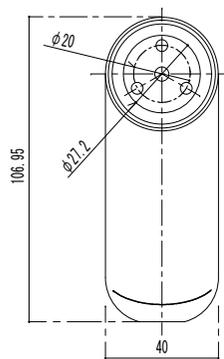
1150807 EL-613
35 BF エンドキャップ
4976415550408

1150808 EL-613G
35 BF エンドキャップ
4976415550415

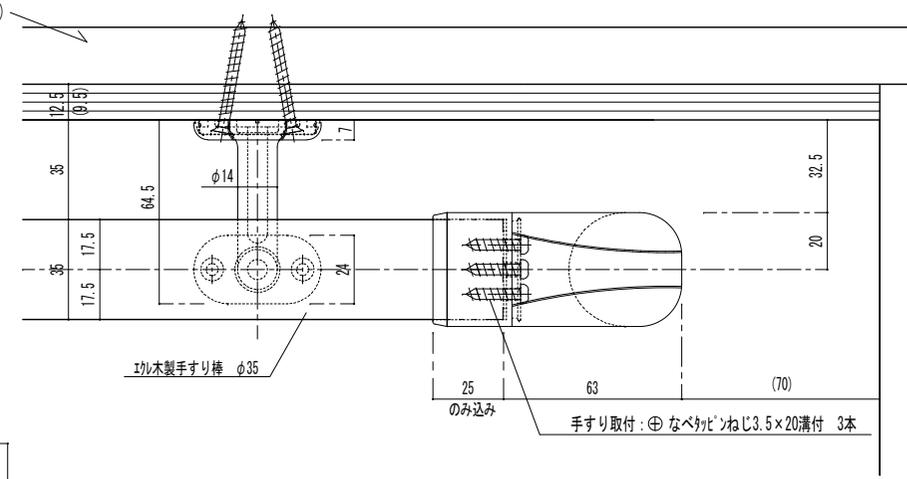


付属ねじ
手すり取付: ⊕ なべねじ[®]ねじ3.5×20溝付 3本

35BFエンドキャップ 詳細図
EL-613 (G)



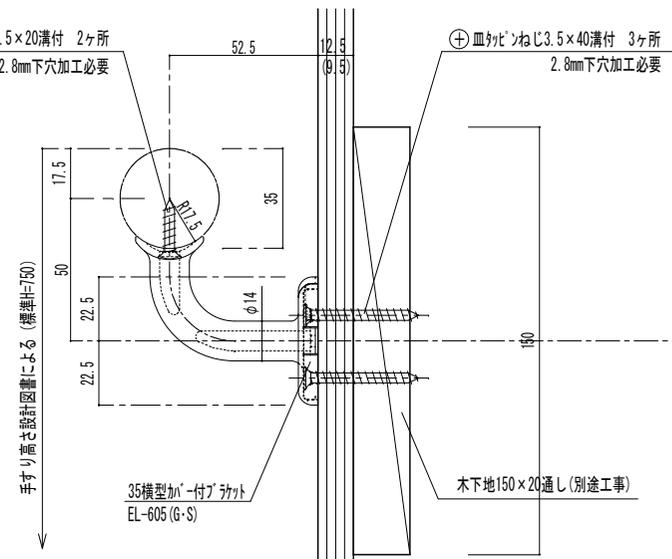
木下地150×20通し(別途工事)



手すり取付: ⊕ なべねじ[®]ねじ3.5×20溝付 3本

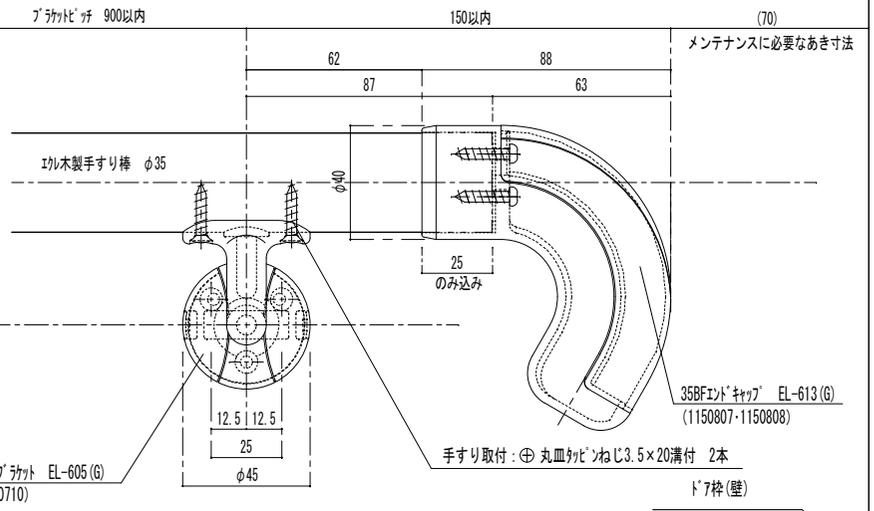
⊕ 丸皿ねじ[®]ねじ3.5×20溝付 2ヶ所
2.8mm下穴加工必要

⊕ 皿ねじ[®]ねじ3.5×40溝付 3ヶ所
2.8mm下穴加工必要



木下地納まり図

木下地+PB t 12.5又はPB t 9.5



手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ[®]ねじ3.5×20溝付 2本

35模型かへ付ブラケット EL-605 (G)
(1150709・1150710)

注意: BFエンドキャップに無理な力がかかるような箇所には施工しないでください。
体重をのせたり、握って押し引いたりすると脱落・転倒の原因になります。
ねじの破損の恐れがありますので電動ハチドリ[®]はご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

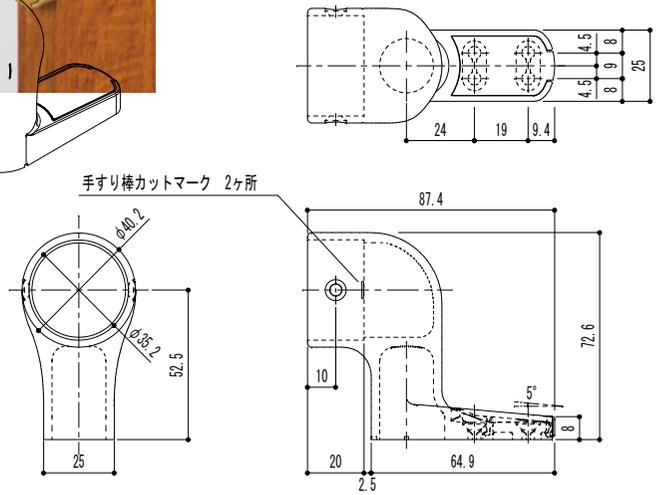


1150897 EL-618
35 縦枠用スリムブラケットカバー付
4976415552419

1150898 EL-618G
35 縦枠用スリムブラケットカバー付
4976415552426

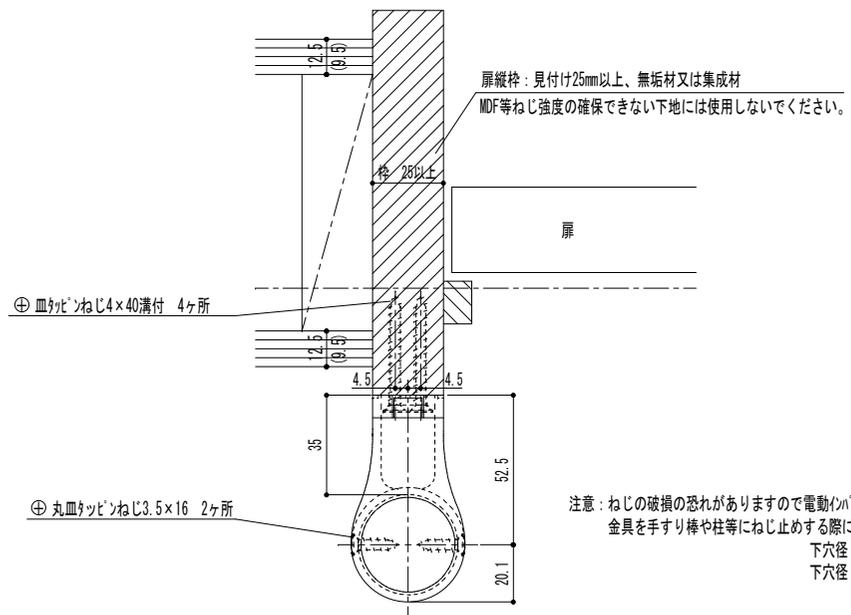
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

参考斜視図

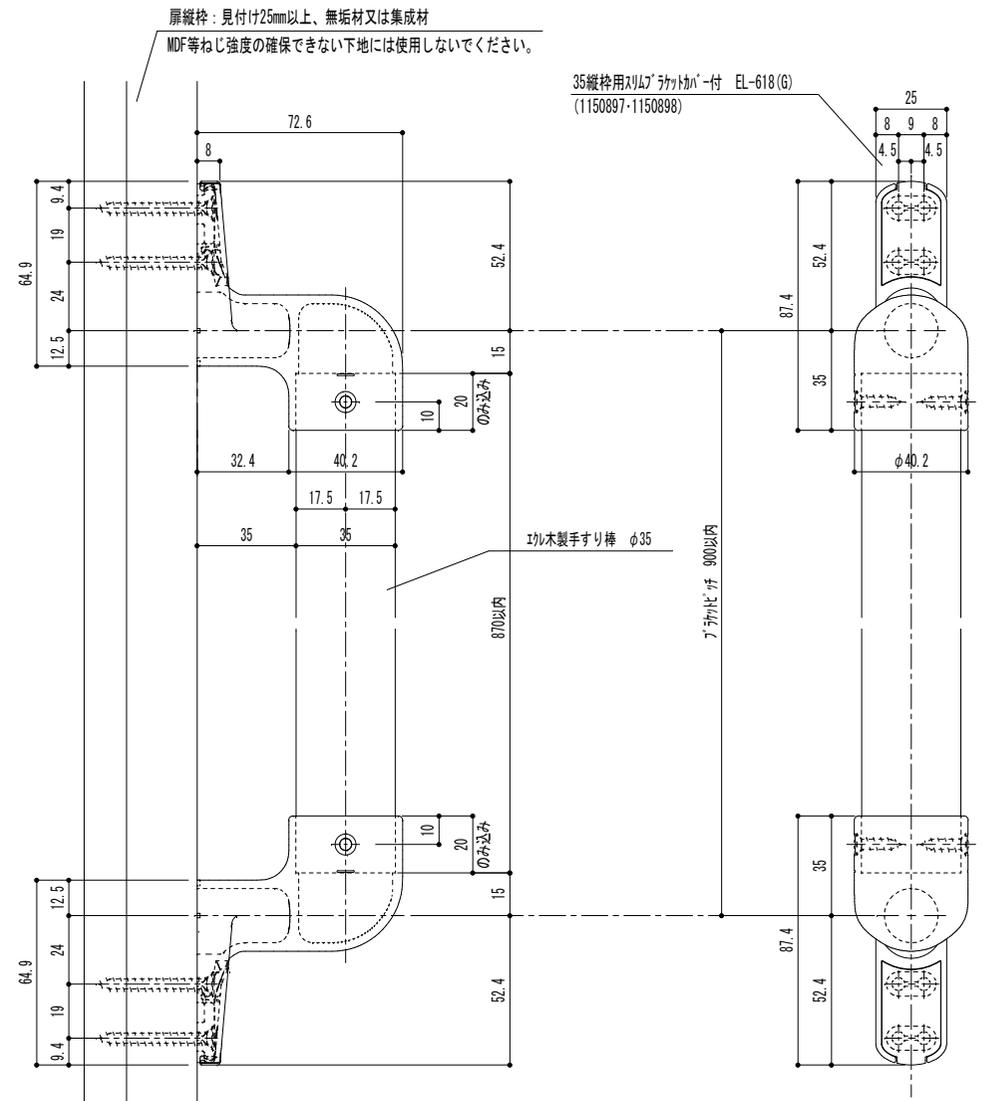


付属ねじ
手すり取付：⊕丸タツピンねじ3.5×16 2本
ブラケット取付：⊕皿タツピンねじ4×40溝付 4本

35縦枠用スリムブラケットカバー付詳細図
EL-618(G)



注意：ねじの破損の恐れがありますので電動ハンコドリはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴をあけてください。
下穴径：2.8mm（ねじ径3.5mmの場合）
下穴径：3.2mm（ねじ径4mmの場合）



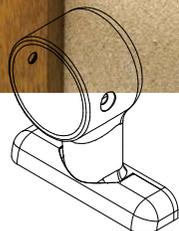
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



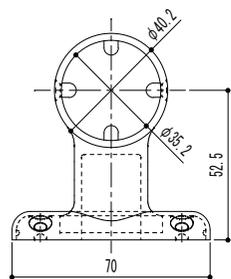
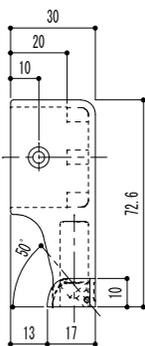
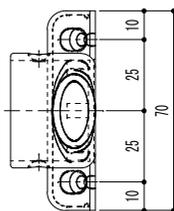
1150893 EL-617
35 真壁用スリムエンドブラケットカバー付
4976415552136



1150894 EL-617G
35 真壁用スリムエンドブラケットカバー付
4976415552143

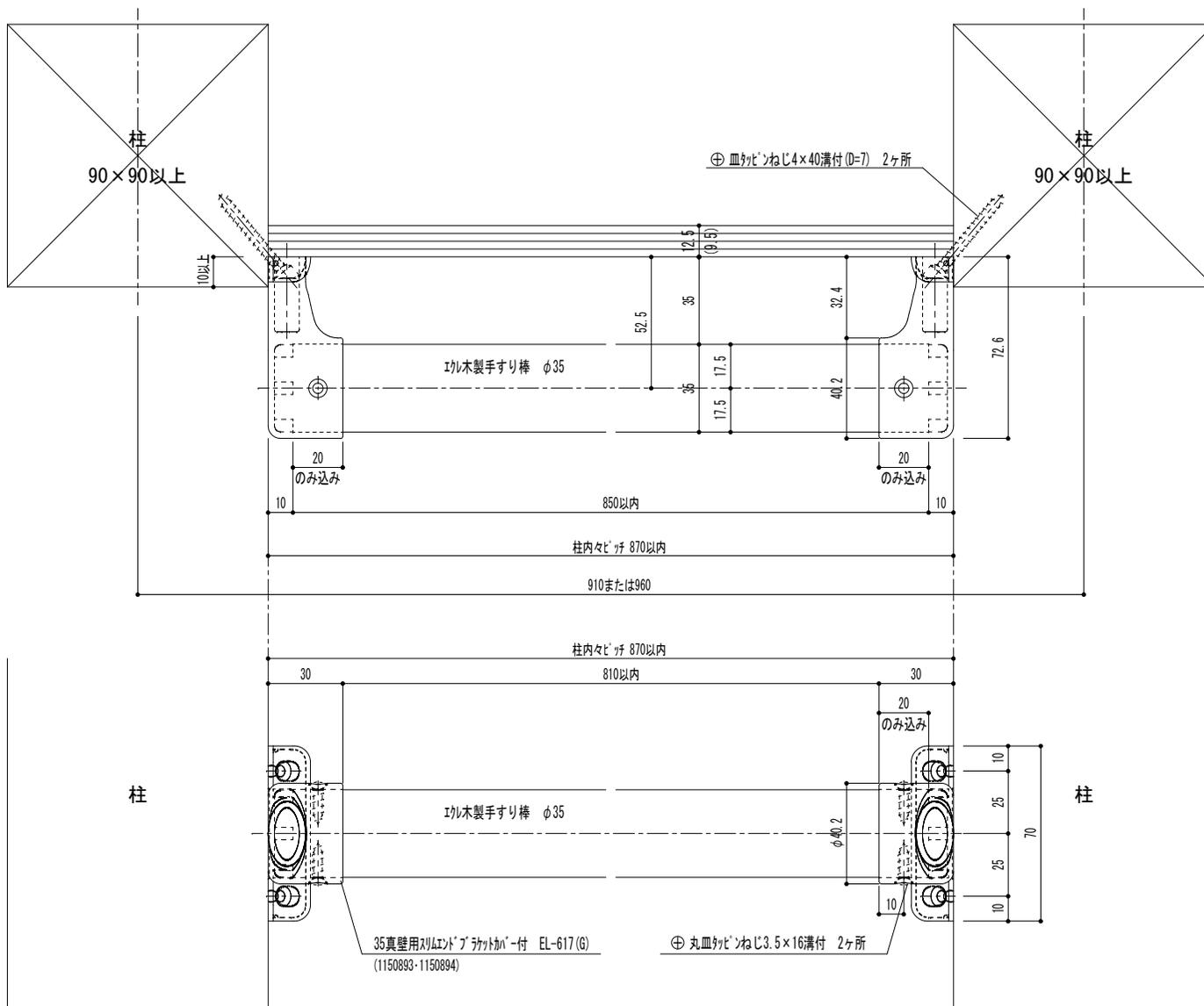


参考斜視図



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ 3.5×16溝付 2本
ブラケット取付: ⊕ 皿ねじ 4×40溝付 (D=7) 2本

35真壁用スリムエンドブラケットカバー付詳細図
EL-617(G)



注意 ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴をあけてください。
下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)
下穴径: 3.2mm (ねじ径4mmの場合)

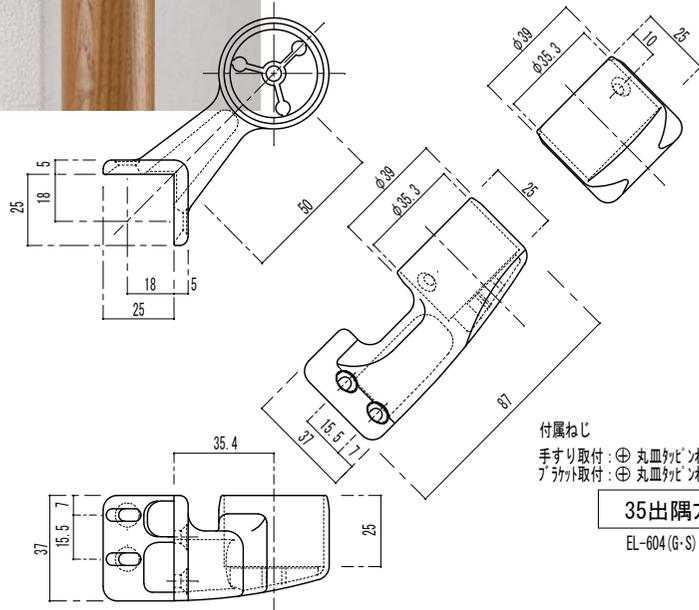


1150705 EL-604
35 出隅プレート
4976415546197

1150706 EL-604G
35 出隅プレート
4976415546203

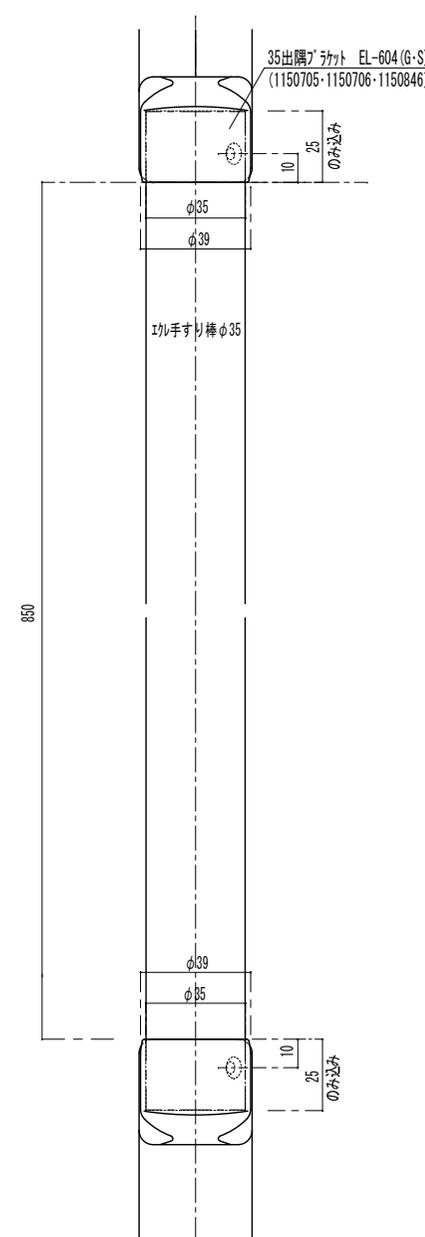
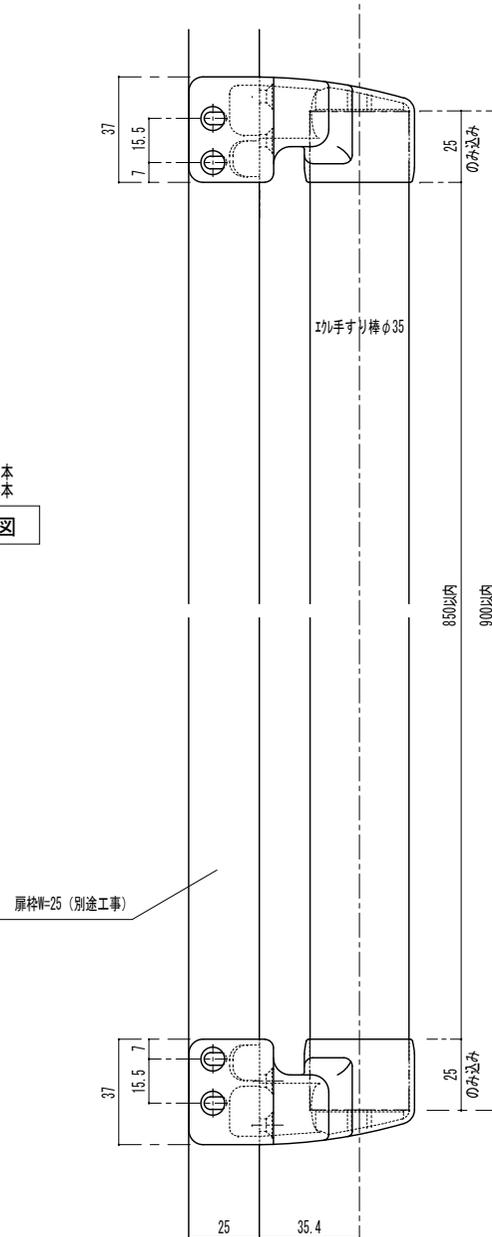
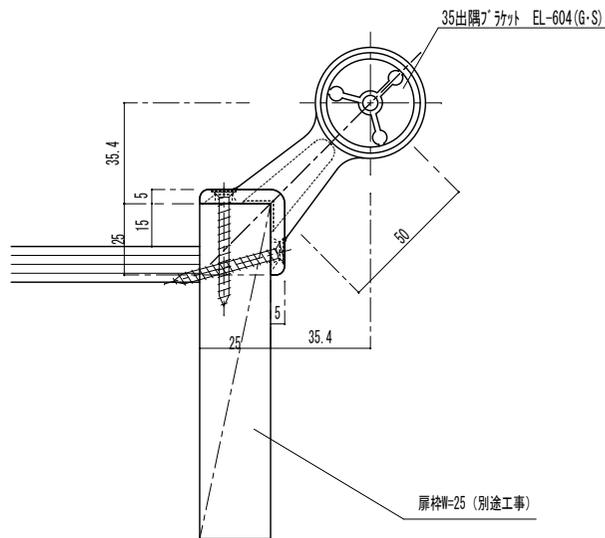
1150846 EL-604S
35 出隅プレート
4976415551627

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



付属ねじ
手すり取付：⊕ 丸皿カピンねじ 3.5×16溝付 1本
プレート取付：⊕ 丸皿カピンねじ 3.5×40溝付 4本

35出隅プレート詳細図
EL-604(G-S)



注意：ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



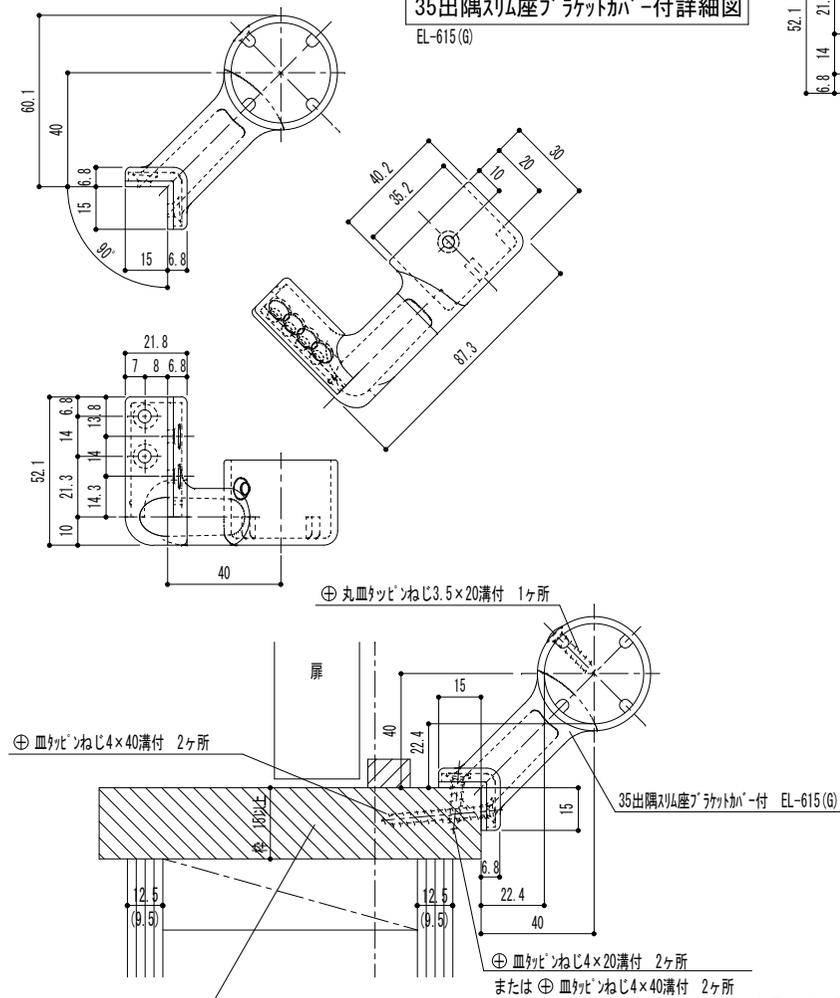
1150885 EL-615
35 出隅スリム座ブラケットカバー付
4976415552051

1150886 EL-615G
35 出隅スリム座ブラケットカバー付
4976415552068

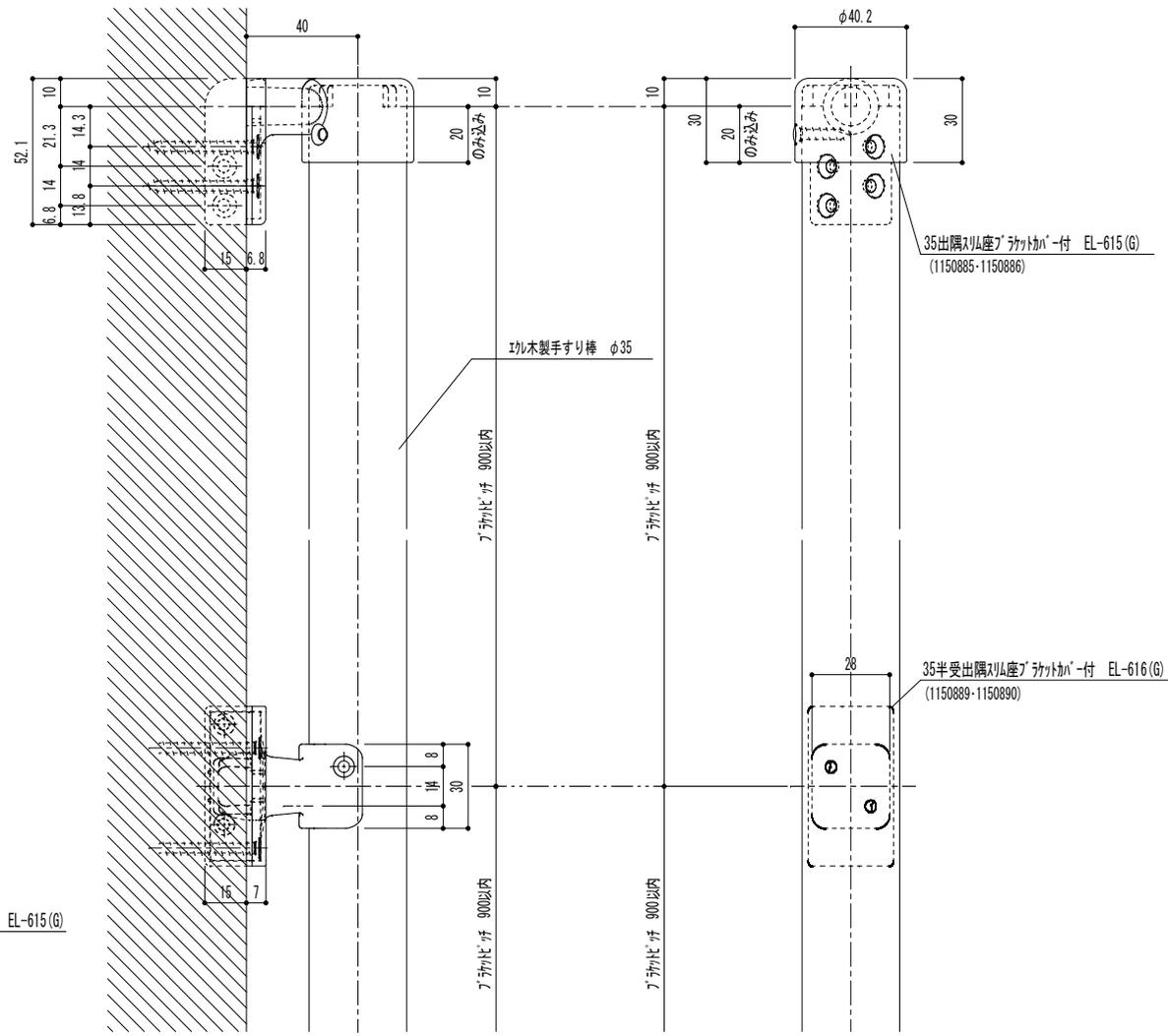
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ワッピンねじ3.5×20溝付 1本
ブラケット取付: ⊕ 皿ワッピンねじ4×40溝付 4本
ブラケット取付: ⊕ 皿ワッピンねじ4×20溝付 2本

35出隅スリム座ブラケットカバー付詳細図
EL-615(G)



扉縦枠: 見付け15mm以上、無垢材又は集成材
MDF等ねじ強度の確保できない下地には使用しないでください。



注意: 出隅ブラケットEL-604(G)との併用はできません。

注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴をあけてください。
下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)
下穴径: 3.2mm (ねじ径4mmの場合)



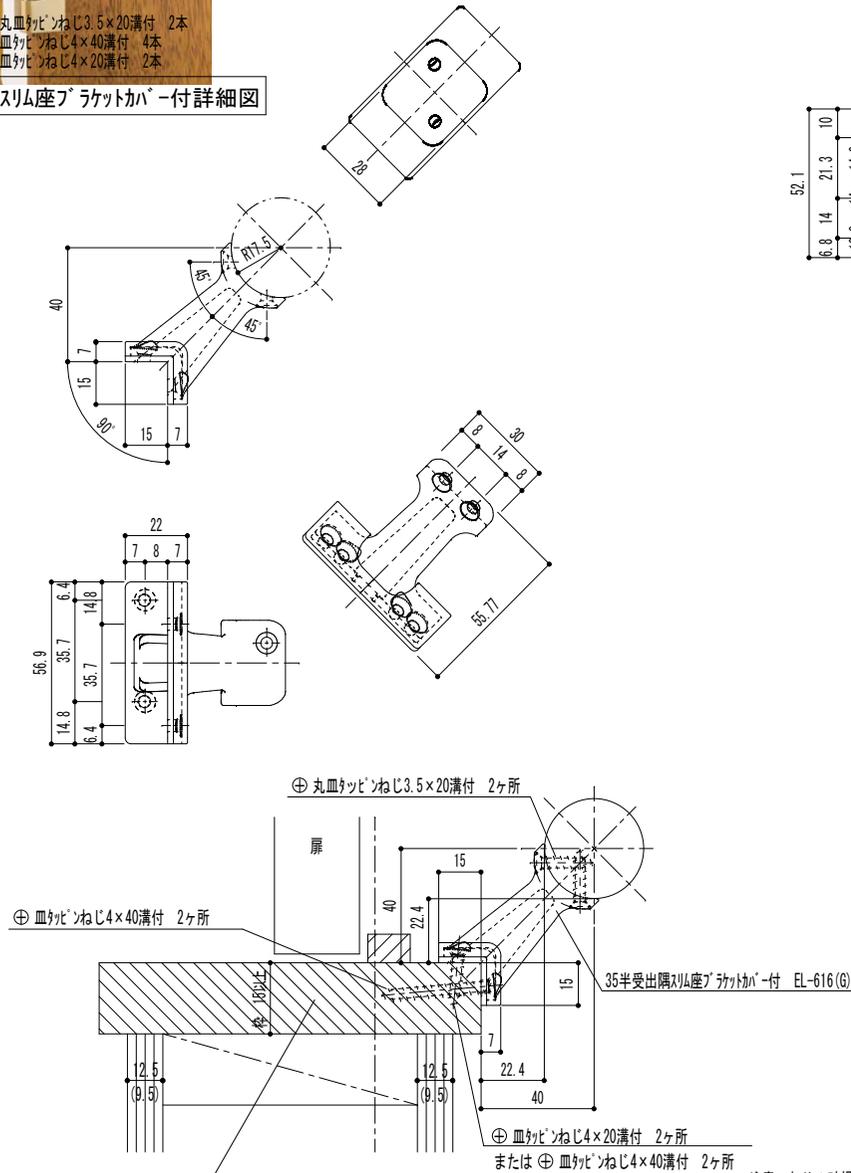
1150889 EL-616
35 半受出隅スリム座ブラケットカバー付
4976415552099

1150890 EL-616G
35 半受出隅スリム座ブラケットカバー付
4976415552105

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

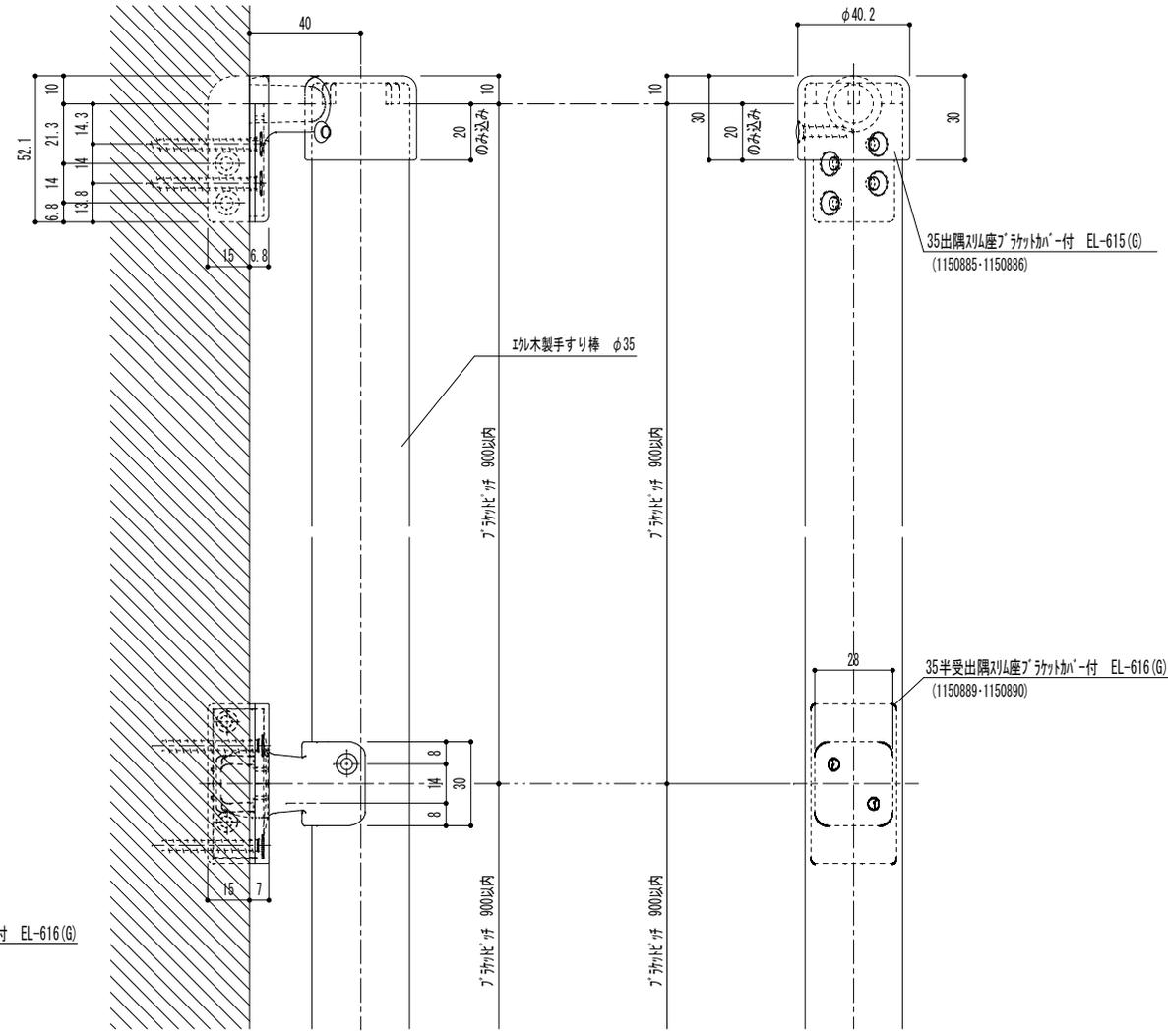
付属ねじ
手すり取付：⊕丸皿ネジ3.5×20溝付 2本
ブラケット取付：⊕皿ネジ4×40溝付 4本
ブラケット取付：⊕皿ネジ4×20溝付 2本

35 半受出隅スリム座ブラケットカバー付詳細図
EL-616(G)



扉縦枠：見付け15mm以上、無垢材又は集成材
MDF等ねじ強度の確保できない下地には使用しないでください。

注意：ねじの破損の恐れがありますので電動ドリルドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴をあけてください。
下穴径：2.8mm（ねじ径3.5mmの場合）
下穴径：3.2mm（ねじ径4mmの場合）



注意：出隅ブラケットEL-604(G)との併用はできません。

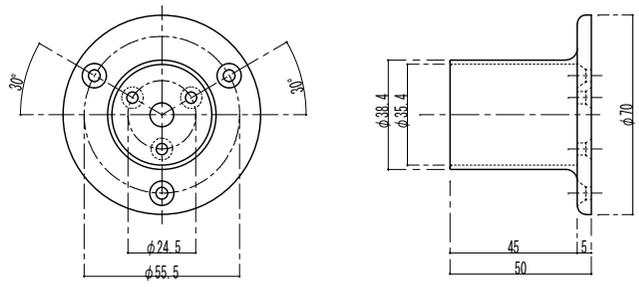
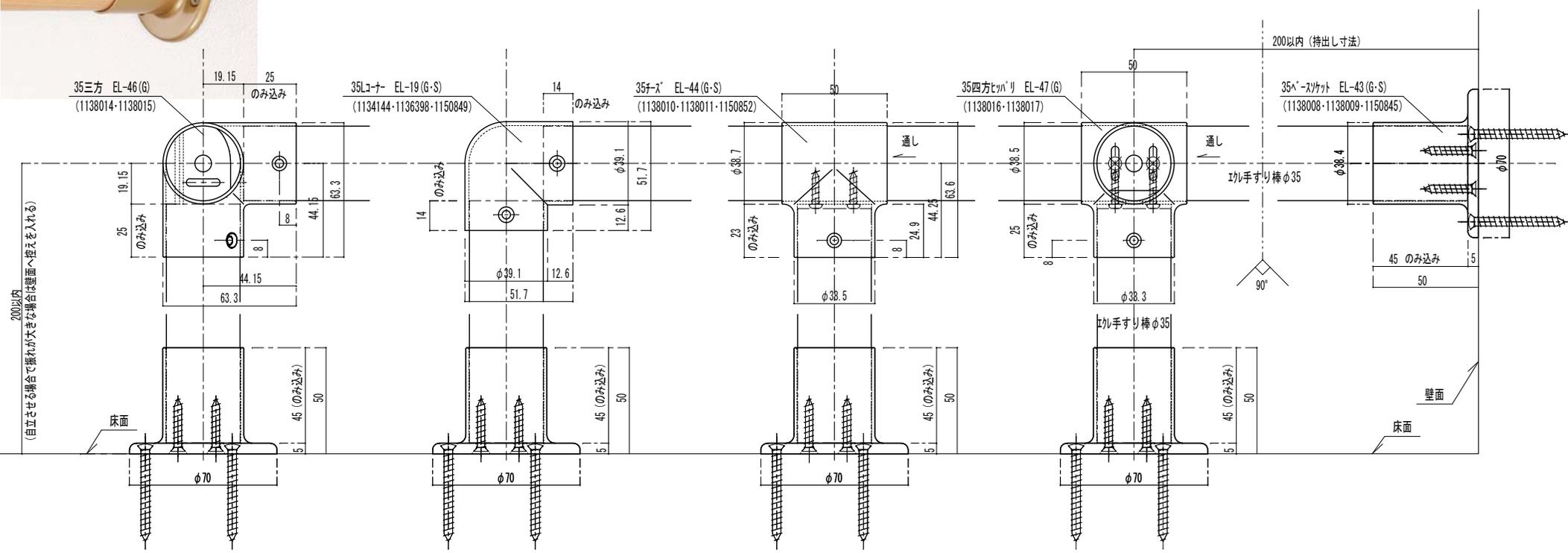


1138008 EL-43
35 ベースソケット
4976415919212

1138009 EL-43G
35 ベースソケット
4976415919229

1150845 EL-43S
35 ベースソケット
4976415551610

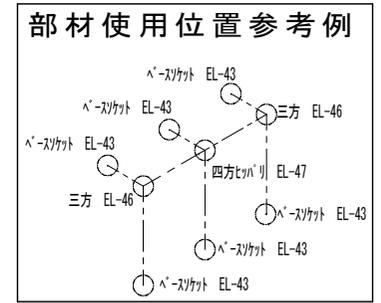
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

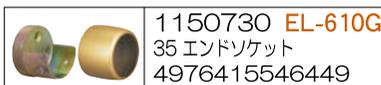
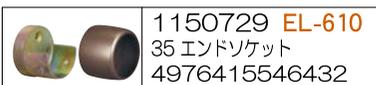


付属ねじ
手すり取付 : ⊕ 皿ワッペンねじ3.5×25溝付 3本
壁・床取付 : ⊕ 丸皿ワッペンねじ4×40溝付 3本

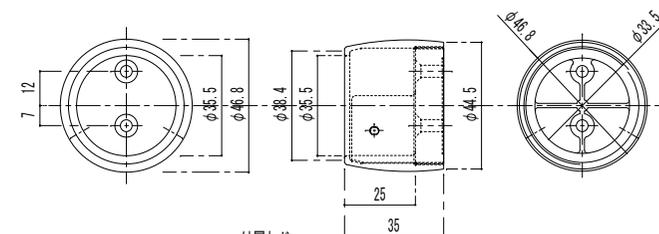
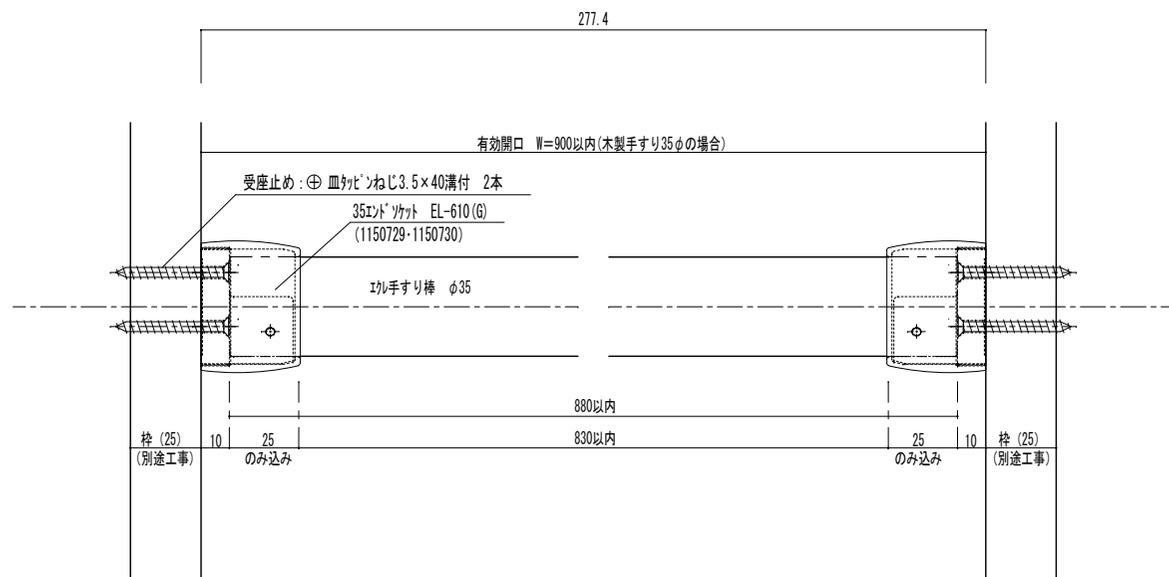
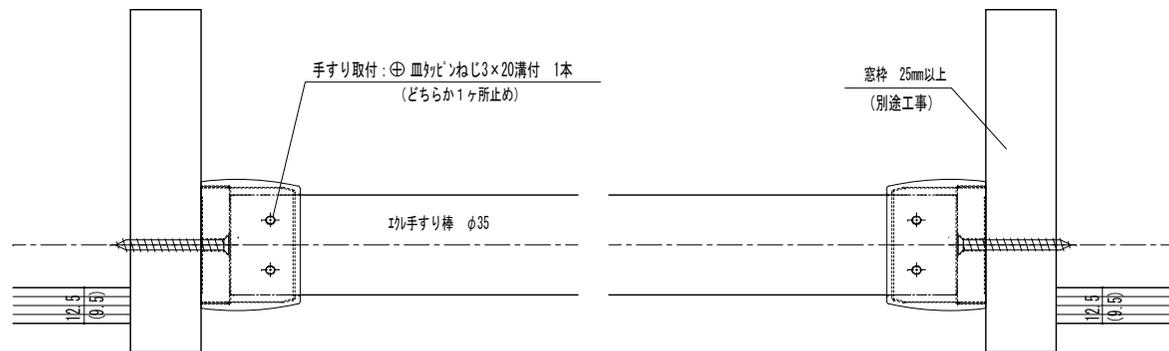
注意 : ねじの破損の恐れがありますので電動ドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴をあけてください。
下穴径 : 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)
下穴径 : 3.2mm (ねじ径4mmの場合)

35V-ソケット詳細図
EL-43(G-S)





※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 皿ネジφ3×20溝付 1本 (木製手すり棒用)
手すり取付: ⊕ 皿ネジφ3.1×16 1本 (金属手すり棒用)
受座止め: ⊕ 皿ネジφ3.5×40溝付 2本

35エンドソケット詳細図

EL-610(G)

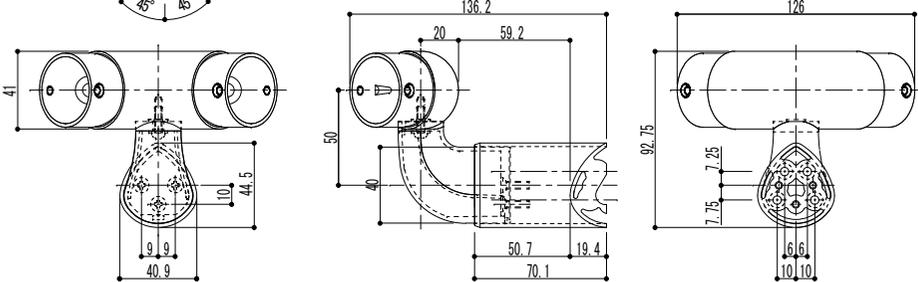
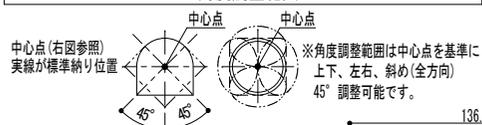
注意: ねじの破損の恐れがありますので電動ドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴をあけてください。
下穴径: 2.5mm (ねじ径3および3.1mmの場合)
下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)



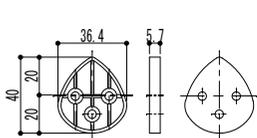
付属ねじ
 手すり取付け : ⊕ 丸皿ねじ3.5×16溝付 4本
 壁面取付け : ⊕ 長押しねじ4.5×120溝付 4本
 カット取付け : ⊕ 皿小ねじM4×14 3本

35・32入隅自在ブラケット詳細図
 EL-942(G)

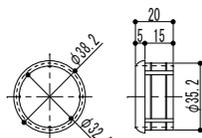
角度調整範囲



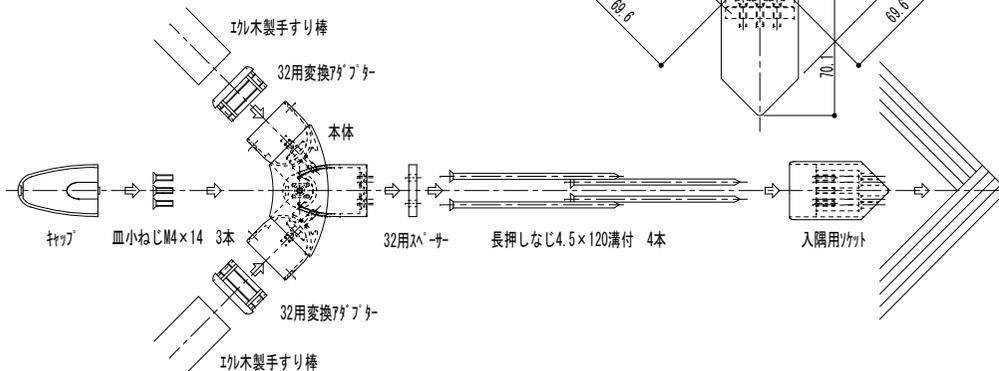
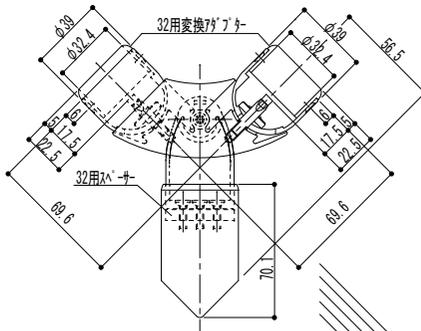
32用スネーサー



32用変換7°ブタ



32用組立図+変換部材

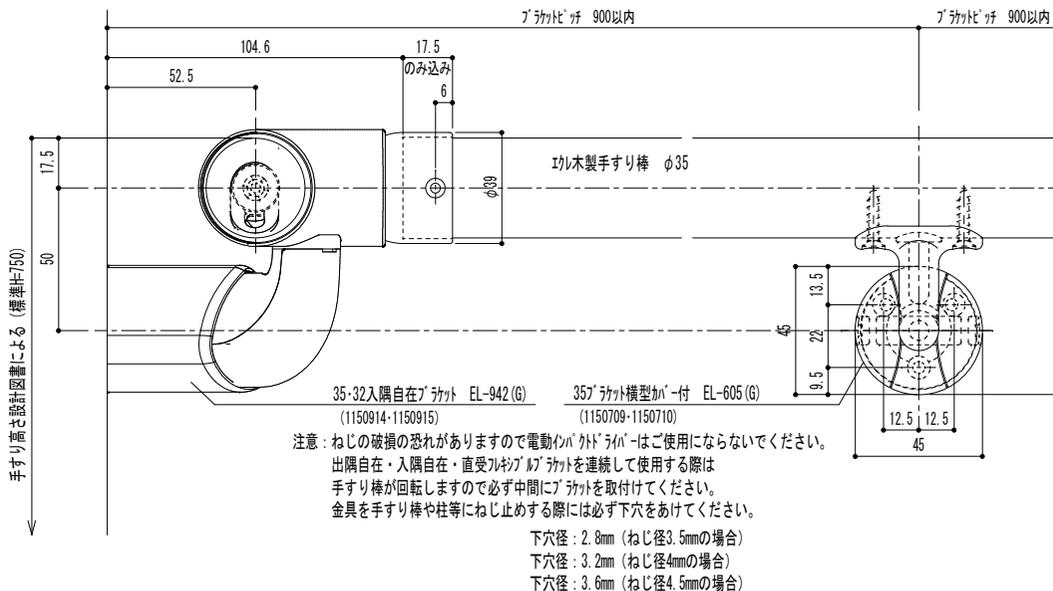
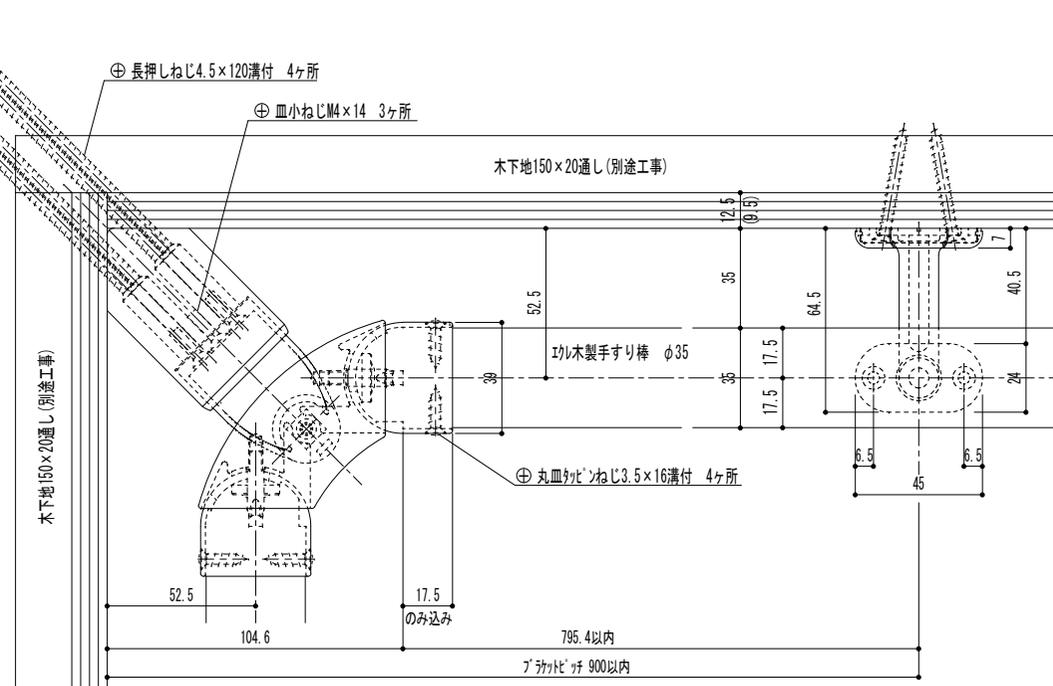
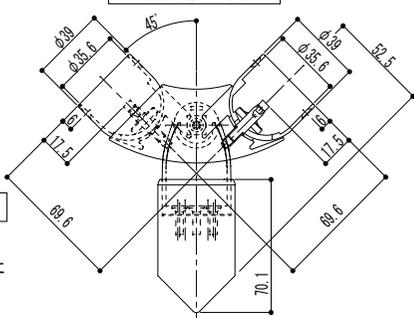


1150914 EL-942
 35・32 入隅自在ブラケット
 4976415552556

1150915 EL-942G
 35・32 入隅自在ブラケット
 4976415552563

※ LGS=軽量鉄骨下地
 PB=石膏ボード
 RC=コンクリート

35用組立図



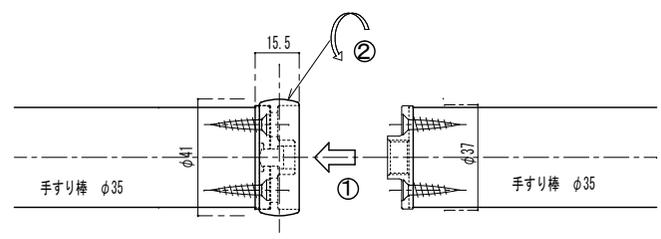
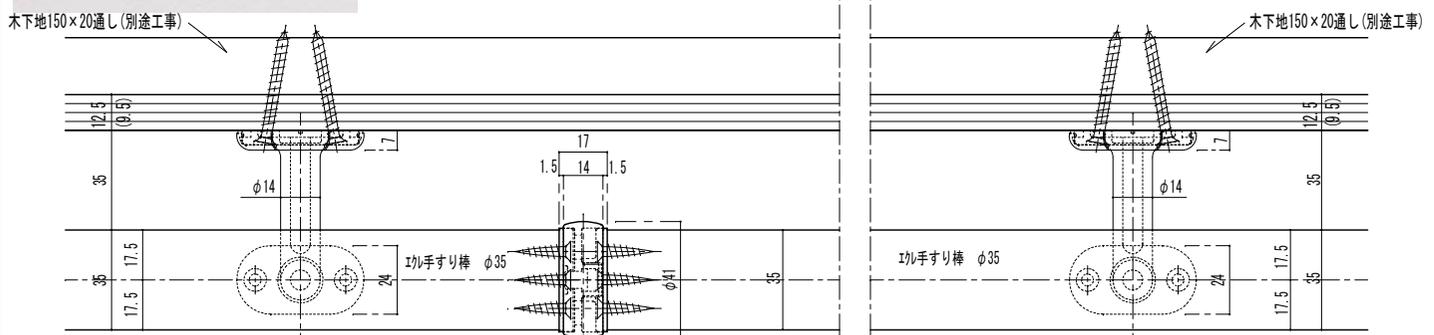
35・32入隅自在ブラケット EL-942(G)
 (1150914・1150915)
 35°ブラケット横型カバー付 EL-605(G)
 (1150709・1150710)
 注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
 出隅自在・入隅自在・直受タイプがブラケットを連続して使用する際は手すり棒が回転しますので必ず中間にブラケットを取付けてください。
 金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴をあけてください。
 下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)
 下穴径: 3.2mm (ねじ径4mmの場合)
 下穴径: 3.6mm (ねじ径4.5mmの場合)



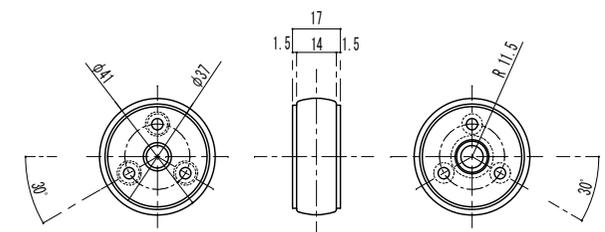
1134143 EL-18
35 直ジョイント
4976415911834

1136397 EL-18G
35 直ジョイント
4976415913319

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

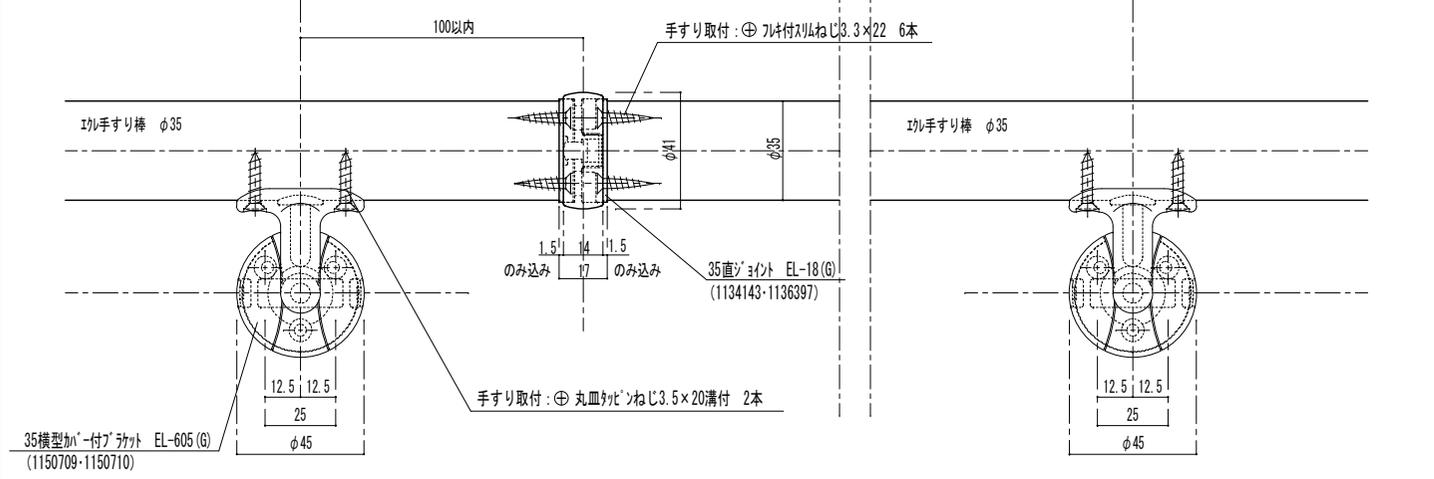


ジョイント方法
① それぞれの部品に手すりをセットする
② 矢印の部分を手前に回し手すりを引き寄せ固定する



付属ねじ
手すり取付 : ⊕ 六角付ネジ M3.3×22 6本

35直ジョイント詳細図
EL-18(G)



注意：ねじの破損の恐れがありますので電動ドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



1138125 EL-29
35E直ジョイント
4976415915016



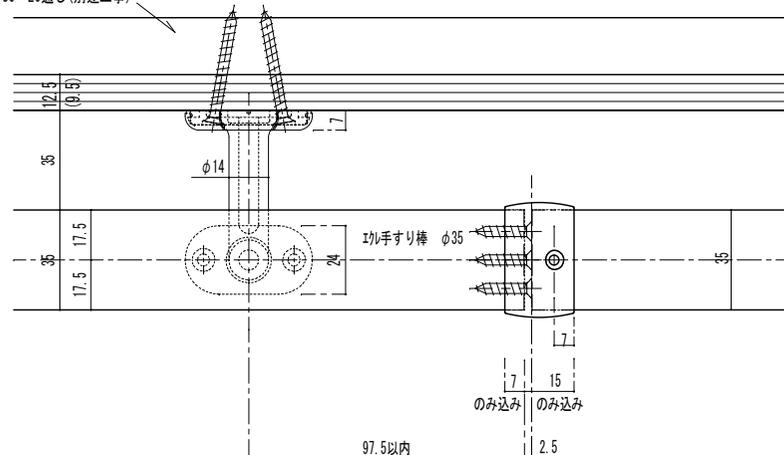
1138126 EL-29G
35E直ジョイント
4976415915023



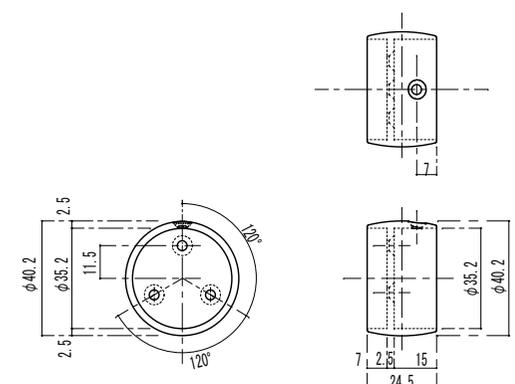
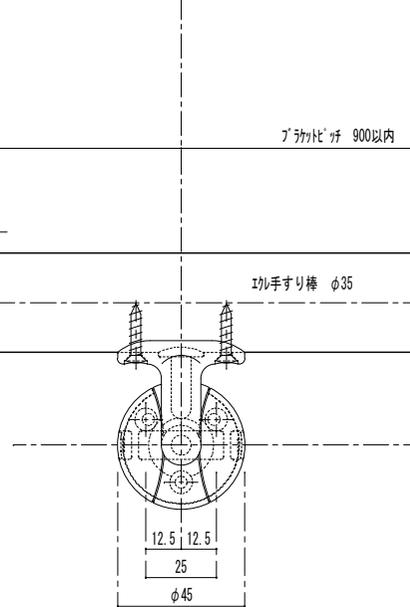
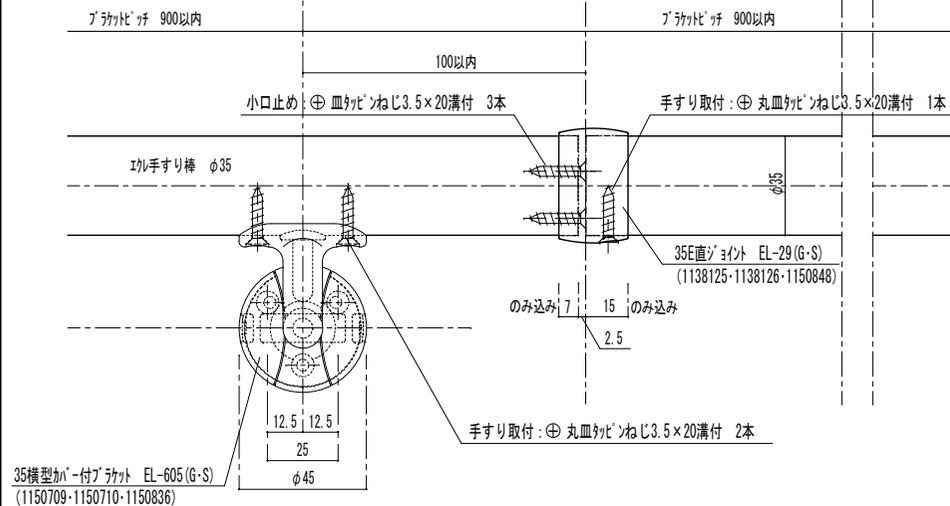
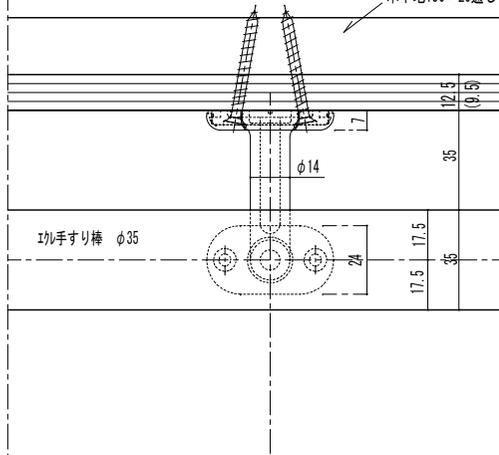
1150848 EL-29S
35E直ジョイント
4976415551641

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

木下地150×20通し(別途工事)



木下地150×20通し(別途工事)



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿穴ビスねじ3.5×20溝付 1本
小口止め: ⊕ 皿穴ビスねじ3.5×20溝付 3本

35E直ジョイント詳細図
EL-29(G-S)

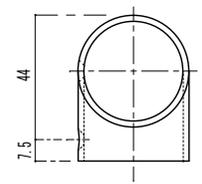
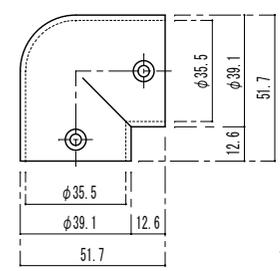
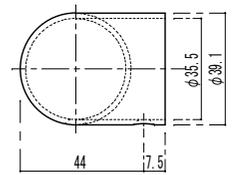
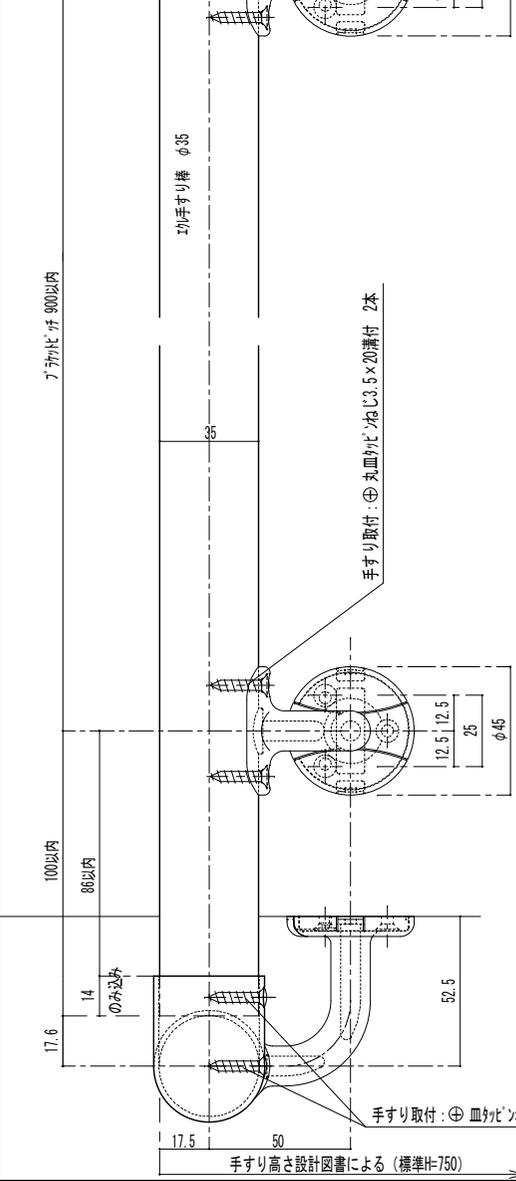
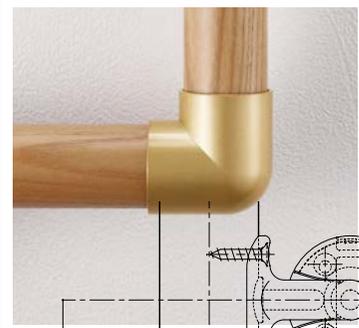
注意: ねじの破損の恐れがありますので電動ドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

1134144 EL-19
35Lコーナー
4976415911841

1136398 EL-19G
35Lコーナー
4976415913340

1150849 EL-19S
35Lコーナー
4976415551658

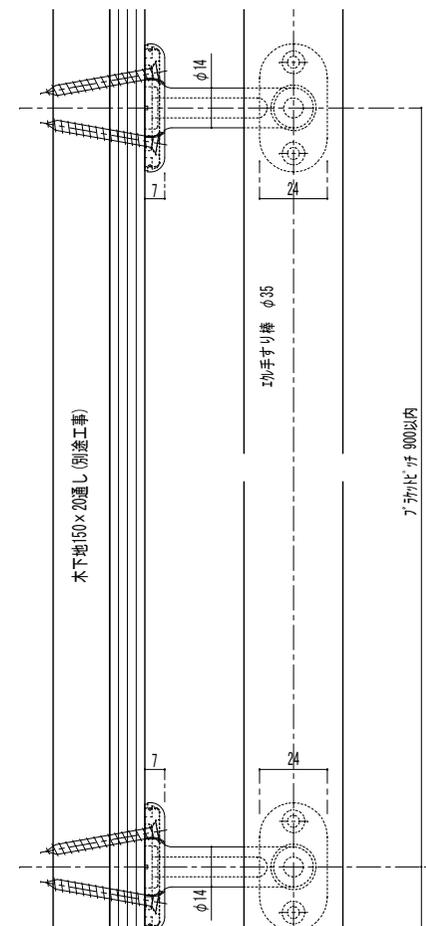
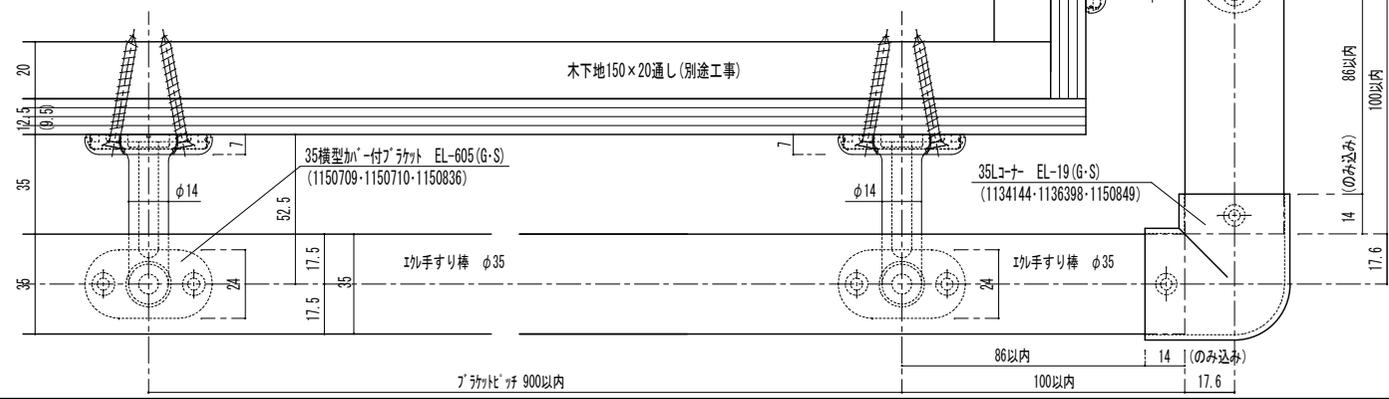
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

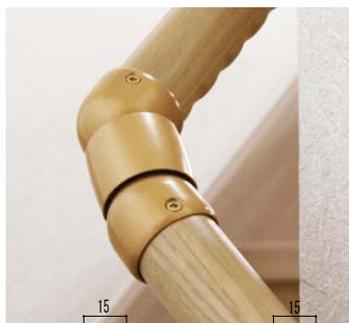


付属ねじ
手すり取付: ⊕ 皿ねじ3×20溝付 2本

35Lコーナー詳細図
EL-19(G-S)

注意: ねじの破損の恐れがありますので電動化ドリルはご使用にならないでください。
金具を手すり棒にねじ止める際には必ず下穴2.4mmをあけてください。



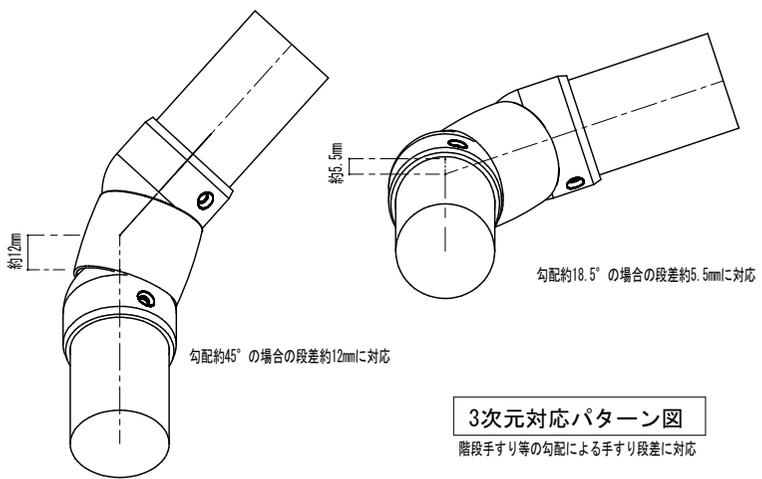
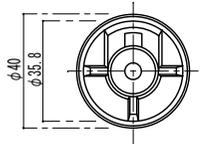
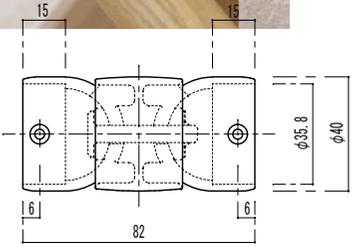


1135052 EL-23
35 自在ジョイント
4976415912558

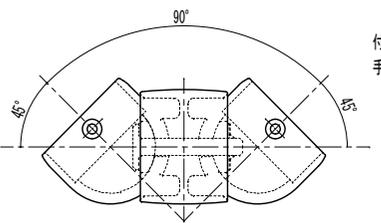
1136401 EL-23G
35 自在ジョイント
4976415913333

1150850 EL-23S
35 自在ジョイント
4976415551665

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

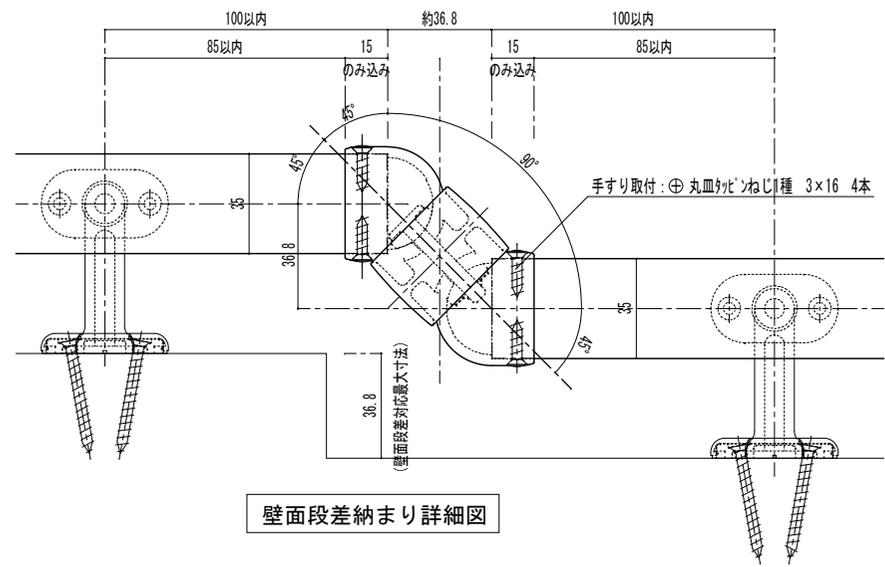
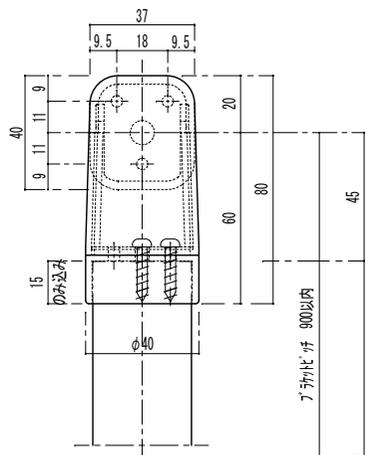


3次元対応パターン図
階段手すり等の勾配による手すり段差に対応

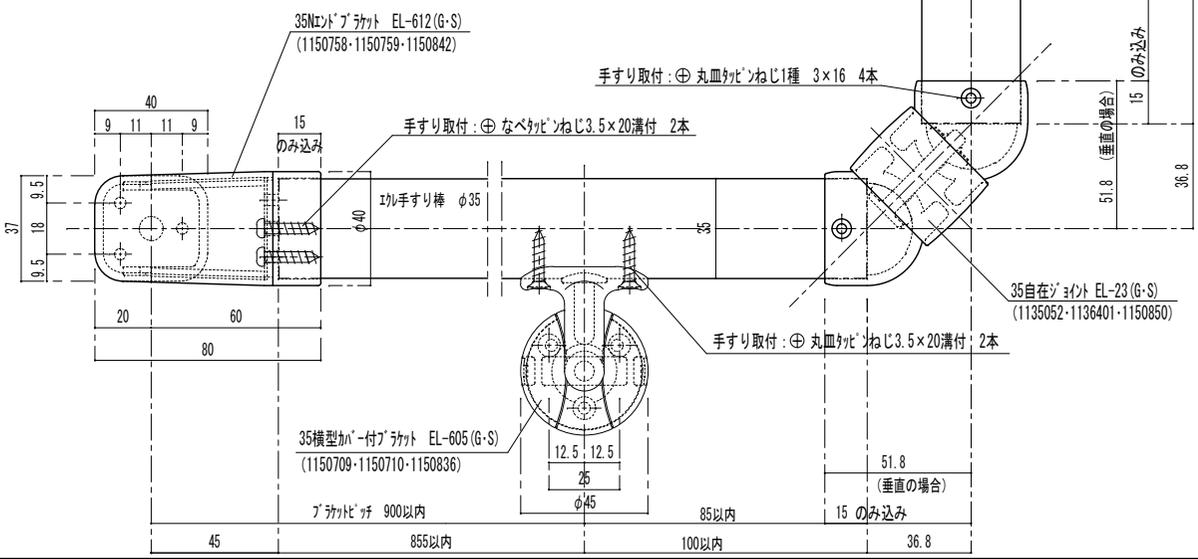


付属ねじ
手すり取付: ⊕丸皿ワッペンねじ1種 3×16 4本

35自在ジョイント詳細図
3次元対応タイプ EL-23(G-S)



壁面段差納まり詳細図



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒にねじ止める際には必ず下穴2.4mmをあけてください。

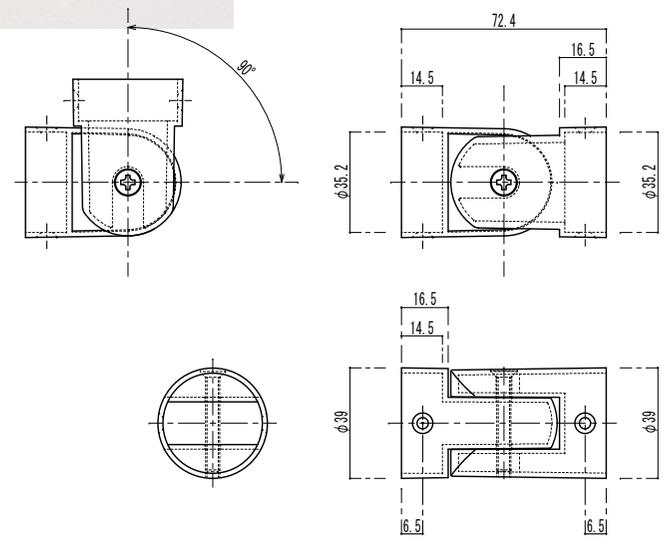


1134145 EL-20
35 L自在コーナー
4976415911858

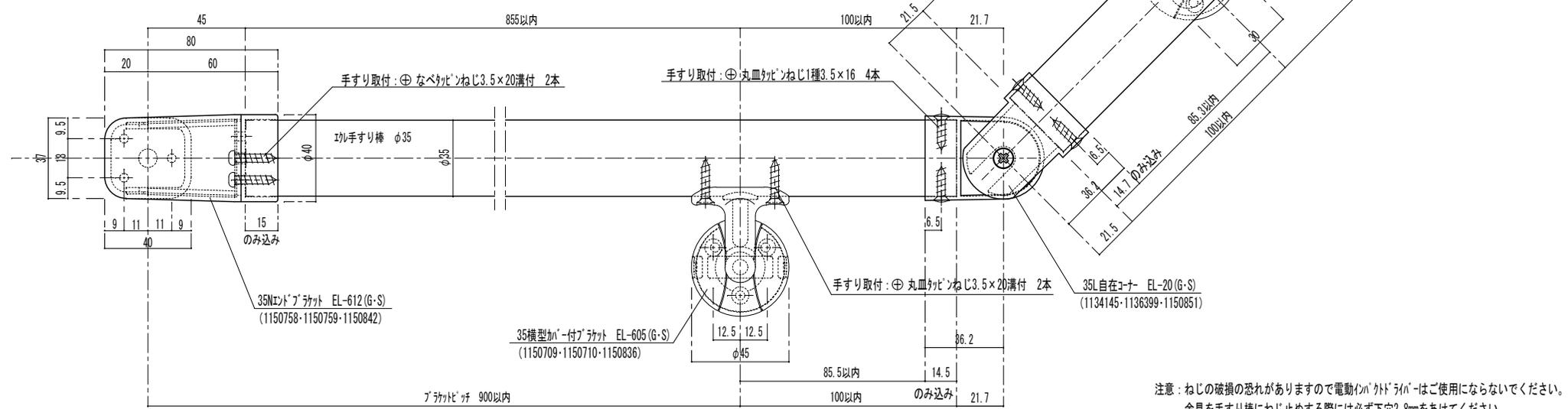
1136399 EL-20G
35 L自在コーナー
4976415913357

1150851 EL-20S
35 L自在コーナー
4976415551672

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



付属ねじ
手すり取付: ⊕丸皿ワッペンねじ1種3.5×16 4本
35L自在コーナー詳細図
2次元対応タイプ EL-20(G-S)



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動化ハットドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。



1138010 EL-44
35チース
4976415919304

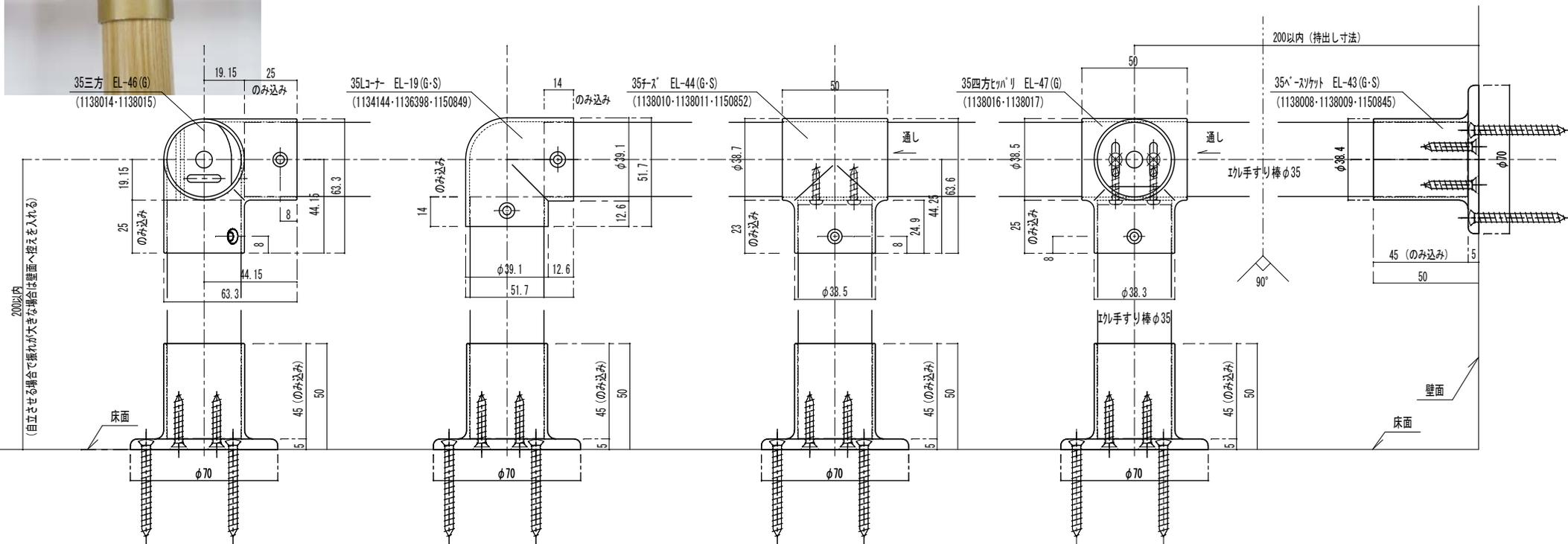


1138011 EL-44G
35チース
4976415919311

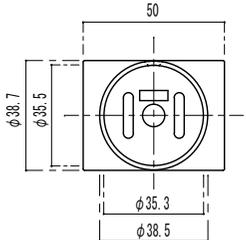
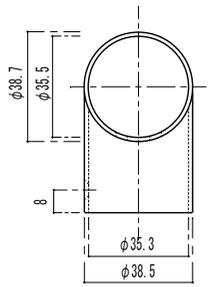
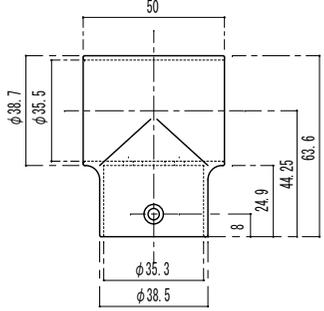


1150852 EL-44S
35チース
4976415551689

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

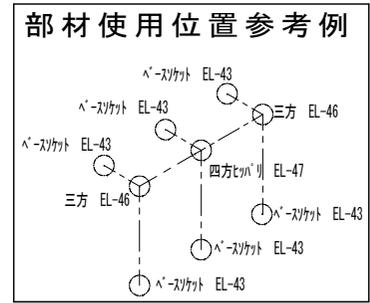


200以内
(自立させる場合で振れが大きい場合は壁面へ控えを入れる)



付属ねじ
手すり取付: ⊕ なべねじ ねじ3×16溝付 2本
手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ ねじ3.5×16溝付 1本

35チース 詳細図
EL-44(G-S)



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴をあけてください。
下穴径: 2.4mm (ねじ径3mmの場合)
下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)

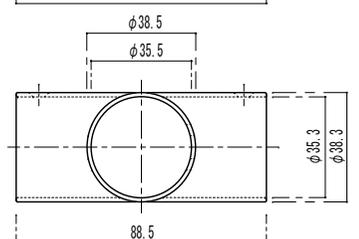
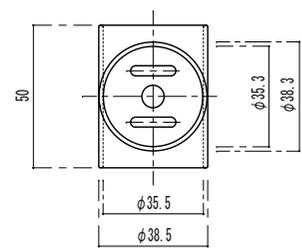
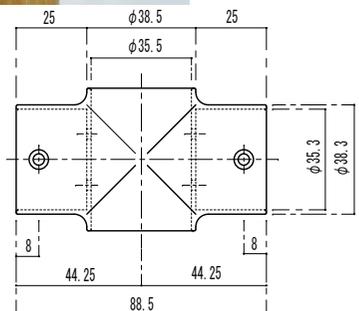
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



1138012 EL-45
35 クロス
4976415919328



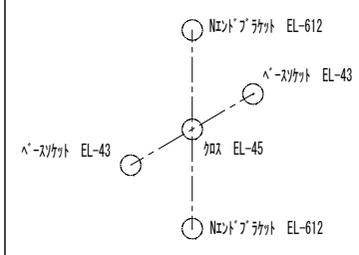
1138013 EL-45G
35 クロス
4976415919335



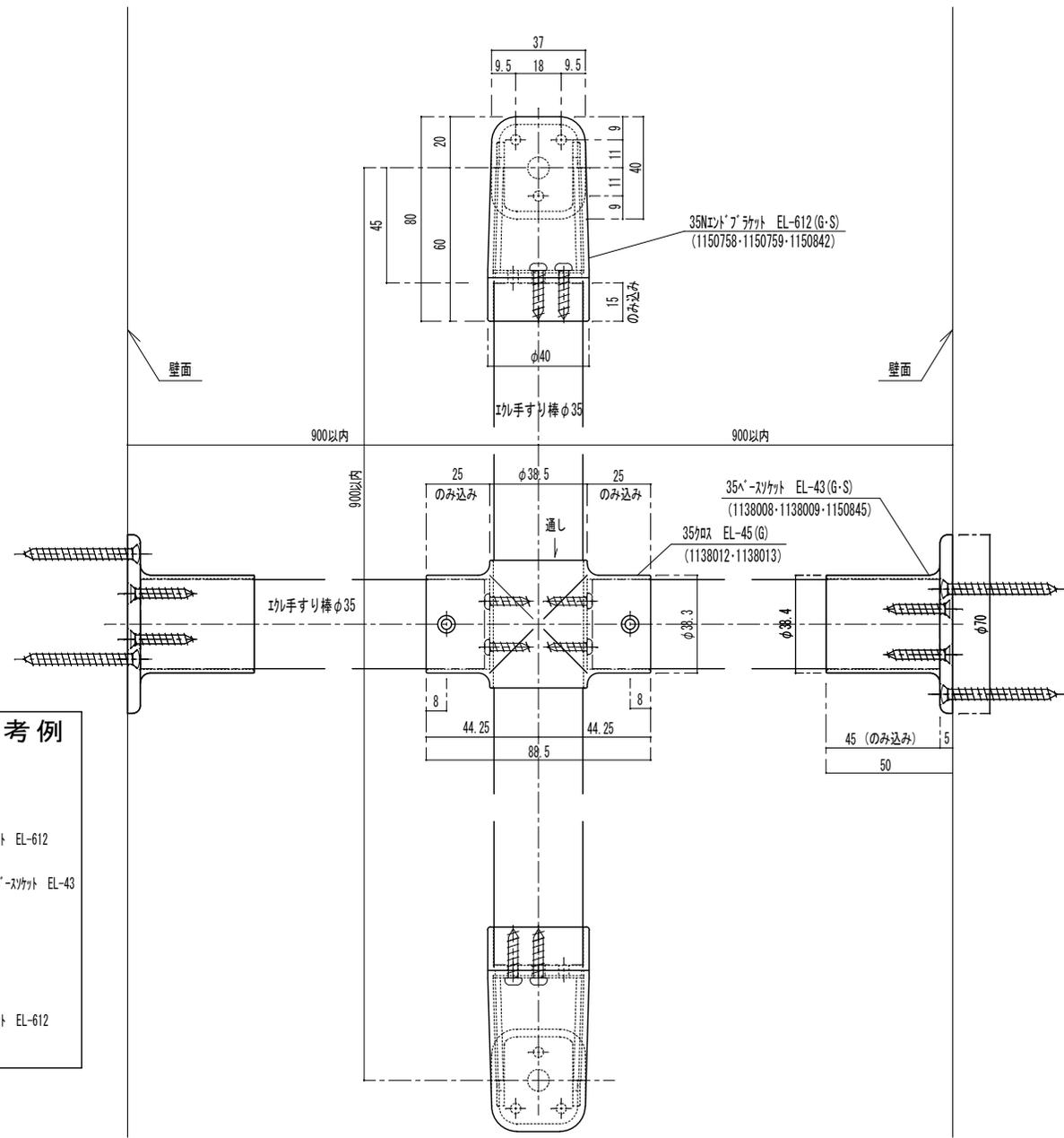
付属ねじ
手すり取付: ⊕ なべねじφ3×16溝付 4本
手すり取付: ⊕ 丸皿ねじφ3.5×16溝付 2本

35クロス詳細図
EL-45 (G)

部材使用位置参考例



注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止める際には必ず下穴をあけてください。
下穴径: 2.4mm (ねじ径3mmの場合)
下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)

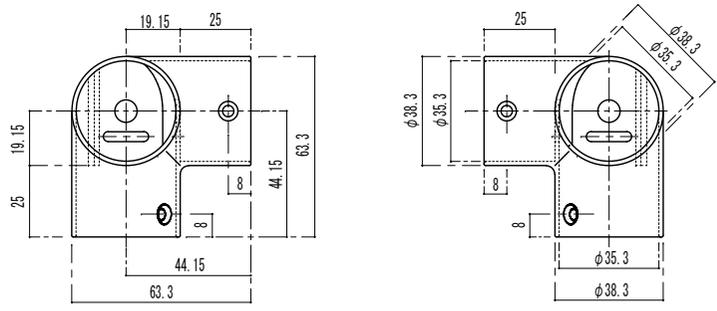
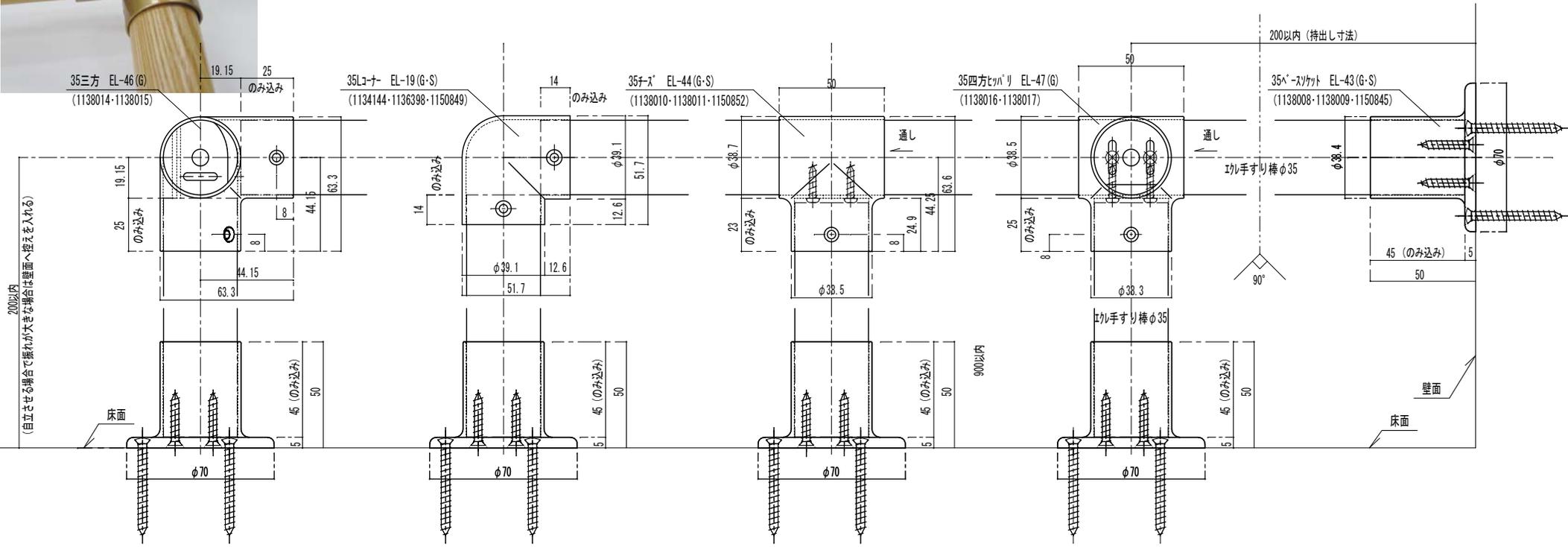




	1138014 EL-46 35 三方 4976415919342
--	---

	1138015 EL-46G 35 三方 4976415919359
--	--

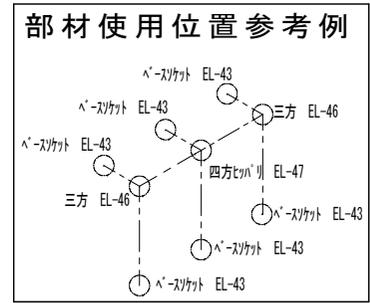
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



付属ねじ
手すり取付: ⊕ 丸皿ねじ 3.5×16溝付 3本

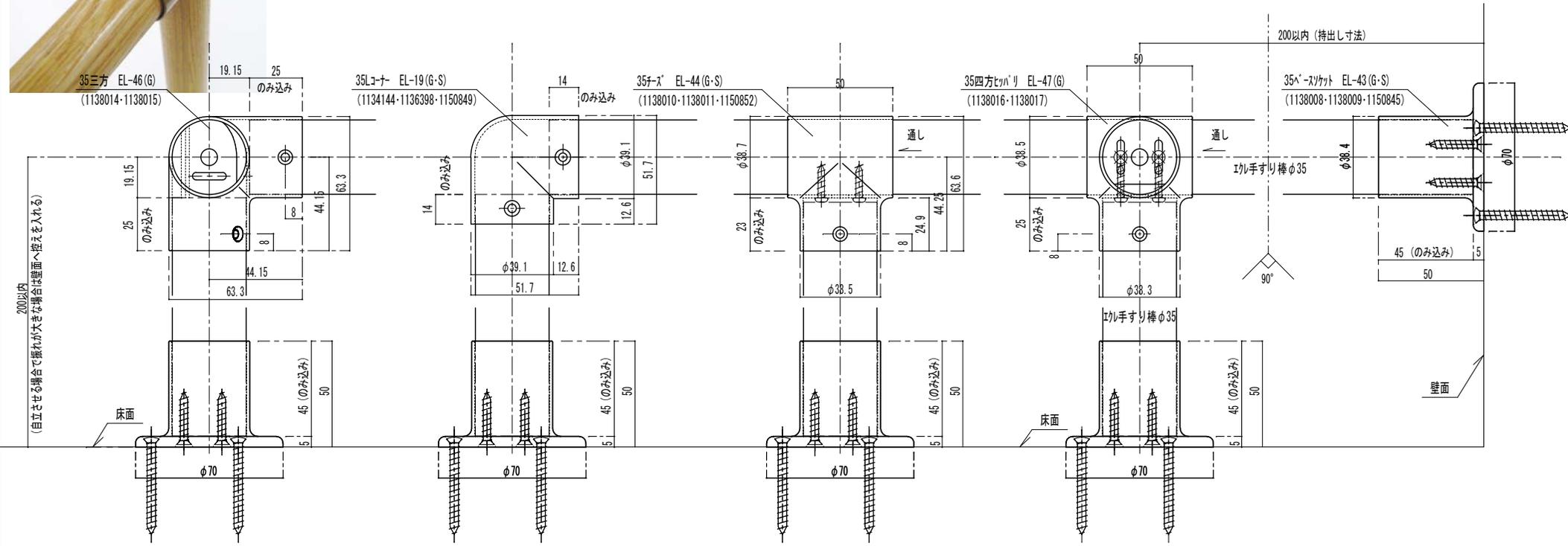
35三方納まり詳細図
EL-46(G)

注意: ねじの破損の恐れがありますので電動インパクトドライバーはご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴2.8mmをあけてください。

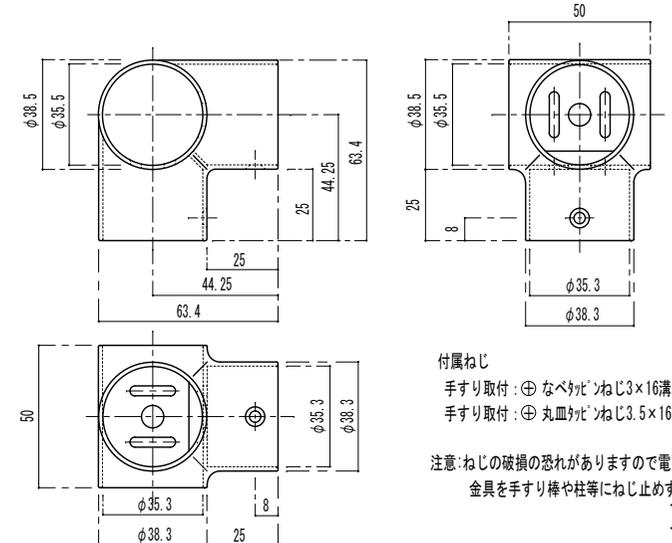


※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

	1138016 EL-47 35 四方ヒツパリ 4976415919366		1138017 EL-47G 35 四方ヒツパリ 4976415919373
--	---	--	--



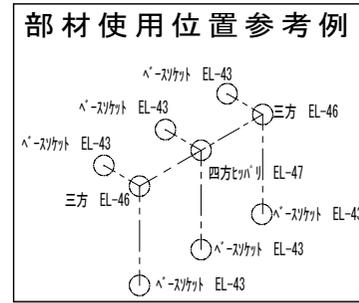
200以内
(自立させる場合で振れが大きい場合は壁面へ控えを入れる)



35 四方ヒツパリ 詳細図
EL-47 (G)

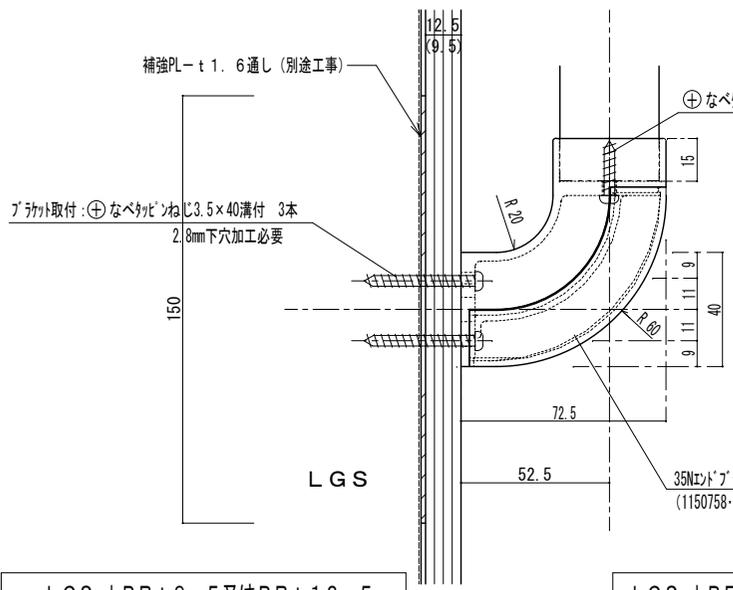
付属ねじ
手すり取付: ⊕ なべツピンねじ3×16溝付 4本
手すり取付: ⊕ 丸皿ツピンねじ3.5×16溝付 2本

注意: ねじの破損の恐れがありますので電動の「パワードライバ」はご使用にならないでください。
金具を手すり棒や柱等にねじ止めする際には必ず下穴をあけてください。
下穴径: 2.8mm (ねじ径3.5mmの場合)
下穴径: 3.2mm (ねじ径4mmの場合)

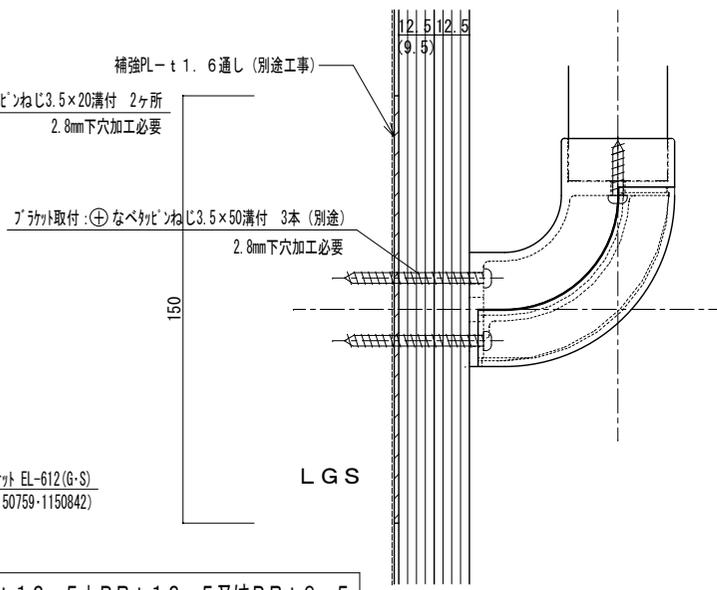


標準下地納まり図

※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート

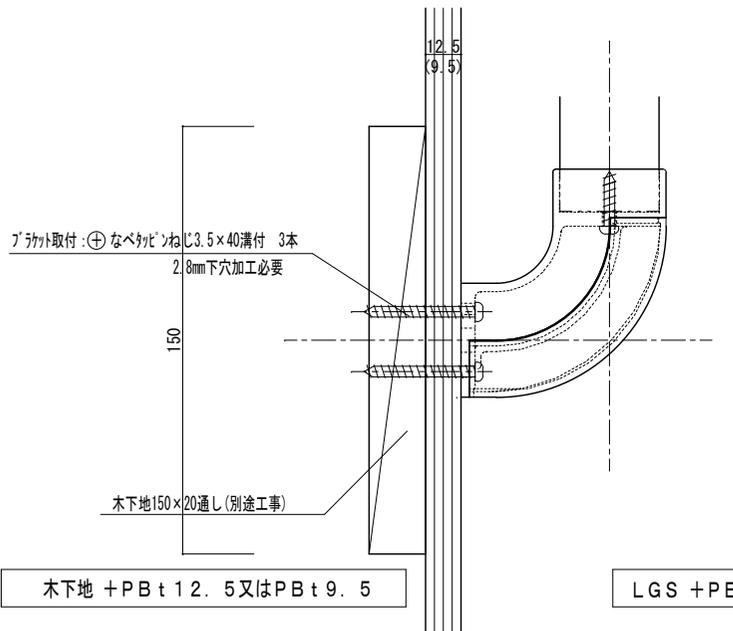


LGS + PB t 9.5 又は PB t 12.5

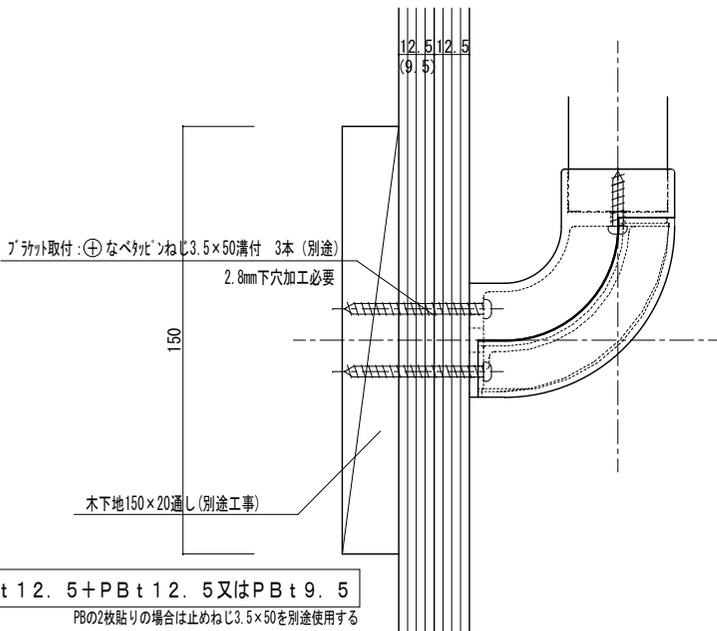


LGS + PB t 12.5 + PB t 12.5 又は PB t 9.5

PBの2枚貼りの場合は止めねじ3.5×50を別途使用する

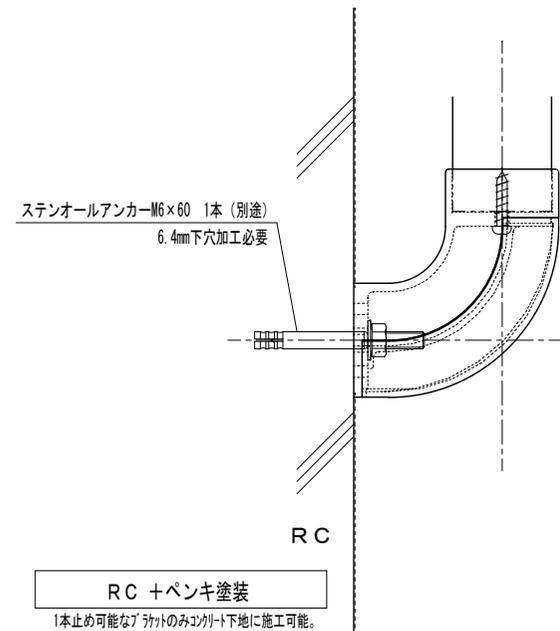


木下地 + PB t 12.5 又は PB t 9.5



LGS + PB t 12.5 + PB t 12.5 又は PB t 9.5

PBの2枚貼りの場合は止めねじ3.5×50を別途使用する

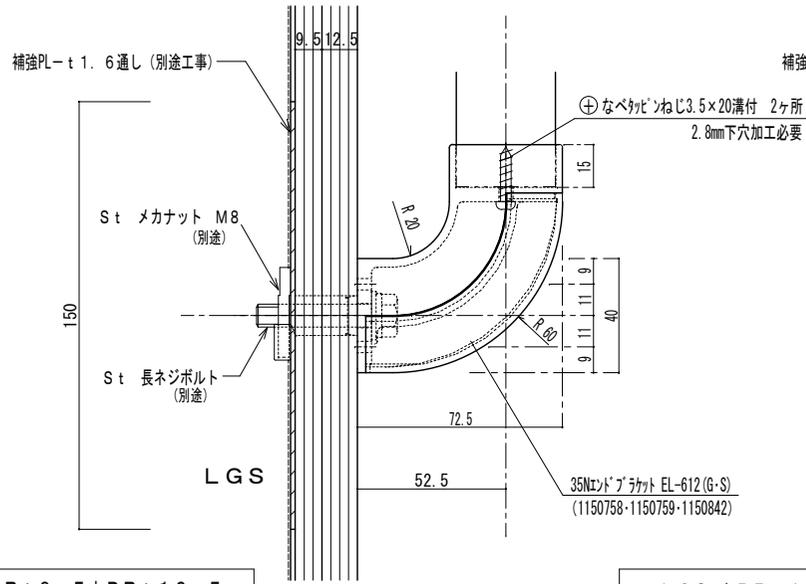


RC + ペンキ塗装

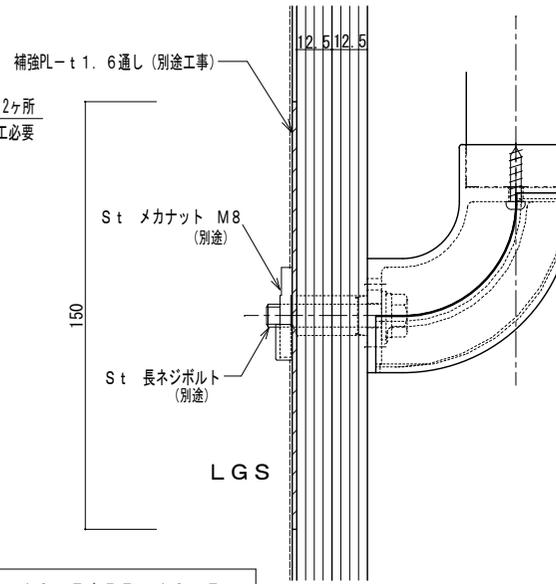
1本止め可能なブラケットのみコンクリート下地に施工可能。

標準下地納まり図

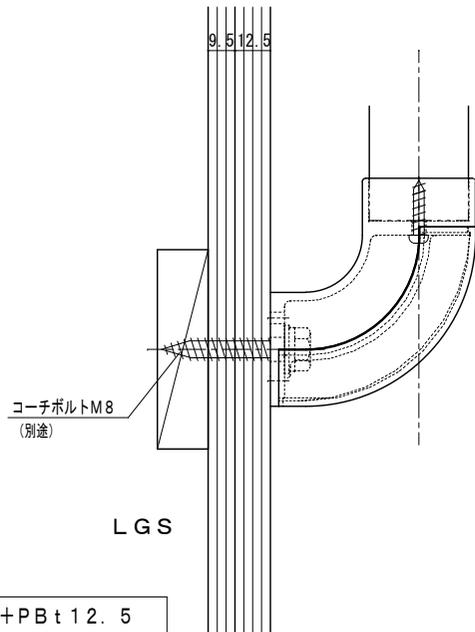
※ LGS=軽量鉄骨下地
PB=石膏ボード
RC=コンクリート



LGS + PBt 9.5 + PBt 12.5



LGS + PBt 12.5 + PBt 12.5



LGS + PBt 9.5 + PBt 12.5

